夕刊 滿洲日報 五月十三日

議會々期延長の要無く政府提出案は全部通過
政策遂行に何等支障を來さず
流石絶對多數黨內閣の天下

【東京十二日發電】特別議會々期も餘す處二日となつたが目下の處會期延長の要なく政府は豫定の如く十四日は閉院式を擧行するものと見られてゐる、即ち今議會中の經過を見るに政府提出の諸法案中盜犯等防止及び處分に關する法律案外七件は既に兩院の通過を見、僅かに殘されてゐるのは義務教育費增額案のみで同案と追加豫算案が貴族院を通過すれば政府の提出案は全部通過し政策遂行には何等の支障をも招かざる事になるのである而して義務教育費增額案は貴族院委員會において十二日も審議續行せられる譯であるが本案も結局は警告附で通過を見會期最終の十三日本會議に上程されこれ亦通過する筈で斯くて政府の目的は十分に達成され絶對多數を擁する我黨天下を祝福し得る譯である、只會期中端なくも惹起された統帥權問題、軍縮問題は議會後までも附き纏ひ更に通常議會の問題として蒸し返へさるべく殊に軍縮條約については今後樞密院の問題として政府に相當の難問を投げ與へるかも知れぬ

水產國策樹立可決
金杉英五郎氏の長閑な遺憾論
けふの貴族院本會議

【東京十二日發電】十二日の貴族院本會議は午前十時半開會先づ日程第二 水產國策樹立に關する建議案（近衛文麿公外十二名提出）を上程、野村益三子（研）の說明ありて

阪谷芳郎男（公）登壇（贊成意見を述べたる後）本案の骨子は北洋漁業權の確保にあるとてポーツマス條約に依る權益をロシヤ側が侵さんとしてゐる事を難じ斯かる狀勢に對して本案は最も必要であると斷じ次で德川議長贊否を起立に問ひ總員起立して可決次で日程第一 國務大臣の演說に關する件に戾り前日に引續き奧平昌恭伯の質問に入る事となつたが安達內相不在のため奧平伯は質問を延期し

金杉英五郎氏（研）登壇（先づ階級鬪爭の激化、犯罪の增加思想の惡化、國體變革運動の勃發等幾多の社會事情を擧げた上）これ等の點よりも見ても現內閣の國民精神緊張に對する施設その他一般の施設が不徹底である事が判る日本の爲政者はその失政を他に轉嫁せんとする惡癖を皆持つてゐる例へば思想の惡化は外來思想の影響であるといひ不景氣については世界的不景氣の餘波であるといふが如きもその一例である斯くの如き態度でよき施政が出來る筈がない

金杉氏長閑な氣持ちらしく朗々と遺憾論を述べ立てるので議長は「首相は忙しいから早く進めて下さい」と注意する

金杉氏 我國の二大政黨に依つて運用された最近十年間の政治は讓讓風船の廻り持ちであつて一方は放漫政策とかいつて破裂するまで膨脹させ一方は如何に吹いても膨れない程までに萎縮させるこの競技會を國民が高い税金を拂つて見せられてゐる樣なものである、どうして中曽の政治が出來ないものか又近頃議會中心主義等と申すものがあるが不謹愼も甚だしい更に我黨內閣といふものがあるが內閣は陛下の內閣である我黨內閣等とは畏れ多い事ではないか首相はこれを如何に考へるか又選擧の度に役人を撫で斬りにするのは怪しからぬ最後に先日小久保君より大義名分を辨へざる大虛無黨の首相だと云はれたのに對し一言も辯解されないのは小久保君を狂人扱ひにしたのかそれともその言を肯定したのかと訊したが首相は既に退席後なので後日首相の答辯を得る事として降壇

花井卓藏氏（交）（自席より）私は軍政の範圍につき陸相を特に名指し專門的意見を求めたいのであるが今日は缺席されてゐるから御出席まで發言を延期する、なほ陸相は昨日出て來られた樣であるがこれは出席されなかつたものと同樣と解する外はない

と述べて質疑を延期し次いで奧平昌恭伯、安達內相の地方長官に發した通牒その他を擧げて攻擊を蒸し返し選擧第一主義を難じ安達內相これを輕く捌けば奧平伯承知せずなほも發言しやうとしたが定刻となつたので議長構はず休憩を宣す時に十二時

「婦人公民權案」に滿員の傍聽婦人　八日の衆議院本會議に劈頭婦人公民權案が上程されるといふので婦人傍聽席は大入滿員の盛況を呈した

貴院分科會議事

【東京十二日發電】貴族院豫算委員會は十一日各分科會を開いたがその結果左の如し

第一分科（大藏）質問未了

第二分科（外務、司法）

阪本釤之助氏（同和）より「駐支公使派遣につき支那側に異議あるとのことなるが、今後承諾を得るは困難か、政府に押切る勇氣ありや、又上海に不逞鮮人の假政府が現存するや」と問ひ之に對し幣原外相は「不幸にして世間に知れたが、未解決問題であり、國際慣例上秘密にするものにつきいへない、しかし支那が外國の公使の任命に同意せぬ例はある、假政府は現存しない」と答へ、司法、外務兩省豫算案を可決

第三分科（內務、文部）質問未了

第四分科（海軍、陸軍）

一條實孝公 一、軍令部、海軍省間に統帥權問題は如何に扱はれたか　二、統帥權についても省部會議制か

堀軍務局長 一、省部互涉規定に依る　二、合議と云つても良い

井上淸純男 國防用兵の實體は兵力量の決定である、兵制二分主義を執る以上海相が軍令部當然の權限に容喙出來ぬと思ふが如何

佐々木主計大佐 行政長官たる海相と國務大臣たる海相とは區別せねばならぬ、國務大臣としては憲法第十二條により大權輔弼の責任から兵力量の決定內部編制の權限を有す

井上男 海相事務管理の範圍は海相の權限の全部か如何

堀局長 海相所管國務は總て之を管理する

鵜澤總明氏（交） 然らば事務管理は軍事參議官會議に出席し得るか

堀局長 出來ぬと思ふ

花井卓藏氏（交） 陸軍々備整理は何の程度迄やつてゐるか

溝口政務次官 目下研究中お答へする程度でないで質問終了、陸海軍豫算案を可決

第五分科（農林、商工、遞信）三省豫算案可決

第六分科（鐵道、拓務）右二省も豫算案可決

附帶決議つきで義教費案通過か
けふ討論採決を見ん

【東京十二日發電】貴族院における義務教育費增額案特別委員會は十一日を以て質疑を打切る豫定であつたが、南弘氏より質疑を十二日に持越したいとの動議を出し伊澤多喜男氏之に反對したが、千秋斯波兩男南說に同意し遂に質疑續行の已むなきに至つた結果本案の討論採決は十三日午後となる模樣で反政府派の企圖する如く豫算案と共に本案も最終日まで持越されることゝなつた譯で本案が通過成立するものとしてもその附帶決議には全額支辨主義並びに財源關係につき相當强硬な意味を含ませ得ることに多大の効果を持來すであらうといはれてゐる

政府との打合了る
＝殘るは軍令部の空氣緩和策 議會の形勢と輿論に注意＝
滯哈中の財部全權

【ハルビン特電十一日發】到着三日目の財部全權は平常と變らず午前九時三十分朝食をとり八木總領事と約一時間に亘り會見の後菅原軍醫の診察を受けたが經過は良好で軍醫は「大した事はない」と語つてゐた、政府との

打合せは 終つた模樣で七日全權が滿洲里より着以後の各種新聞を取り寄せて議會の樣子や輿論に注意したが難關は軍令部方面の空氣と加藤軍令部長の態度如何にあり、中村大佐は全權の意を傳へるため一行に先立ち歸京し軍令部長を納得せしめる、後は今の處山本權兵衞伯よりなく今朝來山本淸氏（財部夫人の令兄）は長時間に亘り全權と密談したが多分軍令部方面の情報を接受したものと見らる、問題はロンドン條約の批准と統帥權に在り、自ら性質は區分され

條約批准 は多少の曲折はあつても御裁可を得るものと樂觀されるも加藤軍令部長の進退を決するや否やは海相としても影響あり軍令部方面の空氣が注目される

尙古賀大佐は貴族院における池田長康氏の全權に對する質問に電報を以て云々とあるも政府から別に何等質問して來なかつたと語つてゐたが海相としての輔弼の責任は軍令部長と密接の關係あり、海相は歸京の後態度を決する意嚮だ、一行は十三日か遲くも十四日に出發の豫定で議會閉院式を見極めてからである

海相に辭職勸告
海軍豫後備將官が

【東京十二日發電】海軍出身豫後備將官より成る洋々會はロンドン條約が軍令部の意嚮を無視した政府に依つて締結され國防力に缺陷を來さしめたものとして軍令部、元帥、參議官方面を鞭撻すると共に財部海相の歸京を待つて引責辭職を勸告することに決定した

海相管掌の資格
首相局長の意見相違

【東京十二日發電】統帥權問題に關聯して海軍大臣事務管理の權限問題が貴衆兩院の問題となつてゐたところ十一日の貴族院豫算分科會で鵜澤總明氏が海軍大臣事務管理と海軍大臣の權限が全然同一だとすれば事務管理は軍事參議官會議に出席することが出來るかと質問したに對し、堀軍務局長は「海軍大臣事務管理は參議官會議に出席することは出來ないと思ふ」と明白に答辯した、然るに首相は衆議院において豫算總會の時內田信也氏の同一質問に對し「海軍大臣同樣出席する權限がある」と答へてゐるし又貴族院の豫算總會において花井卓藏氏が「海軍大臣事務管理は軍事參議官會議に列席するとの質問に對し首相は「それは有ると心得へて居りますけれども未だその場合がないから列席したことはありませぬ」と答へ首相と軍務局長との答辯は全然反對の見解を述べてゐるので此點につき今日又は十三日花井博士の追窮あるものと見られてゐる

末次々長登廳

【東京十二日發電】末次軍令部次長は軍縮會議中の激務に健康を害し靜養中のところ十二日全快して登廳した

婦人公民權案正副委員長

【東京十二日發電】貴族院の婦人公民權特別委員會の正副委員長は十二日午前互選の結果左の如く決定した

委員長　佐々木行忠侯（火曜）
副委員長　阪本釤之助（同和）

胡漢民氏一派の王正廷氏追出策
日支關稅協定に難癖

【上海十一日發電】十日の立法院會議は胡漢民氏議長となり日支關稅協定を審議したが一部委員は國民政府組織法條約締結慣例に反し且つ互惠品目は日本六十餘種支那十餘種で平等條約に非ずと反對意見を述べ十二日臨時會議を開き王正廷氏の說明を求めることゝなつた右は胡漢民氏一派の王正廷氏追出策が具體化したものと信ぜられ或は條約實施にも支障を來たすべしと憂慮せらる

若槻全權歡迎
伊外相グ氏の

【ローマ十日發電】若槻全權は當地に立寄つたがロンドンで卓をならべて會議に當つた僚友伊外相グランヂ氏は十日午餐歡迎會を開いた

市議補選有權者
一萬五千餘名の見込

大連市會議員補缺選擧は既報の通り今秋九月施行されるが、市中には早くも立候補者の顏ぶれが噂に上つてゐる、市役所では懸命に選擧人名簿の調製を急いだ結果、大連市に二年以上居住する者一萬五千五百九十名と判明したが、この中には年齡未滿や軍隊其他の關係で選擧資格の無い者尠くないので十二日午前九時より臨時事務員八名が各手分けし各警官派出所に就いて原籍、氏名、年齡その他身分の調査を開始したが今の處有權者は一萬五千餘名と觀測されてゐる

東鐵の利益分配
露支兩國二百五十萬金留宛
露は全部支那に投資

【ハルビン特電十二日發】東支鐵道の十八年度における利益分配は露支兩國共各二百五十萬金留で理事會決議の結果既に折半されたがロシヤ側はこれを全部ダリバンクに預金し支那中小工業の投資に當ると共に五十萬元程度の特產物買占めをしてゐる、この資金によつてダリバンクは愈々積極的に經濟的進出を計る目的で北滿のみならず南支の國營機關の活躍は期待されてゐる

東鐵收入豫算
六千五百萬金留

【ハルビン特電十二日發】東支理事會は此程一九三〇年度の收入のみの豫算案を討議し六千五百萬金留と決定した、尙支出は管理局方面の工務、材料の各課が二ケ月餘を經過したが未だ成案を得ぬのでその決定を見た上で討議することになつた

豫算案と研究態度
大體承認方針

【東京十二日發電】貴族院研究會は十二日午前九時半院內に總會を開いて五年度追加豫算案に對する研究會の態度決定につき協議の結果常務委員及豫算委員に一任することに決定し十時散會したが研究會では更に豫算第一、第三兩分科會が終結するを待ち十三日午前院內に總會を開き最後の決定をなすはずであるが研究會としては豫算委員會決定通り追加豫算案を承認する方針であると

義教案對策協議

【東京十二日發電】十一日貴族院義務教育費委員會は當日を以て質問終了の豫定であつたが、反政府系委員南弘氏（交）の作戰で遂に質問未了のまゝ散會した、散會後政府は伊澤多喜男氏（同）を招き善後對策につき協議した

五月は支那の記念日月
南北戰爭で今年は靜穩
會合無く傳單のみ

◆…國民黨の革命記念日は一ケ年を通じて二十九、その約四割はこの五月で即ち五月は國民黨の記念日月といはれてゐる先づ一日のメーデーを初めに三日はなは記憶に新しい濟南事件の五三記念、日本帝國主義者が山東に出兵し北伐を阻止し同胞三千六百餘を慘殺したと誇張してゐる

◆…四日は五四記念で民國八年北京學生賣國奴章宗祥等を毆打した空前の學生政治運動、五日は民國十年孫總理廣州に歸り非常國會において大總統に當選した五五記念七日は民國四年日本が袁世凱に二十一ケ條の最後通牒を發した五七記念、つゞいて九日は袁世凱が日本の二十一條を承認した五九記念これ等は國民黨の天下でない時でも排日屋の好題目であつたが今では中央部の命令で一齊に記念式を擧行することになつてゐる

◆…十八日は陳烈士殉難記念、民國三年袁世凱は二百萬元を費して民黨に對し暗殺政策を行つたが旨を承けた馮國璋は今は別府にある張宗昌氏を利用し張宗昌氏は更に部下、程國瑞氏を使嗾して上海の佛租界山田潤三郎氏邸で陳其美を斃した、卅日は民國十四年英帝國主義者が上海において民衆を屠殺し武力を以て國民革命運動を撲滅せんとしたとあるから勇ましい所謂上海事件の五卅慘案記念といふ長々しい記念日を以て五月を了つてゐる、まさにその數八つ

◆…南支もそうであらうが北支那においては恒例の如く排日屋、學生を始め之を藉つて地方の地安の紊亂を策する不平の徒は種々の會合を策してゐたが今年は南北の對戰、共產黨の飛躍等あり官憲の警戒珍しく嚴重であるから會合等はないが、それでも支那街の要所には排日ポスターが貼附され不穩極まる傳單も配布された

◆…しかし大體において山西當局は反蔣戰爭に懸命でしかも北方政府の樹立を策してゐるデリケートな關係から對外的に事端を惹起するが如きことがあつてはとて細心の注意を拂つて取締をつゞけると共に日本租界との境界には武裝巡警を配置して打つゞく記念日を警戒してゐる＝寫眞はポスター（天津特信）

江南招撫使
孫傳芳氏太原へ

【天津十一日發電】江南招撫使に就任する孫傳芳氏は昨日太原へ向つた

奉派買入の飛機到着
大連入港船で

張學良氏は時局柄新銳の武器購入に大童となり歐米各國における優秀なる文明武器を續々買入れてゐるが、露支紛糾によつて空軍の必要を痛切に感じた學良氏は空軍の充實を計ることゝなりさきに佛國より航空技師を招じ航空界の發展に大童であるしかして十一日浦鹽經由入港したシチーオブシヤンハイ號にて佛國における最新式の優秀機七臺が陸揚された

樺山愛輔伯
けふ大連視察

ロンドン軍縮會議顧問樺山愛輔伯は十一日夜來連ヤマトホテルに投宿したが十二日は昌光ガラス會社その他を視察し午後二時仙石滿鐵總裁を訪問、同六時半よりは星の家における滿鐵の招待會に出席する筈

仙石總裁靜養

星ケ浦の別莊に病氣靜養中である仙石滿鐵總裁は頗る元氣なるも醫師の勸めでなほ一週間位は出社を見合せ靜養の模樣である

人事

▲木原楯次氏　十二日下り機で京城より來連
▲芦崎幾次郎氏　同上
▲齋藤實氏　同上
▲齋藤勘七氏　同上
▲日高定治氏　平壤より同上
▲高澤彌三郎氏（會社員）十二日上り機で京城へ
▲高柳保太郎氏　十二日發奉天へ十五日歸連のはず

大觀小觀

日支關稅協定に對し、支那側に不滿ありといふ。隴を得て蜀を望むといふか、とにかく平等でないといふのだ。

◇

手を引けばオンブをといふ類だ

◇

第五十八議會も大切りとなるので、貴族院までが議事引延ばしやら、統帥權、軍部大臣事務管理などを蒸し返す。

◇

併し峠は越し、しかも却つて蛇足を出したこと、今議會の如きは蓋し稀有。

◇

義務教育費增額も警告付でらゐで晁か。民政黨の提唱した議案で財政案である以上、衆議院を多數で通過した以上、貴族院で今さら阻止も相成るまい。

◇

そこで第五十八議會も兎もかくも無事終了か。

走馬燈

記事輻輳につき本日休載

天氣豫報

十三日（西の風）晴一時曇

滿潮　午前十時三十分　午後十時四十分
干潮　午前三時五十分　午後四時五十五分

彌よ御氣色麗し 御北行の秩父宮殿下

けさ、鐵の都 鞍山を御視察

學生、郷軍、青訓生を御親閲 首山に向はせらる

【鞍山特電十二日發】湯崗子對翠閣に一夜を過させられた秩父宮殿下には御機嫌いよ〳〵麗しく、十二日朝對翠閣を出でさせられ玉泉館前より清林館裏へと泥湯を御覽あつて朝風強き路を湯崗子驛より特別列車に召され八時御發車、鐵の都鞍山に向はせられた、千山驛を過ぎて鐵路を夾み車窓に迫る西鞍山、東鞍山の山腹に露出した鐵鑛にお目を留させられつゝ八時二十分鞍山驛御着、直ちに有資格者に拜謁を賜ひ驛前に堵列した鞍山中學生、在郷軍人、青訓生等を御徒歩にて御親閲あつて自動車に召され選鑛工場にお成り、大孤山より運ばれた鑛石が機械力によつて選鑛される有樣を台覽、千秋所長の御說明を御聽取、日暮山より鞍山市を御眺望あつて事務所西門より銑鐵工場へ向はせられて第三鎔鑛爐の五百噸爐の前に立たせられ千秋所長に種々御下問あり、製鐵事業に就いて御見學遊ばされて十時四十分鞍山御發首山に向はせられた

橘山に御登攀

に向はせられた、御案内役は私財を投じて戰跡の保存に努めた男澤首山驛長で今回の光榮を思出として近く勇退する一世一代の勤めである、宮には橘山中腹の關屋第三十四聯隊長戰死記念碑を弔はせられ、それより山頂の戰跡記念碑に御登攀、御足許には軍神橘大隊長が奮戰した塹壕が今尙殘り當時の

激戰を 偲ばせ橘中佐の碑が立つてゐる、午後一時より宮には奧軍の遼陽總攻擊の根據地となつた戰史につき三宅參謀長香月少將、中村少將より講話を聞し召され遼陽を俯瞰し給ひ我軍の砲擊の目標となつた白塔を指呼の間に御眺めあつて御下山、御歸途(三時)達子營の支那部落に入らせられ支那豪農の家にて滿洲農民の生活を御視察あらせられた

男澤首山驛長の光榮

【遼陽特電十二日發】御說明役たる首山驛長男澤芳三郎氏は特に殿下のお許しを得て橘山々頂に佇ませられた宮の御勇姿と達子營の支那部落を出でさせ給ふところを謹寫申上げて首山、橘山の全景寫眞と共に獻上の光榮に浴した

英靈を御弔慰

達子營の支那部落にお成り 滿洲農民の生活を御視察

【立山特電十二日發】橘山御研究の秩父宮殿下には午前十一時首山御下車、驛の東、燥中の道を一里あまり東北へ、左に達子營の支那部落を御覽遊ばされつゝ烈風のなかをお徒歩にて陸大生と共に橘山

今曉、露天市場の火事

十八名無殘の燒死

靴乾燥用の箱から發火、二軒燒く 保險金欲しさの放火?

十二日午前二時四十五分、市內小崗子立町露天市場一區西二號靴商李洪全(五二)方より發火し見る〳〵うちに隣家の吳服商江濟川方に燃え移つたのを同家に就寢中であつた店員王國興(三七)が發見し、素裸のまゝ戶外に飛び出してこの旨急報したが、小崗子消防支署員が駈つけた時には既に兩家は

火の海 と化し手の下しやうもなく大連、沙河口兩消防署の應援のもとに同三時廿分漸く鎭火した、李洪全方では發火と同時に二階に就寢中であつた店員四名は二階天窓より漸くにして難を免れたが、階下に居つた主人李洪全ほか家族及び店員十七名は內部より施錠してゐたため黑煙に包まれて逃げ場を失ひ何れもその場に窒息燒死した、今曉鎭火と共に鍵を持つたまゝ土間に橫はつて居る李洪全ほか十七名の

死體を 發掘柩に收めたが附近は目もあてられぬ酸鼻を呈してゐた、一方小崗子署よりは大內署長を始め豬股司法主任外係官、池內檢察官と共に現場に出張實地檢證を行つたが、發火原因は前夜十一時李洪全方にて使用して居つた靴乾燥用の箱より發火したものらしく、損害は目下取調中であるなほ傳へらるところによると吳服商江濟川方では最近多額の負債を有し商品に

三千圓 の保險を附して居るところより保險金欲しさに放火したものではないかと覩み、小崗子署では吳服商主人江濟川を引致して目下この方面について極力取調を進めて居る

一時は心配

大沽の土匪暴動に遭遇の天潮丸

既報大沽における土匪の暴動はその後少康を得、白河遡航の難に遭遇した大汽定期船天潮丸はまる一日遲れて十二日午前無事大連入港廿番バースに橫付けられたが當時の模樣につき三本多二船長は語る十日午後一時、乘客七十餘名をせ乘いつもの如く天津より塘沽に下つて行つたが塘沽の上流廿哩、葛沽附近において約千名の土匪が軍隊と衝突し航行中の佛國ランチか流彈に當つて二名の負傷者を出したなんて事を聞いたので幾分危險を感じながら更に下つて行くと支那の巡邏船雄飛號が停船を命じ「この下手で目下交戰中で若し船影を認めると射擊されるであらう」と警告されたので何分數十名のお客の生命を預つてゐる責任上、天津に引返した、本船の無電でそれと知つた各船會社では大騷ぎとなり佛國駐屯軍が出動するなぞ一時はどうなるかと心配し、一部では時局柄傳作義軍が寢返つたのでは無いかなぞといはれたが、結局土匪が掠奪の目的で部落を襲擊したに過ぎず靜まつたので大急ぎで下航して來た、尙商船の貴州丸、華船新利號も同

極東競技の水上豫選

第二日の成績

【東京十一日發電】極東競技大會全日本水上競技豫選第二日は十一日午前十時より芝プールに擧行された決勝成績左の如し

男子組 ▲四百米自由型 一着米山(早大)五分一四秒二、二着松本(關西學院)三着宮崎(濱松市)

▲百米背泳 一着入江(早大)一分一四秒四、二着木村(早大)三着若山(廣島一中)

▲五十米自由型 一着高橋(早大)二八秒二、二着橫田(同志社)三着熊野(早大)

▲二百米平泳 一着塚原(早大)三分二秒四、二着馬渡(明大)三着關(米子中)

▲千五百米自由型 一着牧野(見付中)二一分一九秒八、二着鈴木(明大)三着永見(隅田クラブ)

▲百米自由型 一着伊藤(關西)一分四秒、二着川石(慶應)三着森(早大)

女子組 ▲二百米自由型 一着大澤(ヤシマ倶樂部)三分二〇秒六、二着沖(京都二條高女)三着南部(東京女子水泳倶樂部)

▲百米背泳 一着中川(東京女子水泳倶樂部)一分四四秒二、二着高野(ヤシマ倶樂部)三着菊池(川崎水泳協會)

▲二百米平泳 一着渡邊(伊東水泳倶樂部)三分五五秒八、二着吉村(京都二條高女)三着粟村(東京女子水泳倶)

▲五十米自由型 一着松澤(市岡高女三五秒(なほ松澤は准決勝に於て三四秒八の日本新記錄を作つた)二着荒田(京都二條高女)三着神谷(愛知第一高女)

▲二百米背泳 一着中川(東京女子水泳倶)三分五〇秒八、二着高野(ヤシマ倶)三分五四秒

▲百米平泳 一着前畑(杉山高女)一分三二秒四、二着渡邊(伊東水泳倶)三着吉村(京都二條高女)

▲百米自由型 一着永井(無所屬)一分二四秒、二着荒田(京都二條高女)三着大澤(ヤシマ倶)

印度選手入京

【東京十二日發電】極東大會に出場する印度選手はヘミツド、サクトン、ユーサックの三氏はコーチ象マネーヂヤーヌケルジー氏と共に十一日午前十時半東京着赤坂區乃木坂クラブに入り直ちに關東陸上競技を參觀した、ヘミツド氏は主將でアムステルダムの大會に出た事ありハードル、走幅跳、三段跳、十種の精鋭、サクトン氏は十ヤード十秒の記錄を持ち三段跳、走幅跳も得意、ユーサツク氏は走高跳、ハードルの選手である

六A對一で 明治勝つ

對法政二回戰

【東京十一日發電】六大學野球リーグ明法第二回戰は十一日午後零時半より神宮球場で池田、三宅、淺沼三氏審判の下に法政先攻で開始左の如く六A對一で明大勝つ、バツテリー明治(赤木、井野川)法政(若林、成田)

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法政	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
明治	0	1	0	0	0	4	1	0	0	A 6A

女子國際競技 派遣選手決る

【大阪十二日發電】チエツコスロバキヤのプラーグに於て開かるゝ第三回女子オリムピツク大會代表選手は十一日左の通り決定した

本庄ハツ(京都二條高女、十九)種目六〇、一〇〇、四〇〇リレー▲渡邊澄子(名古屋高女、十五)六〇、一〇〇、走幅跳、四〇〇リレー▲中西ミチ(京都二條高女、十七)八〇ハードル、一〇〇、四〇〇リレー▲村岡美枝(愛知第一高女、十八)六〇、一〇〇、走幅跳、四〇〇リレー▲人見絹枝(大每、二十四)六〇、一〇〇、二〇〇、八〇〇、走幅跳、槍投、圓盤投、三種競技、八〇ハードル、四〇〇リレー

なほ補缺は十九日決定のはずで派遣選手は二十日から美吉野グラウンドに合宿練習を開始することゝなつた

デ盃戰歐洲ゾーン

伊國五—埃及〇

【ローマ十一日發電】デ盃庭球戰歐洲ゾーン二回戰イタリー對エヂプト第三日は左の成績でイタリー勝ち結局五對零で優勝す

デステファニ(伊)(六—〇、六—二、六—〇)リツチエス(埃)

デモルプルゴ(伊)(六—四、六—二、六—〇)グランキロ(埃)

米雜誌記者團 先發けふ來連

極立往生を喰つた

かねて來滿を傳へられてゐた米國雜誌記者團一行十八名は十三日入港の長城丸にて上海より青島經由來連するが、それに先立つて十二日天津より入港した天潮丸にて米國通信雜誌社極東駐在員が來連した、即ち米國聯合通信社東京駐在員ポーン氏夫妻並びにシカゴトリビユーン社北平駐在員ドロシーベス夫人で、三名は一行に先立ち滿鐵その他との交涉案內の任を帶び天津を經由、大連において待合はせ落ち合ふためであると、一行は上陸と共にヤマトホテルに向つた

瓦斯展 人氣を博す

あす製造工場を一般に解放

南滿瓦斯會社の創業二十周年記念展覽會は去る七日より常盤橋畔の本社に於て開催されて居るが、好天氣續きに初日以來觀覽者踵を接して殺到し押すな〳〵の盛況を呈して居る、殊に十日の本祭當日の如きは入場者一萬六千七百を算して全く割れんばかりの人氣を博し係員は文字通りに轉手古舞を演じたが、初日以來十一日まで五日間の觀覽者を通算すれば約四萬人に達してゐる、更に角家庭生活中臺所に關するものだけに一般の人氣を呼んで居るがわけて卽賣店は廉價と確實をモツトーとし一圓每に景品付であるといふので一段に購買欲を唆つてゐる、尙瓦斯會社では入船町の(大連驛裏)瓦斯製造工場を十三日午前九時より午後四時まで一般に解放して瓦斯知識の普及に努めることになつて居る

福田博士告別式

【東京十二日發電】法學博士故福田德三氏告別式はキリスト教式で十一日一橋商大講堂にて行はれた

日露伊人共謀して 大掛りの拳銃密輸

モダーン女給を囮りに使った 首魁中村遂に檢擧

色仕掛けで外國人を仲間に引入れ日露人數名共謀で大規模な拳銃密輸を企てゝゐた奇怪な事件を目下大連署で取調べてゐる、去る二日午後四時ごろ市內桃源臺居住白系露人トラフイム、ヤコブレビツチ(三二)が拳銃廿二挺と實彈千五百發を大連驛から奧地に密送すべく運搬中を大連署員に檢擧されたことは既報したが、爾來同署では

裏面に 日本人の連絡者多數ある見込みで刑事係で鋭意內偵中のところ、果して市內紀伊町三五番地タウヌスカフエー經營者中村力雄(三五)が首魁となり日、露、伊の三ケ國人數名を手先に巧に官憲の目をかすめ、今日まで大量の拳銃密輸を企てゐたことが發覺し十日同人を檢擧すると同時に同類者の檢擧に手を伸ばしてゐる、殊に中村は當局の嚴重な警戒眼をかすめる爲めイタリー人コンテイー(二七)をして密輸連絡を行はしめることを企て、同人を仲間に引き入れることに苦心の結果、自分が經營してゐるタウヌスカフエーの女給小野田松子(二七)といふ

美人を コンテイーの妾に世話して遂に目的を達し、今日まで大規模の密輸を彼等の手によつて行はしめてゐた、伊太利人の妾となつた小野田松子はモダンガールで先日まで日華證券會社森某と六ケ月であるが共犯關係はない模樣である

大連 飲食店組合の 內訌愈よ表面化

保守派脫會の形勢

突如改革派の出現により過般總會において內部の改革が行はれた大連飲食店組合では爾來改革派と保守派に分裂し內訌を續けつゝあつたが、遂に舊麵類部長粟間房次郎氏等の保守派は改革派の提携の途なしとし組合を脫會すべき形勢で紛糾はいよ〳〵表面化して來た、卽ち保守派の

言分は 過般定期總會に際し桑島知組合長を中心とする改革派は總會前から役員乘取りの策動を試み、組合員の抱き込み、委任狀の狩集めを行ひ、不純な動機に基づく投票を行つて麵類部、洋食部、雜種部の三部制を全廢し、十九名の新役員のうち十七名まで改革派の手に占めたことは形式上投票によつたといへ裏面に醜き策動の手が動いてゐたことは明かであるといふにある、これに對し改革派は保守派は從來斯界のため何等貢獻するところなく單なる

名譽心 から役員の職に名を連らねてゐたに過ぎず、斯界漸く多端ならんとする時、斯る無能の役員を戴くことは斯界の發展向上のため斷じて許さるべきものでないとの意見を有してをり、兩者の提携は目下のところ不可能とされ保守派の脫會で近く大連飲食店組合は二分するものと見られてゐる

消費組合の 改革につき陳情

株式組織化の實現方 經濟聯盟から組合當事者に

過般來沿線各地の代表者と共に消費組合問題の對策考究中であつた滿洲經濟聯盟會の小田會長は同副會長千田次郎、伊藤謙次郎、鵬尻彌太郎の三氏と共に九日午前來連滿鐵本社に消費組合幹部を訪問し興業部長室にて日村事務理事以下市川、酒井兩常務理事、元木總主事等と會見の上左の如き陳情を爲す所があつた

經濟聯盟會では各地代表者と協議の結果消費組合問題の根本的解決策として、先般湯崗子に於て開かれた全滿大會に於て可決された第一案(遼陽案)を骨子として滿鐵消費組合を單に社員のみの機關たらしめず、これを全滿邦人のための仕入機關とするため本組合を株式組織に改めて在滿同胞の差別的觀念による惡弊を除去し、彼此生活を安定に導いて行詰りに面せる小賣邦商の振興を期することに意見の一致を見るに至り、之が具體案につき目下研究中なれば消費組合に於ても此點を考慮されて組合の株式組織化について研究されたい

右に對し消費組合側では一、二回の兩者の會見のみでは速急に適當な具體案を得ることは困難であるから兩者は協力して今後その研究に着手して案を練り上げることにしたいと答へ、更に聯盟側では商議聯合會をも動かして右消費組合の株式組織化實現に努めることを言明して即夜離連、十日奉天に於て右出連報告を兼て今後の方針につき協議した筈であるが、今回の聯盟會側の提議は著るしく現實的となり、從來の小賣商中心主義より脫却し來れると共に一方輸入組合聯合會乃至商議聯合會案(大連案)の品種制限、配給價格の市價主義、社員外配給廢止、現金配給制等々の諸條件を一掃した開放的なものらしいので本問題の今後の成行は注目さるゝことゝなつた

第十四回州內 軟式庭球大會

五月廿五日午前九時から 大連北公園滿鐵コートで

申込　五月二十日までにメムバー及び申込金一圓を添へ本社運動部宛に申込むこと

規定　明治神宮競技庭球規定に依る

使用球　丸菱ボール

主催　滿洲日報社

娘危し

すんでの事に船員の毒牙に

十一日午後十一時ごろ半狂亂の樣に取り亂した娘が水上署に飛び込み保護方を願出た、取調ると右は市內二葉町宮下喜二方長井チヨ子(一七)といひ、最近家族のものと意見が合はないといふので午後六時適當な船があつたら內地にでも逃げ樣と無斷家出して埠頭渡欄の邊りをウロ〳〵してゐたところ、一見下級船員らしき廿七、八歲の男がなれ〳〵しく話かけ、果ては待合所內の婦人便所に甘言をもつて連れ込み怪しげな振舞に及ぼうとしたので急に恐ろしくなりかくは保護を願出たものであること判明水上署では取敢ず保護を加へ十二日宮下を呼出して嚴戒を加へ身柄を引取らしめた、なほ船員樣の痴漢は目下搜査中

公設市場物價

台所メモ

品名	單位	價格	價格
鯛(生)	百匁	八〇〇	四五〇
まぐろ	同	二五〇	一八〇
ほうぼう	同	六〇〇	二五〇
いか	同	〇六〇	―
水いか	同	三〇〇	二〇〇
たこ	同	三〇〇	二五〇
ぐち	同	二五〇	二〇〇
えび	同	〇六〇	―
ひらめ	同	一八〇	一三〇
すずき	同	〇七〇	―
さわら	同	二五〇	一〇〇
めばる	同	一二〇	〇八〇
あら	同	二〇〇	一〇〇
ぼら	同	一八〇	〇八〇
かれい	同	二〇〇	〇八〇
さば	同	三〇〇	一〇〇
[illegible]	一西	二〇〇	一〇〇

艶色生膽祕譚 (10J)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

品川沖(五)

雨こそ止んではゐたが、風は依然たり、猛り狂ふ波もさほどに靜まつてはゐなかつた。

が、救はれた船は新造のせいか、それとも船頭の腕か、巧にくだけよせる波がしらをさけつゝ岸邊近くへ寄つてゆくのだつた。

「この嵐の中を、どこからおいでなされた」

「はい、夜釣に出ましてな」

「それがしとても、好む道故からした失敗もままあることぢや」

武士は笑つた。

「あの、申遲れましたが手前ことは……」

「あ、お名告りあるな。さすればそれがしも名告らねばなりますまい、唯ゆきずりの奇緣とのみ思し召されたい」

武士は手をふる。

蘭川はいよ〳〵怪しく感じはじめた。

その際……

船頭は一心こめて櫓を押してゐる。

ズッと近よつた蘭川、武士の耳近く唇をよせると囁いた。

「もしや宮川左近殿ではござらぬか」

「え?」

武士はギョッとしたが、すぐ訊き返した。

「左近ならば何んと召さる?」

これには蘭川もまいつた。

「おゆるし下されい、湯島の蘭川でござるよ」

「蘭川殿?」

武士は首傾けてゐる。

「しまつた、こりやア人違ひだつた。ええうつかりと本名告げてしまつたが」

蘭川は油斷なく對手を見守つてゐた。

と、件の武士はやがて囁いた。

「左近のことをききたいはそれがしこそでござる。あれに見える灯は品川、ぢき船がつきませう、その上でゆつくりお話を承らう」

蘭川はあつけにとられた。

左近の聲が左近のことをきゝたいと云ふ。その瞬間閃いたは

「おゝ、追分宿であの妙香とやらに若徒の五三郎が云つた言葉…」

蘭川は左近が双生兒右近に救はれたのである。

「こやつが右近か、して見ればお仙めとしめし合せたがこやつか知れぬぞ。えゝうつかりと蘭川の名を云つてしまつたが、ままよ、どうで一旦は死んだ身だ、それがこの右近に救はれたのだ、まさかに生命を申しうけるとも云ふまい」

蘭川はかう思ひ返すと大きくうなづいた。

「私も折入つてお願ひやらお話がございます」

「ほう……」

對手の武士はそれつきり默つてしまつた。

船が岸へついた頃は、風も波もまつたく靜まり、夜はしら〳〵と明けそめてゐた。

「船宿へ歸るがよい、いづれ近いうちにまいるぞ」

武士は船頭に充分の酒代をとらせると、棧橋へヒヨイととびうつつた。

「蘭川殿とやら、御案内申さう、まづその濡れ衣物をお乾しなさらねばなるまい」

とある小料理屋の門をくぐると馴染らしく、迎へる女中たちにかるく會釋を返してずつと奧へとほつた武士は、覆面を無雜作にといた。

「おお……」

蘭川が驚きの瞳を尻目にかけて

「驚きめさるな、左近ではござらぬ」

「では右近殿か?」

「え? それがしの名を御存知あるとは?」

「は、は、は、は、は、お仙めをかどわかしめされた、いはば讎仇でござるからな」

蘭川は思ひきつてから凄んだ。

第六回滿日勝繼碁戰 (勝四回目)(林氏三回)

二段 井上 (二子)　(作氏) 大市氏

(一―百 棋譜)

○八一ロの六　○八五ルの十八　○八九チの十三　○九三ロの十三　○九七ニの十一

●八二ロの五　●八六ヲの十九　●九〇ハの十八　●九四ロの十二　●九八ハの十一

○八三チの十二　○八七チの十四　○九一ロの十八　○九五ロの十一　○九九ロの十九

●八四への十　●八八トの十五　●九二ニの十八　●九六ハの十二　●百 タの十

―【5】―

キネマと演藝

保健映畫を全國で上映　全國都市衞生大會から内務省に申請

先に開催した大日本活動寫眞協會と國產活動寫眞協會の春季聯合會決の結果、國粹宣揚の意味から「君が代」を全國の常設館で上映、好成績を收めてゐるが、今回尼ケ崎市衞生組合聯合會から全國都市衞生聯合會に提案した保健衞生に關するフイルムを全國各常設館に月二回、若くは一週一回上映せしめ國民の保健衞生思想の喚起につとめる件は滿場一致可決され、同大會の名で內務省に然るべく發令方を申請することになつたが、內務省としてこれを容るるや否や又如何なる形式で各映畫會社に傳達するか、映畫會社から起した「君が代」の上映の場合と違つて保健映畫を必ず(毎月一回でも)全國常設館に上映せしむるといふ事は餘程むづかしい事で、從つてこれが實現は容易でないと觀られてゐる

昇之助一座　二三日目の語物

非常な期待をかけられて十一日歌舞伎座で初日の蓋を明けた豐竹昇之助一座、義太夫愛好家は勿論一般から久方ぶりの大物といふので素晴らしい人氣、因に二、三日目の語り物は左の如くである

二日目(十二日)

御祝儀寶入船(昇若)▲妹背山御殿(昇華)▲伊賀越六ツ目沼津の段(昇光)▲玉藻前三段目(小登昇、糸新六)▲太功記十段目(昇之助)(糸新六)▲大岡政談(燕若)▲岡部三十郎道送(放駒)▲義士快擧錄(燕太夫)

三日目(十三日)

御祝儀寶入舟(昇若)お靜禮三小磯ヶ原(昇華)大岡政談「續」(燕若)合邦ヶ辻「合邦內の段」(昇光)日吉丸三段目「小牧山城中の段」(小登昇、糸新六)籔井玄意(放駒)お俊傳兵衛「堀川猿廻之段」(昇之助、糸新六)鬼丸國綱の由來(燕太夫)

◇◇アスファルト◇◇

「アスファルト」とは大都會といふ意味を象徵的に現はした言葉として此處では用ひられて居る。大都會の雰圍氣の中に作り出された交通巡査と女賊との物語り、獨逸ウファ社大作ヨーエ・マイ氏監督チスタフ・フレーリッヒ氏ベテ・アーマン孃主演【常盤座上映中】

噂話

常盤座、十一日からのアスファルトを土生と相良と長谷川で交替辯演すると聞いて俄然色街に「わてい土生さんの時行くわ」、「いやらし、わていは相良さんの時にするし」と云ふのでケン〳〵ゴウ〳〵▲大内內傳次郎に絡まる情報、大岡政談は四篇まで作りそしてその間に目下大毎連載の大佛の由井正雪を完成して更に大連にも顏見せに來るといふ、だが何れも彼の病氣全決のうへの話▲本社の新らしい試み「この母を見よ」のシナリオ風の映畫小說構成しかも畸面座同人の手になるといふので讀者間に好評嘖々▲豐竹昇之助一行十一日挨拶廻り、即座でお目見得、初日からドウスル連がワンサ〳〵。

演藝日記

▲五月十日　大連神社祭禮、お祭りには人々が街頭へ溢れ出て、活動常設館としては餘り有難くないものだ相だが、それでも「忠臣藏」をかけて居る大日活は晝夜とも大入滿員、大日活に次いでよく入つて居たのが「踊る幻影」の初日をあけた演藝館であつた。今日大日活の長館主が內地から陸路歸連した

ラヂオ

大連 JQAK

五月十三日午後七時

▲五月祭練習(イ)合唱石森延男作歌、櫛木龜二郎作歌(ロ)舞踊櫛木龜二郎
▲筑前琵琶「項羽」(上)法位山服部旭葩
▲長唄「雛鶴三番叟」北村席月組唄宇女玉、同宇女柳、三絃歌作、同福べ、笛お秀、小鼓てまり、同福豆、同ゝ子、大鼓宇女子、太鼓百々一、指導杵屋六寒三郎
▲鳴物田中傳兵衛
▲支那劇「失街亭」東遼俱樂部々員
▲料理献立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操

東京 JOAK

十三日午後六時廿五分

▲講演「ヨーロッパより歸りて」特命全權大使安達峰一郎
▲落語「二八淨瑠璃」柳亭小燕枝
▲歌澤一、「相合傘」歌澤寅佐多榮二、「上り下り」三味線同寅定太夫
▲管絃樂AK交響樂團指揮ニコライシフエルブラット、交響曲第五番ホ短調作品九五、新世界よりドブオルザーク作

浪速館

十二日封切……沼彩級特別興行

黑白の街　前篇 戀愛篇

◇…原駒子・里見明主演

□…國德處・一人三役熱血篇

夕凪城の怪火

○天下の珍優頓珍漢和田君示主演

鼠賊忍術噺

……次週の豫告……

嵐寬壽郎主演映畫

大江戸暗黑捕物秘帖　大江戸の闇

後篇　黑白の街　原駒子・里見明主演

ヘチマコロン

へちまの水から發明した化粧水

ヘチマコロン

新時代のヴ井ナスはヘチマコロンによつて美しく生々とした健康美に創られます

お化粧下に　あれを止めキメを細かに生々と美しくする

白粉のとき水に　白粉ののびつきをよくし化粧くづれを防ぐ

お髭剃あとに　剃刀まけを防ぐ紳士の整容料

蒸しタオルに　タオルの惡臭をなくしお肌を爽快にする

大瓶 .50　小瓶 .30　新型 .45

本舖 東京 天野源七

初夏の大競爭見切大賣出し

五月十一日ヨリ　五月十五日マデ

婦女界好み浴衣地　東京中形　新製品女單帯　陳列會……

よせられ堀り出しもの山ほど

責任付特價品一部發表

品目	價格
棒縞湯上	四十八錢
湯上中形	六十錢
モス友仙(小巾尺)	九十錢
タオル寢卷	一圓十錢
本場銘仙	四圓より
男絽縮羽織	六圓
絹絽羽織	十三圓
帯側百種	二圓より
洋傘	二圓より
夏ショール	二圓より
最上布團綿	三圓二十錢

三井呉服店　大連・磐城町

中風患者へ!

祖父初代喜重は明治維新に國事に奔走せるも鄉里長州に隱退後中風に惱みしが小久保博士の治療に回生の歡びを獲たるものである。同病に惱む人のため小久保博士の論文を基礎として編纂せる治療書を無代進呈致します

東京市淺草區神吉町一七　三世 福田喜重

帝國館

五月十二日公開　春宵桃色週間

思はぬ夜嵐に愛を失ひて號泣す狂戀のラモナの姿や痛まし

ドロレス・デル・リオ孃主演

ラモナ

戀に破れしは慘しきものよ!　わけて美しき乙女なればこそ!

重宗務監督作品　八雲惠美子・柳咲子

愛戀序曲

新興プロレタリア映畫　戰線

市川右太衞門主演　街

御觀覽料　階下五拾錢　階上七拾錢

演藝館

十日より　新興帝キネ名篇連續公開

日本映畫の世界的大藝術品　劃期的新感覺派の一大創造

大阪朝日一等當選小說　內田虎之助氏原作

踊る幻影

「何が彼女」の鈴木重吉第三回作品

「何が彼女」の高津慶子主演

「次男坊」の杉狂兒

パテー社放屁コメデー

ロイドの猪武者

笑王ハロルド・ロイド氏主演

帝キネ小品時代劇富澤進郎監督

宿場の蟲

林誠太郎・松葉笑子主演

料金……今週も……五十錢

大日活

大日活の偉業完成り斯界未曾有の大壯擧　春季吉例超特作品・池田富保監督大作品

大忠臣藏　天地篇 變動篇　全廿卷

日活新譜オールスターキャスト

此の壯擧を記念す可く本週入場の方に洩なく次週公開のテンピン特殊優待券呈上

堂々封切　九日より晝夜二回

常盤座

十一日封切●

全世界の注目を一身に浴びて星座のそれの如く大連映畫街を席捲する無聲の貫禄篇遂に來る　帝都各松竹座に堂々三週の續映を陳張りし神品

獨逸ウファ映畫・名匠ヨーエ・マイ監督新手法　新世紀の妖艷・ベッチイ・アーマン孃主演

アスファルト

・ツインタースポーツの華麗キース・白銀の丘　櫻澤五郎・都賀靜子・マキノ智子・・・・主演

孫孝子・大貫憲二・泉清子・・・主演　運命線上に躍る人々・・暗黑街活劇・・

電氣館

八日ヨリ特別大公開

總指導河合德三郎　監督村越章二郎　脚色八尋不二

水戸浪士

葉山純之輔　雲井龍之介　河合菊三郎　松林清三郎　高光正二郎　松村光夫　生方一平　琴糸路　橘喜久子　千代田綾子　外オールスターキャスト

丘虹二監督作品　淺草丹

國粋莊一時代劇

豐竹昇之助一座　東家燕太夫

初日大入御禮

歌舞伎座

白鳥羽根優良品　ハネフトン購買會

特種 甲種　總絹綸子 二重掛 高級品　フランス更紗絹綸子 二重掛 實用品　各種共通

次回募集

品質保證 價格低廉

1930年型　滿鐵界の尖端を行く逸品

實用向高級羽根蒲團調製販賣元

大連市山縣通り三井物產横　合資會社 吉田商會

電話長七六二三・振替口座二一〇七番

家庭用として幽雅で實用向の…

紫檀細工

日支公司

大連伊勢町(吉野町角)　電話六七四八番

各種製造販賣

小兒科專門　今井醫院

大連紀伊町二七　電話六〇五〇番

滿洲日報

赤のつぶジンタン
小粒仁丹
は貴薬サフランを倍加特製し、断然人氣を集中す
赤のほつぶジンタン
大粒仁丹
は精神を興奮、快適ならしめ胃腸を强健にする常備護身薬として普く活用せらる
ぎんのつぶジンタン
銀粒
仁丹主剤に貴薬朝鮮人蔘及ヴィタミンBを配合
ダイヤ容器
JINTAN
モダン容器
JINTAN
富士容器
Jintan
銀粒仁丹
歯の爲に一番よい
仁丹のハミガキ
歯磨界最高權威の
仁丹の煉歯磨
絶對に外品を凌ぐ
仁丹の体温計

社説

議會の展望

新陳代謝はあり

遙かに第五十八議會を展望するに、統帥權問題、陸相事務管理問題、義務教育費増額問題など重大案件があり、絶對多數を擁する濱口内閣をして、往々、危地に陷れた如くであつたが、概して平々凡々、衆議院の議場において、甚だしき喧騷を極めたくらゐがヤマであつた。かくて貴族院は兎にかく衆議院における大勢を通觀するに、そこには常に新陳代謝が行はれ、犬養、尾崎などの議會開設以來の老大家が、殆んど顧みられぬやうになつた現象が認められる。これも或る一面から觀察すれば、議會の進歩といふべく、時代は駸々乎として進化しつゝあるものなることを物語るものといへる。

尾崎、犬養氏らが、かの護憲運動に獅子吼するや、天下は靡然として血を湧かし肉を躍らしたものであつた。然るに如何。尾崎氏も犬養氏らも老境に入つた。否、たしかに老境に入つたが、そればかりではない。時代は駸々乎として前驅しつゝあるのである。尾崎翁が小橋前文相奏請案を提げて起つても、議場は必ずしも熱狂せず、それは問題が問題だからだといふこともあるが、併し、時代といふことも考へて見ねばならぬ。すくなくとも時代は、犬養氏や尾崎氏の時代でなくなつたことは否定し得ぬところであらう。

ただ今日は、尾崎、犬養らに替るべき議會の雄辯家を發見し得ぬところにある。陳腐なものに滿足は出來ぬ、が併し、それに替るべき新らしい人物が輩出せぬといふ現狀に彷徨してゐるのではあるまいか。過渡期といふか、端境期とでもいふか、とにかく陳は謝するも新が代り得ぬといふところである。がまた一面から觀察すれば、議政壇上が昔のやうに、英雄崇拜の思想から離れて、民本的の新時代に進みつゝありといふことも出來やう。人物本位といふことも、全然、これを否定するのではあるまいが、併し、時代はその人物本位の内容を、著しく變化させて來てゐる。そこにも新時代の傾向が察せられる。

ある時代には、尾崎なら尾崎、犬養なら犬養といふ看板で、相當に拍手喝采されたものである。が併し、今日では、すくなくとも問題の内容を具體的に檢討せねば止まぬといふことになつた。抽象的な觀念で押しても效果がないといふ時代になつたのではあるまいか。この事實は、議場の一隅では亂鬪劇を演ずるけれども、とにかく一般議員のレベルが上り、誰も彼も豫算案の大體ぐらゐに通じ、ゼスチユア澤山の雄辯も、それが空虚であつては、議會の實力とはならぬことを示すのではないか。

日本の議會演說といふものには一種の型があつた。壇上で悲憤慷慨する。これは恐らく明治初年の國會開設以前の型が、今日なほ議會の一隅に保存されつつあつたもののやうである。然るに時代は進展し、身振りや言葉のアヤでは、どうしても人を動かすことは出來ず、内容を充實せねば、とにかく議會の實力とはならぬ、これを極言すれば、人物本位よりも理論本位となつたものと解せられる。かくて勿論、代表的の言論は、何人かをして代辯せねばならぬのであるが、その代表人物も、必ずしも尾崎氏や犬養氏のやうな立役者を要せぬ。而して黨といふやうな集團に特殊の勢力を與へることになつた。この意味からすれば、黨の總裁なるものは、昔日の如く黨の專制者でなく、むしろ黨派を代表する代辯者といふことになる。この意味よりすれば、政友會が犬養氏を迎へたなどは、事情、全く已むを得ぬものがあつたであらうが、時代に逆行したものとも解せられる。

とにかく亂鬪劇の議會にも、新しい時代への進歩は認められる。それが非自覺的、非意識的であるにもせよ、新陳代謝はある。而して漸次、抽象的なる觀念論の時代から、具體的な内實檢討の時代へ變遷しつゝあることを認めぬ譯には行かぬ。年々歳々、同じやうなことを繰返してゐる議會ではあつても、そこには目に見えぬ、音に聽えぬ、あるものゝ歩みを認めざるを得ぬ。而して吾人は、そこに英雄時代から民本時代に、人物本位から事理本位に、新陳代謝しつゝ行くことを認むるものである。

今日を最終日として第五十八議會は閉幕

義務教育費案や盜犯防止處分案以外には目星しい獲物もなく

【東京十二日發電】第五十八議會も殘り一日、最終日十三日は衆議院に政友會の經濟決議案上程、貴族院は義務教育費増額案を可決して十四日閉院式が行はれることゝなつた、今期議會は政民兩黨が地位を替へて

相互の意見

を鬪はす最初の機會であつた點に相當の期待を掛けられたが、期待は裏切られ只軍縮問題より發生した軍部大臣文官制問題と統帥權問題、不景氣失業問題につき甚だ不徹底な水掛論が行はれた外は義務教育費案、盜犯防止處分案その他が生れたゞけであつた、即ち婦人公民權案は貴族院ではお定まりの時機尚早審議未了にて握り潰され、久しき懸案たる統帥權問題と軍部大臣文官制問題も解決すべくして解決されず、眞に之を解決し得るものは民政黨でも政友會でもないとの結論を殘したゞけであつた、不景氣失業問題は政府を攻める政友會も亦何等

確たる政策

なきを暴露した、但し下半期には政府も多少景氣回復策を施すものと信ぜられる手答へあつたのはせめてもの獲物であらう

貴族院の義務教育特委員會

【東京十二日發電】貴族院の義務教育費國庫負擔增額案特別委員會は十二日午前九時八分より開會南弘氏より質問ありて答辯の後質問終了一旦休憩、午後一時半再開、討論に入らんとしたが南弘氏の動議で十三日午前十時より本委員會を開き討論採決を了することゝし直に散會した

今日の本會議

【東京十二日發電】十三日は衆議院は午前十時より本會議を開く

全國御陵に勅使御差遣

代拜せしめられ給ふ

【東京十二日發電】祖宗御崇拜の念篤く在します天皇陛下には今回天皇、皇后陵百八十八陵に向つて勅使を御差遣代拜せしめられ給ふことに御決定、十三日午前十時土屋侍從が奈良方面に出向、神武陵外二十三方の御陵參拜を第一回に、第二回は八名の侍從が今年中に全國御陵に參拜することゝなつた

秩父宮殿下 鞍山製鐵所御成り

義務教育費增額案の附帶決議文内容

今日貴院を通過すべき

【東京十二日發電】貴族院を通過すべき義務教育費國庫負擔增額案に對する附帶決議文に就ては、提案者たる研究會並びに公正會にても愼重協議する處あり目下各派間に折衝を續けてゐるが、其の骨子たるは「地方費の膨脹を防ぎ義務教育制度の改善を圖り適當の施設を講ずべし」「金額支辨主義を認めて本案を通過せしむるものでない事を明記する事」の二點にあり又其の恒久財源なき事に對しては豫算案第一分科會の附帶決議があるので案文には觸れないもの如くである

附帶決議協議

【東京十二日發電】貴族院の義務教育費國庫負擔法案は十三日朝特別委員會を通過することゝなつたが、本案に附すべき附帶決議は研究會所屬特別委員より提案さるゝ筈で、研究會常務委員會は十二日午後三時より愼重案の骨子につき協議した

不景氣對策の建議案提出

超黨派的の見地から 今日貴族院本會議に

【東京十二日發電】深刻化しつゝある財界不況並びに失業問題の重大化に鑑み貴族院研究會、交友俱樂部方面に超黨派的見地より景氣恢復失業救濟に關し政府をして何等かの對應策を講ぜしむべしとなし十三日の本會議に單獨決議案を上程せしめんとの運動が續けられてゐたが、研究會では十二日午後院内に常務委員會並に協議員會を開き協議の結果決議案よりも寧ろ各派を纏める上から建議案として提出するに決し、西尾忠方子をして各派に交渉せしめた、提案者は各派交渉委員とし十三日早朝事務局に提出本會議に緊急上程さるゝ筈で建議案は「中小產業者並びに失業者に關する建議案」とし右提案理由說明者は研究會林博太郎伯と決定した

追加豫算案を原案通可決

貴族院の豫算總會

【東京十二日發電】貴族院豫算總會は十二日午後一時五十一分開會各分科主査の報告ありて後

阪谷芳郎男(公) 米穀法の運用に關する政府の對策如何

町田農相 米穀法は從來のまゝで運用困難である、米穀調査會の答申に基く新米穀法の成立を欲する

阪谷男 滿洲に於ける朝鮮人壓迫問題に對する政府の對策如何

幣原外相 在滿鮮人の小作人と地主とが經濟上の問題で軋轢を生じてゐるが夫れに就て我領事が仲裁してゐる

阪谷男 臺灣の阿片取締の現況如何

松田拓相 一層取締りを嚴重にしこれが防止の完璧に努めてゐる

斯くて午後三時二十五分より四時十分まで休憩、再開討論に入り次で採決の結果全會一致第一分科提出の希望決議を附し昭和五年度追加豫算案を原案通り可決し午後四時三十七分散會した

公正會態度

【東京十二日發電】貴族院公正會は十二日午前九時半院内に總會を開いた結果豫算案は之を承認の意味において幹事及豫算委員に全部一任するに決した、なほ義務教育費案については會内に嚴重なる警告を附すべしとの強硬論有力なので可決に際してはその實現に努める模樣である

兩省追加豫算案可決

【東京十二日發電】貴族院豫算第三分科會は十二日午前午後に亘つて質問討議の末、外務文部兩省所管の五年度追加豫算案を全部可決した

最終本會議作戰

民政黨幹部會で決定

【東京十二日發電】民政黨は十二日午前十一時院内に幹部會を開き十三日最終日の議場の駈引につき協議の結果

一、十日の議場における政友會の態度は交渉會の決定を無視し殊に議長の命を聞かず議事の進行を妨け延いて經濟決議案の十三日劈頭上程を不可能ならしめたことは政友會自身の責任で甚だ遺憾である

一、依つて十三日は十日の議場をそのまゝ持越し日程を進め尾崎氏提出の決議案を討議否決する

一、經濟決議案の上程は最早や之に敬意を拂つて許す義務はないが、その取扱はその場に臨んで機宜の措置を講ずること

一、守衛長の進退問題は議長の權限に在るを以て與黨は之に立入らず充分議長に警告するにとゞむること

に意見一致し、要するに臨機應變の處置を院内總務に一任し有終の成果を收むることゝして正午散會した

希望條件つきで歳入豫算案可決

貴族院第一分科會

【東京十二日發電】貴族院豫算第一分科會は十二日午前十時半開會、質問討論を終り採決の結果左記希望條件を附して歳入大藏豫算全部を可決し十一時四十三分散會した

希望決議

政府は經濟界の現狀に鑑み昭和五年度における歳入の減少を慮り實行豫算を編成せり然かも今後減收の恐れなしとせず政府は歳出豫算實施に當り充分の注意あらん事を望む

海相歸朝遲延を質問

【東京十二日發電】政友會は財部海相が歸朝を遲延せしめてゐるのは軍縮會議問題の重大化せるに際し責任を回避せんとする卑怯な態度で不誠意極まるものなりとし十三日の本會議にて緊急質問をなす事となつた、なほ同時に目下黨内に今回の政友會の態度は軍部を支持し政黨責任内閣性を破壞せんとする意圖なるかに誤解されてゐるのでこの際斷じて斯かることなく只政府の統帥權問題に對する曖昧な態度を追及し立憲政治の根本義を明かにせんとするものにありしを明白にすべしとの意向が擡頭してゐるのでこの點に就いても言及する模樣である

經濟調査小委員會

第五回關東廳經濟調査會第二號第四部小委員會では十六日正午から大連ヤマトホテルに於て第二回會議を開く由

汪駐日公使 昨日歸國の途に

【東京十二日發電】支那公使汪榮寶氏は十二日午前十時半橫濱出帆の秩父丸にて令息同伴歸國の途についた、滯在三週間の豫定で蔣介石、王正廷氏等と會見し治外法權問題及び駐支日本公使館問題につき日本政府の意向につき詳細報告打合せをなすと

目下の方法以外には外國にも良策なし

失業問題に關して安達内相答ふ

十二日午後の貴族院本會議

【東京十二日發電】貴族院本會議は午後二時再開、與平昌恭伯登壇したが同伯の質問は日本共產黨に關連するものであり且つ安達内相の要求ありたる爲め

德川議長 之れより秘密會と致します

と宣し直ちに秘密會に入る、而して秘密會は二時四十分終了午前に引續き

金杉英五郎氏 小久保君の首相に對する大義名分に反する云々の言は不穩當と思はれる、議長に於ても左樣思はれるならば取り消させるが至當である

と念を押した上國民の保健問題につき訊し

安達内相 保健機關の擴張に就ては一層努力する積りであるが最も大切なるは衞生思想の普及であると信ずるから鋭意之れが普及に努めてゐる

高橋琢也氏(交) 幾多の國難の中失業、思想、國防、疑獄、經濟の五國難が最も重大であるが政府は之れに對して如何なる策を有するか(と冒頭し)幣原外相はロンドン會議が缺裂すれば建艦競爭が起るだらうと云つたがそんな事はあるまい(と述べ更に勞働省の設置、社會政策其の他數多の問題を蒸し返した上)政府は失業問題が出ると直ぐ金がないと云ふが、今回增額の一千萬圓の義務教育費は寧ろ失業對策に用ふべきではないかと絡んで一時間以上に亘るダラダラの質問を終る

安達内相 失業問題は屢次首相や文相から答へた通りであるが之れは却々六ケ敷い問題で目下政府が執りつゝある方法以外には外國も良策がない樣である若し政府の對策が不可なれば方策を御示し願ひ度い、思想問題に就ては思想を以てするのが適當と思ふ

高橋氏 外國と我國とは事情を異にする(と威丈高となり)對策がないと云ふが無いのではなく作らないのだ

安達内相 高橋君は外國の例に於て失業問題と救護法とを混同してゐる

と應酬しなほ矢吹海軍、横山商工、永井外務各政務次官より夫々答辯する處あり、高橋氏更に金解禁問

議會ゴシツプ

◆…【東京特電十二日發】金杉醫學博士はユーモリストである、十二日の貴院本會議で、現時の世相默し難し、とあつて部厚な原稿を前にくどくど縷じたてたのは良いが德川議長に注意され「私まことに妙な所で飛び出したものだ、では後五分間」と愼くどくど、たまりかねた濱口首相そつと席を外す、當の博士は一向御存じなくなほも盛んにメートルをあげた末政府の所見如何、と見得を切り總理席を振り返つたので滿場どつと笑ひ崩れた

◆…博士の名言、警句を少しく紹介すると、不偏不黨公正な私の見た政界は丁度ゴム風船を弄んでゐる樣なものだ、政友は破裂するまでに脹らまさうとしてゐる又他の一方、民政は萎縮して一向脹らまない」等その一つ、又例の議會中心主義について「國體を無視した不逞の徒の言ふ樣な主義だ」と言ひ、或は「我黨内閣とよく言ひたがるが之又けしからぬこと無智蒙昧な徒の言草だ」と斷じて更に現内閣の緊縮振りを評して宛かも桃太郎が鬼ケ島の鬼の首を切る樣な遣り方だと言ふ

◆…小久保喜七氏が小橋事件に就て濱口總理は大義名分を誤つたのに何故適當の處置をとらぬ、小久保君を狂人扱ひにしたのか、それとも答へる能はず事實を承認するのか」等々議場はその都度、博士の顔を見て失笑、苦笑、哄笑このところ或意味で博士大當り

勝利を豫期して緊張を缺く南京

馮閻の結束を見縊る

現在の南北關係は恰も相撲の四つに組んだ狀態である活氣のないことは驚だしい、各地で傳へらるゝ諷刺たる說は悉く各自の爲めにせんとする宣傳で實際とは大分開きがある、南京では今にも馮、閻兩氏の

提携が破

れんとするかの如く吹聽されてゐるが斯かる御用紙の記事は南京でも信用されて居らぬ、但し當局者はそれが遠からず實現するものと信じてゐる事だけは事實である、又烏合の衆、閻馮兩氏の氣質、北方の兵力、財力前途を樂觀して居る。斯かる理由で南京には寧ろ緊張味が缺けて居る位である、必ず左樣なコースを取つて平漢線に南方の勝利に歸すべしとは豫斷されないが、此の可能性は少なくない、蔣介石氏の徐州出動が積極的戰鬪への

導火線と

ならうと見る筋もあるが過般の平漢線方面の戰線視察同樣戰士の慰問督勵が主で寧ろ軍や傍系軍に對する警戒に多大の意義を持たせて居るやうである、平漢、津浦、隴海三鐵道沿線にて北軍側は緩漫に進出しつゝあるも未だ戰爭らしい戰爭はして居らぬ又近く戰局に大影響を及ぼすが如き戰鬪準備が爲されて居るやうな傾向はない、要するに双方共に戰はずして勝を制すべく精進し敵の切崩しに全力を注いで居る、この意味においてのみ「嵐の前の靜けさ」といふ言葉が現在の南北對峙に使はれる、故に南北の分解作用が如何に成行くかゞ新局面打開の

第一關鍵

であらねばならぬと同時に東北省の向背如何は多大の注意を以て眺められて居る、この方面に南北が必死の暗中飛躍を試みつゝあるが、その結果に就ては何人も豫斷し兼ねるであらう(南京特信)

印度人巡捕不穩

ガンヂー氏逮捕に憤慨し 英租界工部局警戒

【天津特電十二日發】ガンヂー氏逮捕はるの報を得た當地英租界工部局の印度人巡捕は大に憤慨し去る十日から屢次窃に會議を開き協議するところあつたが硬派は即日全部の罷業を斷行すべしと叫び軟派は上海と行動を一にすべしと主張した爲め遂に罷業を見るに至らなかつたが之を知つた英人側では細心の注意を拂つて罷業を加へつゝある一方硬派は職を賭してもガンヂー氏に應援すべしとて逐次排英氣分を煽りつゝある若し上海の巡捕が起てば當地にも波及するものと見られてゐる

はいかる丸船客

【門司特電十二日發】十四日大連入港豫定定期船はいかる丸主なる船客次の如し

福田定助、原田艦平、林啓吉、坂根準三、小竹錄之助、志田文雄、佐島仁佐、原正平、豐田靖、加垣長止郎

反英過激派軍隊を煽動

【ボムベー十一日發電】印度政府はペシヤワル附近にて勢力を有する反英運動指揮者回々教主ハジ・ツラングザイに對し十二日正午迄に其軍隊と共にペシヤワル附近の高地より撤退するにあらざれば印度當局は印度、アフガニスタン間國境の安全維持のため如何なる行動を執るも自由なりとの最後通牒を發した、なほ過激派は先づアラツバツドの印度軍隊やガーウオールの軍隊に叛亂を煽動したが失敗したこと判明し捜査の結果過激派の軍隊煽動不穩文書を發見一味逮捕に努めてゐる

十二年ぶりに見る奉天の發展ぶり

昨日着奉した大倉男語る

【奉天特電十一日發】本溪湖煤鐵公司の二十周年祝賀式に參列のため來滿した大倉喜七郎男は十二日午後一時安奉線急行にて來奉、驛頭には大倉組奉天支店關係者、小倉地方事務所長其の他實業家、支那側から張學良氏代理張學銘氏等多數の出迎へを受け驛長室に小憩の後北陵別邸に向つたが、語る

要件は皆先づ御承知の通り日支合辦の此の煤鐵公司が二十年間圓滿に經過した爲め亡父の命日を期し二十周年祝賀式を擧行する事となり、視察かたがた來滿したまでゞある滿洲には十二年ぶりで奉天の發展には今更の如く驚いてゐる、以前は瀋陽館があるのみで辻强盜が頻出で困らされたものである、廿二日の祝賀式に列席したいが都合により二三日滯在の上赴連し、大連發の便船で歸國するつもりである

軍事輸送會議

滿鐵に於ける六年度の軍事輸送會議は來月三日から三日間本社に於て開會の筈

小日山氏退任挨拶

前滿鐵理事小日山直登氏は退任挨拶のため十二日市内各方面を歷訪した

辭令

【東京十二日發電】

奉天領事　森岡正平

命安東兼勤

旅順工科大學教授　塚本小四郎

依願免本官

人事

▲矢野耕治氏(鞍山製鐵所製造課長代理)十二日二十時三十分着列車にて來連ヤマトホテルへ

▲服部岱三氏(朝鮮銀行上海支店長)同上

▲山下義章氏(兵庫縣特產課長)十二日入港貴州丸にて來連

安眠子

この間滿鐵社員俱樂部食堂で陸大生一行五十五名を滿鐵が支那料理で招待した時の話▲何がさて中、大尉の元氣者揃ひのことゝて宴酣になるや、忽ち一人が立つて我等の「東京行進曲」を御披露に及ぶとあつて全員の合唱が始まつた▲其「東京行進曲」たるや「昔戀しい銀座の柳」の低級卑調に憤慨し、同大學で自ら作詞作曲した勇壯活潑なもの▲これを皮切りに「隊長さん」「陸大節」「鈴は鈴でも」と續々來賓側から出るが、主催者側には何等の準備がない▲これではならぬと敢然立つたのが金井衞生課長「どうも私共はお客樣に樂しませて戴いてる形で申譯がないから」と前置きよろしくあつて「大連節」を一つ御披露に及ぶ▲それがとても本格的の素晴らしいものでやんやの大喝采一擧にして主人側の名譽を恢復する▲すると一行から今夜奈良少佐が都々逸をやらずんば、今後我等に對し試驗課題を出す資格なしといふ動議が提出され滿場一致で可決する▲更に金井課長が俱樂部の女給を臨時補導として「滿鐵前衞の歌」を歌ひ▲一行はうらる丸で同船した奈良女子師範生から習つた童謠ダンス「黄金虫」を全員の合唱で十四、五名の大供が躍るといふ騷ぎで實に愉快な宴會であつた▲それで當夜の金井衞生課長は殊勳第一といふ譯で早速翌日のあみだ會で一圓の名譽税を課せられたとのこと

本日廳報を添ふ

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(軟鬪)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	七〇二〇	七〇二〇	七〇一〇	七〇二〇
六月末	七〇九〇	七〇九〇	七〇八〇	七〇九〇
七月末	七一四〇	七一四〇	七一三〇	七一三〇
八月末	七二一〇	七二一〇	七二一〇	七二一〇
九月末	七三三〇	七三五〇	七三三〇	七三五〇
出來高	五十五車			

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	三三四〇	三三四〇	三三三五	三三三五
六月限	三三六五	三三六五	三三六五	三三六五
七月限	三三九〇	三三九〇	三三九〇	三三九〇
出來高	二萬三千枚			

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一九八〇	一九八五	一九八五	一九八五
六月限	一	一	一	一
七月限	二〇〇五	二〇〇五	二〇〇五	二〇〇五
八月限	二〇一〇	二〇一〇	二〇一〇	二〇一〇
出來高	三千箱			

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	四四一〇	四四二〇	四四一〇	四四二〇
六月末	四三六〇	四三六〇	四三五〇	四三六〇
七月末	四三六〇	四三六〇	四三五〇	四三六〇
八月末	四四一〇	四四一〇	四四〇〇	四四〇〇
出來高	四十四車			

▲包米　出來不申

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込	七〇一〇	七〇一〇
大豆(裸物 出來高	十車	
普通大豆(袋物	六九〇〇	六九〇〇
大豆(裸物 出來高	五車	
豆粕	二二七〇	二二七〇
出來高	六千枚	
豆油	一九七五	一九七五
出來高	八百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	六〇三五	六〇六五	六〇四五	六〇六〇

出來高 期近 百六十六萬圓

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	六〇三五	一三三三五	一八〇九〇
二時半	六〇四〇	一三三八五	一八〇八〇
三時半	六〇四〇	一三三八五	一八〇八〇

出來高(銀對金 二萬七千圓 (銀對洋 六千圓

商品

後場(出來不申)

神戸特產(十二日)

品目	先物	
大豆現物	六一〇	五一五
豆粕現物	一六五	三五一
滿洲小麥		五五四
豆油現物		一九〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一〇八一〇	一〇八〇〇
東新	九四一〇	九四一〇
五品	七一〇	七一〇
中	不申	不申
先	七三〇	七三〇
豆信新	不申	不申
中	一二〇〇	一二〇〇
先	不申	不申
	一一九〇	一一九〇

東京株式(短期)

	寄値	引値	高値	安値
品	五	不申	不申	
	七一〇	七一〇		
東新	九四六〇	九五〇〇	九五〇〇	九四五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六四三〇	六四四〇
新株	四八九〇	四八九〇
大紡	一六八〇	一六八七
鐘紡	七六六〇	七六八〇
鐘新		〇六二〇
日糖	不申	五〇〇
郵船	不申	不申
東新	九三二〇	九三三〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
五月	二七九〇	二七九五
六月	二八一二	二八一六
七月	二八三七	二八四五

東京期米

限月	後場寄	後場引
五月	二七七一	二七七一
六月	二七八一	二七八三
七月	二八〇七	二八〇九

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
五月	一五四八〇	一五四一〇
六月	一五七〇〇	一五七四〇
七月	一五八六〇	一五八四〇
八月	一六〇七〇	一六〇七〇
九月	一六二三〇	一六二一〇
十月	一六二二〇	一六二一〇
十一月	一六一八〇	一六一八〇

滿日地方版

奉天

十校參加して盛況を極む
決勝戰は來る十八日
全奉天ア式蹴球戰

第四回全奉天ア式蹴球優勝旗爭奪戰は十一日午前九時から醫大グラウンドに於て奉天體育協會主催の下に擧行された、參加校は滿大、醫大、小河沿醫專、同善醫專、平且中學、第二工科、一中、農中、南滿中學堂、文會中學の十校で各校からの應援團の外支那側から多數の觀衆あり盛況を極めたが、當日の成績は左の如く滿大對文會中學の勝者と不戰一勝の一中との決勝戰は十八日の日曜午前九時から同グラウンドに於て續行することになつて午後四時頃散會した

勝		負
滿大	一―〇	小河沿醫專
醫大	三―一	同善醫專
平且	一―〇	第二工科
一中	三―一	農中
文會中	三―〇	南滿中

▲十八日の組合せは左の通り
▲準決勝戰（滿大―文會中）一中不戰一勝
▲決勝戰 一中―（滿大對文會中の勝者）

奉天神社の春季大祭
各種の催し

來る十四、五の兩日は奉天神社の春季大祭で十四日は午後六時から前夜祭、十五日は午前十時から本祭が施行されるが、兩日は左の如く各種の催しが行はれる
▲十四日 午後七時より相撲、活動寫眞
▲十五日 午後一時より相撲、武道、大弓、午後七時より活動寫眞
▲その他十四、五日兩日煙火打上

貨物驛に變更

北寧鐵路局では奉天中央停車場の落成に伴ひ從來の西邊門驛は乘客を取扱はず純然たる貨物驛に爲すべく目下準備中である

支那ボーイ刺殺さる
出刃庖丁で

市內葵町一番地鈴木信二方使用ボーイ張雲閣がボーイ部屋に於て何者かのため同家の出刃庖丁で腹部に數ヶ所突き刺され即死してゐるのを鈴木の妻が十一日午前八時頃發見して大騷ぎとなり、奉天署から松井司法主任、太田警部補等が現場に出張し檢視を行ふと共に犯人の大搜査に取り掛つた、尙張は三日前同家に雇はれて來たものであると

渾河々畔に休憩所

市內松島町六番地高德堂主人は奉天市民夏季行樂の地渾河々畔に野外休憩所を建設中であつたが、この程竣工したので十日午後四時同所に各新聞社、鐵道事務所關係者を招待し開店の披露宴を張つた

町の便り

熊本市廣瀨才次郎內緣の妻守田たつ子（一九）は去月十四日家出したが奉天方面に赴いた形跡ありと奉天署へ搜査を願つて來た

◇

十日朝市內彌生町九番地の空地に二十歲位の支那人男の變死體あるを發見、取調べの結果モヒ中毒者と判明し死體は支那側に引渡した

人事

▲中村朝鮮軍參謀長 十日大連より過奉京城へ
▲小倉地方事務所長 十日本溪湖へ十二日歸奉
▲松井博士 同上

長春

北滿一帶に亘り發疹チブス猖獗
東鐵の下車客に對し驛で健康診斷を行ふ

最近北滿一帶に亘つて發疹チブス流行を極め、哈爾賓を始め東鐵沿線に數百名の患者發生數を出してゐるので、衞生當局は極度に警戒してゐる、因に長春警察署は差當り東鐵下車の健康診斷を開始する

普通校の擴張
近く新築される模樣

長春附屬地に於ける普通學校は近來鮮人の增加に伴つて生徒の增加率が頗る著るしいが、校舍が狹隘な上に、運動場が無いので生野校長は同校の新築につぎ、地方委員會其の他に對し極力要請中であつたが、豫算の都合で今日まで實現するに至らなかつた、然し地委側でもさし迫つた同校の實狀を諒とし適當の地に新築方に略意見の一致を見たから、近く決定の運びに至るべしと

日曜の賑ひ
好晴で行樂の西公園

十一日の日曜日はすばらしい好天氣であつたので西公園は朝から人出が多くと云ひたい程の本年の記錄破りの賑はひを呈した、郵便局の野遊會を始め一家團欒のピクニックも數組あり、一日の行樂に興じてゐた

商店協會總會
廿五日開催

長春商店協會は二十五日定時總會を開くと

健兒團入團式

長春健兒團は十一日午前七時から神社境內で新入團兒の入團式を行つたが父兄その他多數來場した

大石畫伯作品展覽會
五、六兩日開催

青年畫家大石畫伯は滿鐵沿線を畫行脚中であるが八日來長、長春で十點許りの作品を得たので十五、六兩日圖書館で展覽會を開催する

北關夜話

一九三〇年型とでも言ふのか今年は樣變りな艶種が多いさうな▲ついこの間も市內某旅館の小娘が五十何歲かの叔父さんと道行きをやつて今樣お半長衞門としやれ込んだが▲今度は之は又風變りな道行きがあつた▲哈爾賓で名を賣つたタイピストと云へば知る人ぞ識る▲鮮銀か國際運輸あたりに勤務して可なり話題にも上つた古田孃（假名）が八日の朝突然長春驛頭に現はれた▲斷髮洋裝のモダン姿で之も輕快な一青年紳士とそれから紳士の妹の三人伴れ▲紳士は哈爾賓法政大學生で歐米と云ふ中國青年▲八月もあるのにさんざん待合室で親切振りを發揮してそれでも足らず二人揃つて旅館に一日を暮らしたげな▲可哀想に紳士の妹は長い春の一日を待合室で獨りぼつち▲何でも古田孃は大阪の藥學校に入ると云ふので孃の卒業まで待つて居ると具體的には御自身の話▲ても惱ましい春ではある

遼陽では十日の招魂祭當日八千米マラソンを行つた、（眞寫）は（上）一着の渡邊君がテープを切る刹那（下）見坊地事務所長の賞品授與

開原

好晴に惠まれて兒童デー大賑ひ
遊戲や運動に觀衆もニコ〳〵

滿鐵社會課主催の兒童愛護デーは十一日午前九時より開原小學校々庭に於て擧行され、草刈社會係主事の開會の辭に初まり幼稚園兒の遊戲及び學校兒童の各種運動を行ひ、一般觀覽の幼兒にもお土產を呈し草刈主事の閉會の辭に正午終了した當日は惠まれた、好運動日和にて父兄其他の觀覽者も多く非常に盛會であつた

弓道大會
競射賞の一等は本持氏

弓道部の春季大會は十一日午前十一時より弓道場に於て擧行、千々和三段の矢渡式に續いて、各員總射一手金的一手競射二十射にて加藤三段の納射式に午後五時頃終つた、當日は瓦房店より本持四段の來會あり盛會を極めた
△競射賞一等本持四段、二等小池初段、三等大重二段、四等千々和三段、五等有馬二段

樺山、中村兩氏十日南行

ロンドン軍縮會議に列し其大任を果して歸途中の財部全權一行中の貴族院議員樺山愛輔伯、中村海軍大佐は十日午前十一時五十五分特急列車にて當驛通過南行した

旭山會演奏會

西尾旭山氏門下の前田千々和兩孃の免狀下付と月並會を兼ね披露琵琶會を十日午後六時より滿鐵俱樂部にて開催したが鐵嶺から嬉野、岩光兩氏の應援演奏があつた、當日の演奏曲目左の如し
△常陸丸橫山山昇△四條畷川崎山光△湖水渡り筒井山星△壇の浦五絃千々和旭園△菊の礎五絃前田旭鳳△白杜鵑花中島旭簪△衣川遠藤旭泉△筑後川法律山岩ヶ道□師△地震加藤法山山縣野旭昕師△齋藤實盛法昊山西尾旭山師

地委茶話會

開原地方委員會委員は十日午後三時より地方事務所において茶話會を催した

中村中尉出發

奉天第二大隊本部勤務を命ぜられた開原第一中隊附中村中尉は十日午前赴奉した

貨物拔取の常習犯人守備兵に逮はる
共犯二名は逃走す

九日午後十一時半頃高臺子附近で潛伏斥候での歸途に在つた長谷川上等兵以下四名が開原驛南遠方信號所附近に差蒐りたる折しも線路上に大豆二袋メリケン粉一袋の遺棄し在るを發見し附近を搜査中線路土手下の石の蔭に匍匐し居る一名の支那人を發見し直ちに逮捕し憲兵隊に引致取調べた處同人は國際運輸の開原驛貨物積込苦力にて原籍河北省城武縣東關張魁涌（二九）と稱し嚴重取調べの結果包み切れずに遂に去る三月ごろ驛構內に於て貨物拔き取りを爲したる事實及び今回の共犯者は何であるか旨自白せるにより警察署と協力國際の苦力宿舍に共犯者等を逮捕に向つたが既に逃走した後であつたと張は十日午後三時ごろ警察署に引渡された

村田氏來開

滿鐵學務課村田氏は在滿鮮人の教育其他諸般の事情調査の爲め十二日來開し普通學校其他に就き調査した

普通校教師着任

開原普通學校にては昨夏以來教員一名缺員中の處今回朝鮮より尹峻九氏着任せりと

鐵嶺

電燈會社總會
二十四日開催

四平街電燈株式會社は來る五月二十四日午後三時より驛前植半旅館に株主を招集し第二十五回定時總會を開き財產目錄、貸借對照表、損益計算書、利益金處分につき承認を求め引續き監查役長谷川收、取締役山口成淳、池田耕、王冠英、陳崑山、今井榮量の五氏任期滿了につき改選を行ふ由

區村視察員資格向上
縣政府の改正

鐵嶺縣政府は省政府の命により、從來の區村視察員任命資格を省又は縣內出身者にして中等學校卒業且地方自治行政に二ヶ年以上の經驗ある者に限り任命する事にしたと、從つて今後は從來の視察員に比し著るしく資格が向上された譯である

撫順

風薰る永安原頭空前の壯觀
觀衆三萬を超へた
全撫市民運動會

氣遣はれた市民運動會の日十一日は幸ひにもからりと晴れ永安原頭紺碧の空には日の丸の大國旗爽かに觀覽席直前の萬國旗亦笑ましげに今日の市民團欒の日を祝するかと思はれる、定刻

二時間前 より全撫順に轟き渡る打揚煙火に喚られた人波は無慮三萬（日支人）撫順開闢以來の大賑はひであつた、定刻九時、參加十四チームの選手三千の入場式あり、山西大會長の開會に次ぎ昨年の優勝チーム青組

採炭所の 優勝旗返還式終つて九時三十分第一回百米競走を劈頭に愈々大會の幕はきつて落された、當日最も人氣の焦點となつた五哩競走で
△一着佐藤聖治君（發電所）△二着崔聖淵君（工務）△三着山田正吉君（東鄉）
以下次の如くである
△四着（閲着起未定）△五着濱崎（市）△六着山內（庶）△七着馬鐘三（東）△八着川添紀查（官）及び堀（東）△九着高橋（運）

次に當日の假裝行列は素晴らしいもので發電所の如きは實に **大仕掛け** なものであつたが、投票の結果左記入選
△一等老虎臺△二等工務事務所△三等古城子△四等發電所△五等大山

次に十四チーム百四十人の粒選り選手の大球轉がしリレーは波瀾につぐ波瀾の結果決勝戰に於て
△一等東鄉△二等古城子△三等大山△四等機械△五等老虎臺△六等發電所であつた
尙當日特に異彩を放つたのは

女學校の 合同マスゲーム、軍隊の教練、女學校生徒のダンス等であつた、各回競技は波瀾萬丈の後、東鄉採炭所遂に覇を唱へ全市民運動會として譽ある優勝旗は同チームに授與され午後五時未曾有の盛況裡に大會を終つた

娘々祭當日全礦休業
餘興もある

來る十六日中國年中行事の華たる娘々祭當日は、多數中國勞働者を包擁する撫順炭礦は特に全礦休業し各種の餘興もあり、さぞ賑はひを呈する事であらうと支那人側は今から待ちつてゐる

安東

五十周年祝賀
慰靈祭、憲友會總會と共に新義州憲兵分隊で執行

新義州憲兵分隊の憲兵創設五十年記念祝典は九日午前十一時より公會堂に於て擧行された當日の參列者は井上稅關長、永島檢事正、松澤內務部長、伊藤營林署長、田部第二守備隊長、伊藤府尹、加藤商議會頭始め官民有志、公職者憲友會員、安東縣より宇佐美領事、芝崎副領事、高尾採木公司理事長、支那側公安局長、水上警察署長等約二百名、開式前先づ階上休憩室に於て豐島氏の餘興筑前琵琶の彈奏あり、午前十一時四十五分一同着席、殉職憲兵慰靈祭を開始し、豐田平安神社々掌齋主となり修祓の後祝詞を奏し、次で茅野分隊長の祭詞、玉串を捧典に式を閉ぢ引續き憲友會總會を開き終つて直に開宴午後一時過ぎ大盛況裡に閉會した

『突然で少々狼狽』
もつと居たいのだが………
宇佐美領事語る

安東領事宇佐美珍彥氏は七日附歸朝を命ぜられ後任として在奉天森岡領事が兼任安東領事を命ぜられたりとの報に宇佐美領事を訪へば七日附歸國を命ぜられたのは事實だ、歸朝後何處に行くやら只今の處不明である、又後任に森岡領事が兼任となつたと言ふ事は始めて聞くが、當然專任者が決定するであらう、自分も今回の命令があまり突然なので多少狼狽氣味である、昨年八月六日安東領事を命ぜられて以來今日迄重大な問題もなく自分の爲めには實に幸福な在勤であつた上に **安東の** 地も親しみ易く出來る事なら今暫くと思ふが止むを得ない次第であると破顏一笑した、因に殘務整理其他の用務もあり、來月初め出發の豫定である

盆栽を盜む太い支那人
逮捕さる

最近安東市中に鉢植物の盜難事件が頻發するに鑑み安東署は極力犯人の檢擧に努めて居た處、六道溝南三條通村上洋行方に去る一日鉢植の榊一個を賣渡したる支那人あり、又復八日朝數種の鉢物を以て同家を訪れたるを以て直に逮捕取調べたるに犯行は全部此奴の仕業にて下六道溝支那部落居住の草花賣王福仁とて本署に於ては一件書類と共に九日支那官憲に引渡した

た、支部の御觸れは前田地方係長、平田、渡邊兩書記生、淸水、村田（三井）、小栗（興東）佐藤東拓、吉岡（正隆）議氏で近く安東海關軍と一戰を試みる筈

兒童映畫大會
十六、七の兩日

兒童慰安並に教養を目的とする第三十六回兒童映畫大會は來る十六日午後七時半から朝日小學校、十七日午後一時から大和小學校に於て開催の筈で、畫題は「お祭りの日光より」一卷「お芝居騷ぎ」一卷「太郎さんの冒險撮影」一卷及び「毬の行方」で何れも面白くかつ有益なものであると、會費は大人十錢子供半額となつてゐる

觀光團殺到
四月以來既に四十組
安東の旅館はいづれも大忙し

旅行シーズンに入つたので滿鮮視察團並に修學旅行等の團體の來往日を逐つて增加し、四月以降安東に下車せる團體のみでも約四十團體を算して居るが宿泊して國境地帶を視察をなすものが多く昨今の安東各旅館は是等宿泊客で滿員の盛況である

戶毎に國旗、軒燈で春祭りの人波
新義州の街に溢る

新義州春季大祭の行事は十、十一の兩日に亘つて行はれて居るが、十日は前夜來氣遣はれた天候も朝來八分の晴れを見せ風もなごやかに埃も立たず絶好のお祭日和で、市內各戶には幔幕を張り國旗、軒燈を揭げて祝意を表し掃き清められた街頭には早朝より宮詣での人で賑はひを呈した

五龍街に大百貨店
既に一部着工

安東支那街の名物たる小盜兒市場に隣接して五龍街一帶に一大店舖が建設すべく既に一部の基礎工事に着手した、右はデパートと連鎖商店の中間を行くもので、殊に階上は全部娛樂設備を整へて客を吸收する筈で、完成の曉には大盛觀を呈するであらう、同時に小盜兒市場の一部は撤去されるらしい、經營者は支那街の資產家洪氏であると

春季競馬の第二期
頗る盛況

安東春季競馬第二期は十日午前十時より數發の煙火を合圖に開かれ此の日前夜の雨カラリと晴れ定刻前場內既に滿員の盛況であつた、尙ほ當日各競馬成績は左の如し
第一競馬 抽籤新馬千四百米 一着司二分二七秒、二着玉錦、三着滿天、配當三圓八十錢
第二競馬 古呼牡馬千八百米 一着金剛二分二五秒二、二着南山 三着觀覽山、配當十六圓八十錢
第三競馬 抽籤新馬千六百米 一着勢二分三〇秒二、二着陸海 三着清美、配當三圓七十錢
第四競馬 各抽籤馬千四百米 一着長遠二分五秒二、二着鴨綠江、三着玉林、配當三圓五十錢
第五競馬 抽籤新馬千二百米 一着安兵衞二分三秒二、二着朝風、三着立花、配當四圓四十錢
第六競馬 抽籤新馬千四百米 一着正宗二分一秒一、二着伊呂波、三着春雪、配當五圓十錢
第七競馬 各抽籤馬千六百米 一着淀二分一五秒、二着津駒 三着惠以、配當三十圓 二着配當一圓八十錢

硬式庭球の俱樂部發會
八日公會堂で

安東硬球庭球俱樂部の發會式は去る八日夜安東公會堂に於て行はれ

簡易保險の宣傳に映畫筋書を募集
總督府遞信局が懸賞附で

總督府遞信局では簡易生命保險に關する活動寫眞の筋書を懸賞募集中であるが其の要領左の如し
一、趣旨 朝鮮簡易生命保險の普及に資するもの
一、筋書 朝鮮人向にしてフイルム約四千尺以內のもの
一、締切 來る五月三十一日限
一、宛所 原稿は總督府遞信局保險監理課宛送付の事
一、賞金 一等三百圓一名、二等二百圓一名、三等五十圓三名

鞍山

輸組定時總會
十六日開催

鞍山輸入組合創立後第二回目の定時組合員總會は來る十六日午後一時より實業會堂に於て開催、附議事項は左の如し
一、第二回事業報告の件
1、業務要項報告
2、會計報告
3、利益金處分
二、本年度新加入者事後承認の件
三、監事、評議員任期滿了に付き改選の件
尙總會閉會後、引續き聯合部門會の業務上懇談會を開催する筈である

撫順高女生
十七日來鞍

撫順高等女學校生徒は十七日午前六時着列車にて來鞍し、大孤山運鑛電車に便乘し石橋子より千山に登山し、龍泉寺、無量觀等を見物し、運鑛線にて歸鞍、午後六時半發列車にて撫順に歸校の豫定

實業軍惜敗

全鞍山野球各團體對抗優勝旗爭奪戰の第一回戰は既報の如く九日午後四時より滿鐵グラウンドに於て製造課對實業團に於て開始せられたが遂に實業軍惜敗した

商友會役員會

鞍山商友會では十三日午後一時より實業協會堂に於て役員會を開き重要事項を協議すると

營口

苦力輸送激減

開河より本月九日に至る本年の當驛輸送苦力は二萬五千二百八十一名にして之を昨年の同期に比するに一萬千八百六十四名の減少にて著るしき減少となるその原因は鐵安と支那側鐵道の活躍によるものにしてその活躍は將來侮り難きものがあると

舍營割當打合

地方事務所では九日午後二時から各區長其他の來集を請ひ十四日海城野砲兵隊の當地演習施行につき舍營其他に關する打合せをなした

三州會家族會

營口三州會では來る十八日午前十時から營口座に於て家族會を催し親睦をはかる筈なるが、餘興には靜の家女優團の芝居其他お國自慢の珍藝等多數あるよしにて當日は定めて盛會を極むるであらうと

消火試驗實演

滿洲防火商會では同店販賣の消火液賣擴めの爲十二日午後三時から消防隊橫手の空地に模擬火災を起し之に消火液アンプル壜を投げ込み消火力の實演をなした同液は取扱頗る簡便にして火災の瞬間之を投入すれば同液の發散によつて火熱に觸れ不燃性氣體となり直に猛火を消し止むる卓効あり火災豫防上各戶に備へ付くる必要ありと

營口輸入通運公司
創立

當地有志の匿名組合にて出願中の營口輸入通運公司は數日前許可になつたが、元來種目は運送業及び通關業にして內地より滿洲に輸入さるゝものを營口に導き輸入方面に於て營口は利用の實を擧ぐべく、大連汽船會社と密接の關係を保つものゝ由、代表者は坂井喜則氏業務擔當者は□田榮作氏にして事務所を輸入組合內に置くと

公主嶺

兒童デーはけふに延期

公主嶺の兒童デーは十日公園に擧行のところ雨天の爲め十三日に延期した

君山氏講演

石井君山氏は九日突如來公した氏は今樣西行法師と云はれ過去十數年來各地の旅を續け民謠の研究家として知られてゐるが十日午後四時より滿鐵俱樂部の樓上に於て氏一流の奇拔な旅行談を社會係後援の下に開催來聽者多く盛況を呈した

視察團三組

・瓦房店小學生・ 瓦房店小學校生徒八十名は八日四時五十六分着北行列車にて來公、農事試驗場畜產科等の見學をなし第十四列車にて歸校した
・長野縣實業團・ 長野縣實業團三十二名の一行は八日四時五十六分着の列車で來公各方面の視察を終り十八時發の列車にて北行した
・吉林中學生・ 吉林省立第二中學生三百一名は十日十一時五十一分着の列車にて來公、農事試驗場其他の見學を了し十五時二十一分發の北行列車にて歸校

少女歌劇

日本少女歌劇の一座は十一日午後五時公會堂に開演、喜歌劇「十萬弗」一幕、歌劇「牧場の王子」一幕、レヴュウ「平家物語」三景と大レヴュウ「東洋一週」二十景で好評を得た

秩父宮殿下を迎へ奉る

今十三日の正午奉天驛に御到着
御日程と奉迎送心得

【奉天】奉天市民が擧つてお待ち申上げてゐる秩父宮殿下は愈々十三日御來奉になるが、當日の御日程は左の通りである
一、正午十二時 奉天驛御到着第三ホーム御降車、總領事、鈴木少將、荒尾少將、駐屯地司令官憲兵隊長、警察署長、地方事務所長、鐵道事務所次長及び支那側代表等ホーム御出迎驛長御先導、鐵道部長御誘導、第一ホームに集合せる列立集合者に對し南面せる高臺より賜謁、終つて貴賓室に成らせられ關東長官、軍司令官、總領事、滿鐵總裁侍立單獨賜謁者に賜謁
二、午後零時七分 奉天驛御出發御召自動車は報告員のオートバイ五分前出發し前驅、後驅、側衞にて御警衞の上御附武官、關東長官、軍司令官、滿鐵總裁、警務局長、憲兵隊長等の諸氏扈從浪速通りを經て奉天神社御參拜
三、午後零時十四分 奉天神社御出發浪速通より中央廣場を右折し富士町を經て忠靈塔へ御禮拜
四、午後零時廿二分 忠靈塔出發再び富士町を經て御假泊所ヤマトホテルへ入らせらる

伺候資格者

宮殿下御着奉當日午後四時から六時までの間御假泊所ヤマトホテル階下受付場所に伺候者名簿設備しあるを以つて伺候者はこれに官職位勳氏名を記載せられたしと
高等官及同待遇者、滿鐵課長、所長以上、有爵者、從六、勳六功六以上の有位帶勳者、褒章受領者、地方委員議長、同副議長同委員、官公私立學校長、商工會議所會頭、副會頭、社會事業代表者、慈善事業代表者、教化團體代表者、新聞通信社長、各國領事、辯護士、醫師會、齒科醫師會、藥劑師會その他各種協會の代表者

各團體奉迎送位置

十三日御來奉遊ばされる秩父宮殿下の奉迎奉送諸團體の位置は左の如し

＝奉迎＝

▲驛前廣場より大廣場に到る浪速通
北側・軍隊側（松島町角迄）在鄕軍人、教育專門學校（江島町迄）春日尋常高等小學校（琴平町角より勸業公司前迄）加茂小學校（春日小學校と相對し勸業公司前より正金橫大廣場迄）
南側・將校婦人、篤志看護婦人會員、赤十字社員、軍人後援會員、各宗教團、その他各婦人會（浪速通角迄）各區地方委員民會評議員共（橘立町角迄）青年聯盟修養團國粹會（バイカル商會前迄）醫科大學（江島町角迄）彌生小學校（入江吳服店前迄）中學校（大廣場迄）

▲大廣場より忠靈塔前に至る大廣場及び富士町千代田通り
西側・敷島小學校（大和ホテル前より醫大正門前迄）高等女學校（北一條通北側より東三省官銀號北境迄）青年訓練所（千代田通秋町通りを橫斷し忠靈塔境まで）
東側・少年團（ヤマトホテル前より病棟前道路を橫斷）滿鐵醫院職員（同醫院前）普通學校（北二條通り迄）消防隊員（同隊前）附屬小學校（千代田通り派出所北境まで）各幼稚園（忠靈塔前北側）

尙右は大體の位置區間を定められたるものであるが整列後團體と團體との間に著るしき間隙を生ぜざるやう右又は左へ適當に寄合ふこと、奉送の場合も亦同じ

＝奉送＝

一、驛構內（構內食堂入口前附近より南へ）將校婦人、篤志看護婦人會員、その他各婦人會代表者、少年團、春日小學校、加茂小學校、敷島小學校、普通學校、高等女學校、中學校、教育專門學校、醫科大學
二、驛前廣場より浪速通
北側 軍隊
南側 在鄕軍人、青年訓練所生、赤十字社員、軍人後援會、各區（地方委員民會評議員共）各宗教團婦人會、青年團、青年聯盟、修養團、國粹會、その他諸團體

瓦房店に於て龍王廟を御見學
戰蹟を弔はせ給ふ

【瓦房店】秩父宮殿下には御豫定の通り十一日午後零時十九分瓦房店驛御着、官民その他各團體の盛なる奉送迎の裡に龍王廟御着、同地における戰跡を弔はせられ增田砲兵中佐の講演を聞し召され午後三時二十分御機嫌よく北方に向はせられた

大石橋御通過

【大石橋】十一日午後五時二十分秩父宮殿下の御召車は徐々として進み來たり定刻に御安着、二千有餘の奉迎者の敬禮をうけさせられ御停車十分の後一同敬禮裡に御發車遊ばされた

手兵千餘を率ゐる夫の讐を狙ふ
逍は支那、演義を如實に實現
南北戰の一挿話

◆……南京政府の世の中になつても依然としてやまないのは內亂、南北戰といふやうな大がゝりの戰爭は容易に始まらぬが地方小軍閥の勢力爭ひは今でも南支では所々に演ぜられてゐる、その小內亂が生んだ挿話一つ——處は湖南省の西南貴州省に近い洪江に駐屯してゐた獨立第八旅の第三團長李國鈞なるものが去る三月廿八日叛亂を起した、八旅長は陳漢章と云ふ綠林出身の豪傑であつたが、事餘りに急であつた爲め防戰の暇がなく遂に叛軍に殺され、李國鈞は洪江を占領した、陳漢章に代つた陳渥が第八旅を指揮し第二團熊品銘の協力を得て陣を立て直し四月一日李軍を破つて洪江を回復したが、李は貴州軍第十師の援助を得て勢力を盛返し、又洪江を奪回し更に黔陽縣城を圍んだ

◆……戰ひは四月五日より十四日迄晝夜繼續し非常な激戰で双方死傷者二三名を出した末、叛軍は遂に鎭定されたが、これは陳渥軍にとつては全く思ひがけぬ勝利であつた、と云ふのは敵は叛軍と貴州軍、それに姚繼虞、唐青雲なぞ云ふ土匪の大頭目連まで加勢して目に餘る大軍であり、味方は連日の戰に疲れ果てた數百の小勢に過ぎなかつたからだ、併し小勢ながらも第八旅では城內の青壯年の援助を得て漸く支へてゐるうちに、貴州第二十五軍よりの援兵が到着し辛くも九晝夜支へたところ、最後の日に至りて全く餘期しなかつた千餘名の不思議な援軍が破竹の勢で殺到し猛烈に攻擊を開始したので、叛軍は總崩れとなつて敗走し黔陽も洪江も第八旅の手に完全に回復さるゝに至つたのである

◆……最後に來た援軍と云ふのは若い美しい女丈夫によつて指揮されてゐたが、其女丈夫こそは陳漢章夫人處氏で彼女は雄々しくも夫の弔ひ合戰に馳せ付けたのであつた、處氏は陳が綠林時代に娶つた賊女房で、當時押しも押されもせぬ姻御として夫を助け數百の荒くれ男を手足のやうに使つてゐたものである、陳が殺された當時、彼女は故鄕の芷江縣に歸つてゐたが此の聯なまゝに青年を多數集めて自衞團を組織し、鄕兵としての訓練に力を注いでゐた、其處に夫の訃報が齎された、彼女は何時迄も泣いては居なかつた、李國鈞を討ち取つて亡き夫の靈を慰めようと決心したのである

◆……彼女は家財を悉く投じて兵を募つた、部下の自衞團や親族の青壯年等は勿論附近の村々から若者が續々と集り、忽ちの間に千餘名の兵を得、訓練を行つてゐる內黔陽危ふしとの飛報に、時こそ來れと賊軍討伐に馳せつけこれを打破つて籠城軍を救つたのであつた彼女は此の戰で李國鈞を取逃した事を非常に殘念がつたが、併し何處に逃げても討たずには置かぬと悲壯な決心を固め目下血眼になつて行方を探してゐるといふ（南京特信）

八つ當り

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

醜漢間島某

洋峰生

九日夕刊紙上を賑はしてくれた大阪女子藥學專門學校敎授間島氏とやらを僕はライオン・カフェーで見た、一見船頭風だつたが二人の女學生らしき同伴者があつたので社會學研究と云つては大き過ぎるが、平素機會の少い女性にカフェーの實地見學でもさせる爲めの案內か、それにしては恐ろしく氣の利いた長上だなと思ひながら注意して居ると、一本のビールを平げぬ中に亂暴し出さうとした、それを伴れの女性がやつとなだめて連れ歸つたが、あの女性は果して何者であらう？と後とで友人と話し合つた事だつた、父子？まさか——叔父姪？まさか——先生と生徒？……果然、翌日の夕刊に依つて正體は現はれた。

悲しむべし、而かも大切な女性を預つて居る敎授ともある者が、學生達の模範として、學生達を世話すべき先生が、世話をされるのみならず、カフェーに於て酒を呷り、衆人環視の裡に在つてあの醜態は何としたことか、よく世間では「敎育家も人間だ」と同情的な言葉を以つて、斯樣の事件を寬容しやうとする所謂わけ知りがある、然し自分は斷言したい、他から預つた大切な娘さんをカフェーに引張り出した上に、酒をすゝめ、その面前で醜態を演ずるが如きは、社會人としても醜陋下劣、眞に唾棄すべき者である、間島某の行爲は敎育家たるが故に一層の非難糾彈に値すべきは勿論であるが、それ以上に社會人として葬るべき醜漢である

海外消息

八十三歲のエヂソン發明に沒頭
「人間は百まで生きる」
◇目下は人造ゴムの研究中◇

老來、發明に沒頭する發明王エヂソン翁は目下研究中の人造ゴムの發明が完成しても隱退せず、更に又別の發明に向つて精進すると記者團の問に答へた、八十三歲と云ふ高齡で發明に沒頭して身の老ゆるを知らないエヂソン翁は百歲までも健康で、まだ〱澤山の發明を仕上げる大望を抱いてゐるらしい、記者團との問答は左の如くである、

問「人造ゴムの實驗完了後隱退の御計畫ではありませんか」

答「否」

問「ゴムの次に何の發明か發見をなさる御計畫ですか」

答「分りません、然し殆んど完成に近づいて未だ完成しない古い實驗が一つ二つあります」

問「最も緊要なのはどの方面の發明や發見でせうか」

答「化學と物理學」

問「貴下の娛樂は？」

答「實驗すること」

問「貴下の成功の秘訣は？」

答「勉强と大望」

問「貴下が百歲まで生きると考へられる理由は？人は成年期までの少くとも五倍だけは生くべきでせうか」

答「大體の原則に於て」

問「若し物質界精神界で何でも望みのものが得られたら貴下の選ばれるものは？」

答「健康」

尙エヂソン氏が研究中の人造ゴムは既に成功の見込がつく所まで進んでゐる、最近ゴム質含有量の極めて高い灌木數種を發見し人造ゴムは徐々有望になつて來た、

餘りにも文學的な
ジヤツク、ロンドンの娘離緣さる

米國の文豪故ヂヤック・ロンドンの愛孃ヂョーンさんは加州大學スラヴ語の助敎授チャールス・マラマス氏の奧さんであるが・文豪の娘たるに恥ず頗る文學に通し、且つ一廉の作者である、然るに今回夫君から離婚訴訟を起された、何うして斯くも立派な奧さんが夫君の逆鱗に觸れ、離婚訴訟までも起されるに至つたかといふに、その理由が亦頗る變つて居る、夫君マラマス助敎授の主張によれば、ヂョーンさんは父君の先蹤を追つて作家を志し、その「文學的な餘りに文學的な」點は、御菜を造つたり、家事を整理したり、夫君の身のまはりを世話したりする主婦たるに應しくないからといふにある

紅い夕陽

吉林省立通俗敎育館長胡天民氏敎育界の要人李光漢氏及醫師孫炳棠氏等出資で資本金二千五百元を以て城內尙儀街路西に吉林食堂を開業した▲其の內部の組織は十四ケ條の規則を定め董事、監察、營業の各部長を置き總て御役所式といふ飯館子ではあるが▲それにしても每日役所や學校の放課後飯館子の番頭とは、支那でなくては見られない事かも知れぬと、市中の評判となつてゐる▲鴨綠江上流の支流中に熱目魚と言ふ珍し、鮭鱒科の魚類が棲息してをり、朝鮮總督府水產試驗場鎭海養魚場で之が試育に腐心してゐる▲此の魚は鮭鱒にも劣らぬ珍味で眼の玉を冷したさにださうである、形は鮭鱒より稍小さく內地は無論世界各國にも其の類のない獨特の魚だといふ▲目下鎭海養魚場の藤本技手が出張して實地研究を行つてゐるが、他の水流中にも繁殖可能なものとすれば採卵して人工孵化法に依り一般に繁殖を奬勵する意嚮であると

新刊批評

▲安心生活（富士川游述）世の宗敎家で大乘佛敎の眞諦を說く者は極めて稀である、眞實の宗敎は過去または未來を說くものでなく唯吾々現實生活の上に働く念佛生活がそれであるとして、公にされた著述である、述者は佛敎の要諦を十二章に分つて說き、親鸞の敎えを各方面から自己の生活を基調として說いてゐる、富士川氏は言ふまでもなく醫博、文博の兩肩書を持ち社會衞生學の權威者として有名な人、識者に一讀を勸めたい（定價八十錢百十三頁神戶市六甲八幡大道、眞宗相愛協會發行）

當年大戰の霸者今何處？
活躍した勇將達
其の後の消息物語
（終）

カドルナ將軍に續いて

イタリー全軍の總指揮官となつた後繼者ヂヤーズ將軍も、カドルナ將軍と同時に一九二四年十一月四日、ヴイツトリア、ヴエネトの大捷の記念日に元帥に任ぜられたが、その後幾許もなく兩將相次いで逝去した、イタリー軍の總指揮ヂアーズ元帥、及び英軍の總帥ヘーグ元帥は何れも一八六一年の生れで、而も兩將軍共に一ケ月以內に逝去したのも奇と言ひ得よう

ベルギー軍の總指揮官

デーミユードの擁護者ジヤツク將軍は一九二八年逝去した、オーストリア帝國參謀總長として、一九一八年果敢なるイタリー侵入を決行した將軍コンラツド・フオン・ヘツツエンドルフ男は、オーストリア陸軍一の戰術家として崇敬せられて居たが、將軍の死後早くも五ケ年を經過した、

敗軍の獨逸の將師達は

その生活力と長壽に於いて却て勝利者を凌いで居る、大戰の初め一氣にパリを衝き、佛軍をして將に城下の盟をさせようとしたフオン・クルツク將軍は、八十三歲の高齡で今尙壯者を凌ぐ元氣を見せ、好きな薔薇の栽培に平和な日を送つて居る、チユートン陸軍の「偉大な老翁」フオン・ヒンデンブルグ大統領も八十三歲將軍の率直な飾り氣のない態度、禮として犯すべからざる威容は

復興途上に喘ぐ祖國へ

の將軍の忠誠と共に寔に戰敗ドイツの國寶である、ヒンデンブルグ將軍の懷刀、エリツヒ・ルーデンドルフ將軍は尙六十五歲意氣昔日の如く壯である、フオツシユ元帥の逝去後、フランス軍の巨星としてヨゼフ・ジヤツク・ヴエザーレ・ジヨツフル、及びアンリー・フイリツプ・ベノニ・オメル・ヨセフ・ペターンの兩元帥を推すことには何人も異議がなからう

兩將星共に名の長いと

同樣、生命も長く、ジヨツフル元帥は去る一月滿七十八歲、ペターン提督は今月で七十四歲に達する、米軍の將帥は最早豫備役に編入されたが何れも健在だ、パーシング將軍はワシントンとパリとの間を往復し、ブラード將軍はニューヨーク市に居住し國家安全聯盟の爲めに活動して居るヘーボート將軍は米國ラヂオ會社の社長に納まり、ハンター・リケツト將軍はサンフランシスコに住んでどれも悠然たるものである

圍碁は上達し易い
新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいものゝやうに觀えて却つて覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

東京市四谷區簞笥町九十五番地圍碁研精會（電話四谷二八一二）で今回發賣した六段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の置碁定石互先定石と其の變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く祕傳までも講義してある

定石をスツカリ習へば「鬼に金棒」で碁が强くなる資格が充分出來たのである、其上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方祕術がめい〱分けて講義してあるから初心者でも本筋の此本につき研究されるなら一ケ月を出でずして初段以上の實力が獲得されるのである

尙この外、名人大家の實戰解說詰碁、太閤碁、長生、練眼活、圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部（二冊）二百七十頁の大册であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由、且つ記念の爲め質問券及郵便碁器一組を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

（第三種郵便物認可）

家庭とコドモ

人は死するに非ず自ら殺すなり
長生したい人は新鮮な空氣を十分吸へ

之は近くフランス醫學院の會員となつてから五十年の祝賀會を迎へんとするアレクザンドル・ケニオー博士の持論である、博士は今年九十八歳の高齢で七十五歳の時實際の醫術からは隱退したが爾來「一生の思出」として「人命の恒久性」なる一大著書の編纂に沒頭して居る。博士は曰く「人は死するに非ず自ら殺すなり」といふ格言があるが全く其の通りで人間は一般に肉類を食べ過ぎ果物や野菜を充分に攝取しない、之等も死期を早める原因に相違ないが最も重要なことは各人が呼吸を等閑にすることである、普通の人は呼吸をする時肺臟の中に一カート（約六合）或はそれ以下の空氣しか吸入れない、健康な人は肺臟に二カート（約一升二合）から四カート（約二升四合）の空氣を吸入るべきで、又其の空氣は新鮮なものでなければならない、不幸にして我々の住む都會の空氣はこの目的に適しないから人々は宜しく市外の山或は海岸に赴いて新鮮なる空氣を呼吸するやう努むべきであるケニオー博士は此の深い呼吸をすることによつて人間の生命が百歳或は夫れ以上に延ばされ得ることを確信して居るが一方博士は強い酒を用ふることに反對で榮養を増し消化を助けるものとして葡萄酒を推奨してゐる（パリ通信）

▲童詩▼

スズメ
大廣場校二年　内海清子

スズメガ
チユンチユン
ナイテキル
カアサンイナイカ
ドウシタカ
ハヤクオウチニ
オハイリヨ
ハヤクハイラナキア
テツポデドンド
ウタレルヨ

いろ／＼の汚染抜き
御存じですか

◇醤油、味噌のしみは附いた時すぐ砂糖をすり込み、その上にアムモニア水を滴らして清水で洗へば白いものでもきれいになります乳のしみは水にアンモニア水を滴らして洗へば落ちます。

◇血のついた場合すぐならば水で落ちますが古くなつてしみになつたのは卵の白味と食鹽水とを等分に混ぜたものを塗り、それを洗へばよく落ちます。

◇汗のしみは苛性ソーダを薄くといて洗ひます、黄ばんで落ちなかつたらカルキで漂白します。尿のしみなら水の中へ硼酸を溶かしたものへ二三十分浸してから洗へばよろしい。

◇鐵錆のしみは微温湯に蓚酸溶液を溶かしたもので洗へばよろしいのですが、洗色の褪せ易いものには不向です、油は最初石油で洗ひ更に揮發油で拭いて乾かすのが一番よい方法です。

◇蠟、樹脂、ニス等のしみは酸化マグシウムに少量のベンヂンを加へて煉り、そのしみの上に塗り付けて乾いたらブラシで擦り落します。

◇赤や紫インクが木綿、麻等についた時には、水で濕してからカルキ一％溶液を塗り、暫くしてから更に鹽酸一％溶液を塗つた後を清水で洗ひます、若し絹物毛物の場合には三％の酸性亜硫酸ソーダと鹽酸一％溶液を用ひます。

誤れる愛
貝瀬謹吾

◆……◆

先頃櫻の花の盛りなある夕方、某公園を散歩して居ました時、まだ幼い二人の女の子を伴れられた母御さんが手近な櫻の枝を折つて夫々お子さんにやつて居られるのを遙かに見うけました。父親の方もそばに居られましたが別におとめにもならなくお子様のよろこぶのをうれしそうに見て居られたやうです。

◆……◆

この母御のお子様方を愛せらるゝお氣持はよく分りますが、その發され方はいかゞのものでせうか之はほんの一例ですが、兒童愛護と云ふことにかう云ふ點の注意を要するのではないかと思ひます。

◆……◆

昔から子供は親の鏡だと申します、本物と違つたものを鏡に寫す事は出來ません、しかも鏡に寫つたものを自分達とは異つたもののやうにお考へになる方が多くあります、兒童を愛するのは自分達を愛するに始まると考へたいものと思ひます。

大チヤンノ モウジウガリ （100）
ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤン ハ ジドウシヤ ノ ウヘ カラ テツポウ ヲ カマヘヤウトスルト ドウシタコト カ カバ ハ スウーツト ミヅ ノ ナカ ニ フカク シヅンデ ソノアトノ シヅカナ ミヅ ノ ウヘ ニ オホキナ ワ ガ イクツモ イクツモ ヒロガリマシタ。「オヤ オヤ」ミナノ モノハ アツケニトラレテヰマス、「ソノウチニ マタ カホ ヲ ダスダラウ」ミンナ ハ イキ ヲ コロシテ ジツト ミヅ ノ オモテ ヲ ナガメテヰマシタガ イツマデ マツテモ スガタ ヲ アラハシマセン、ソノトキ ドウシタコトカ ジドウシヤノ ナカノ チンパンヂー ハ ナニカニ オドロイタヤウニ「ギヤツ」ト サケビゴエ ヲ アゲマシタ

園藝
かほりのよいライラック

▽…英の「ライラック」佛の「リラ」支那の「丈冠木」わが國の「花はしどい」は、花は小さいが澤山むらがつて咲くし、殊に薫が高いのでモダーンな花として喜ばれてゐます

▽…ライラックは支那に數種の野生があります、紫花、白花、紅花を帶びたものなど、歐米で珍重する種類は、大體滿蒙產の數種に改良を加へたものらしい、丈夫でよく殖えて庭植にもなれば促成にも使はれます

▽…多くは落葉するが、その葉は恰も桑のやうで然も風情があり、

紫はしどいは殖え方が劣つてゐるが白花のものは毎年澤山にひこばえを出して五六年も蓄へば、相當大株になります、此ひこばえを分けて他の場所に植ゑれば矢張りまた分ひこばえが出ます

▽…樹齢の若いものは、毎年開花するに至らないが、五六年を經て先づ拇指ほどの太さに達して來ると、毎春櫻と時を同じうして開花します、促成には一尺位の鉢に植て十月頃フレームまたは溫室に入れると一二月に開花します

▽…大抵の土地に植て差支ないが、何れかといへば半日蔭で餘り乾き過ぎぬやうな場所が宜い、苗は秋落葉するのを待つて植替へれば此上なしですが、都合によつては春の花が終つた後でもよろしい

▽…肥料は油粕、または人糞でもよく、成るべく薄めにして梅雨の頃に二三回も充分に施して置けば、殊に元氣よく育つものです、切花とするため、枝を切詰めたものは、次年の花を望まれぬから、はじめその積りで幾株も蓄つておくがよろしい

新刊兒童教育書紹介

▲技能科研究（創刊號）　教育春秋の改題創刊である、國民力の充實には教育に技能陶冶を重視しなければならないといふ趣旨の下に創刊されたものである、技能科に關する教育的考察、圖畫科の向上の方途、技能に於ける指導と學習との交錯その他（三十五錢、東京市麹町區富士見町技能科研究會）

カメラ遍歴
「大連放送局の巻」―その一―

近代科學の生み出した驚異的マジックのラヂオは今や地球上を悉く席巻し盡して近代人に取つてはなくてはならぬ文化施設の一つとなつた、現在日本の放送局としては東京のJOAK大阪のJOBK名古屋のJOCK仙臺のJOHK廣島のJOFK熊本のJOGK札幌のJOIK京城のJODK臺北のJFAK最近出來た金澤のJOJKそれに滿洲では大連のJQAKとがある

◆　◆　◆

大連の放送局は内地の放送局に比べると榮養不良の赤ちやん見たいなものだ、パワーも小さければ内容もまことに貧弱である、しかし在滿邦人の持つ唯一の放送局は今のところJQAKだけなのだから何とかして之を完全に育てゝ行かねばならない

◆　◆

漸く輝きを増した晩春の陽光が街路樹の若芽に照り映える某日の午後カメラを携へて電話局内にある大連放送局に土屋放送部長を訪れる

◆　◆

記者　他に娯樂の少い沿線の人々はラヂオを唯一の慰安にしてゐるやうですが、東京や名古屋がよく聞えるのに、お膝元にある大連放送局の放送はさつぱり聞えないと言つてこぼしてゐますよ。

土屋　それを言はれると實に面目ない譯です、沿線でよく聞えないといふのはほんとうでせう、しかし結局はパワーの問題なんです、現在内地の各放送局で使用してゐるパワーは十キロですが、こゝのは僅かにその二十分の一の五百ワットなんですから問題になりません、勿論受信裝置さえよければ沿線でもよく入らない事はないのですが、どうしても強力な他の電波が來るとそれに壓倒されて、こちらの放送が打ち消されてしまふんです。つまり分離が困難なんです。

記者　どうです、こちらも内地の放送局に負けないやうにパワーを高めては

土屋　ところが、それは經費の問題で、パワーを變へやうとすれば裝置を全部取替へなければならないことになりますから、おいそれとは行かないのです。

記者　結局當分は現狀維持といふわけですね。

土屋　まあ今のところ仕方がありません、しかし滿洲に於ける唯一の放送局として將來はパワーを高め吉林、滿洲里、ハイラルと言つたやうな遠隔の地にある邦人に對してもラヂオによつて娯樂と趣味の慰安を與へ、或は時代に順應して現代文化の教化を受け得るやう努力したいと思つてゐます。

青山　從來ラヂオは娯樂方面に力を注いだ觀がありますが、社會教化方面にもつと力を注ぐ必要がありますね。

土屋　勿論です、此の前「ラヂオの使命」と題して私の意見を御紙上に二回に亘つて發表しましたが、さうした教化的方面に力を注ぐと同時にラヂオを通して在滿邦人の生活を質的にも量的にも潤澤にして行きたいと大いに努力してゐるわけです。

寫眞説明　カット＝マイクロホーン　上＝放送局内の機械部　下＝講演の放送

探偵小説 女妖 (87)

江戸川亂歩 作
横溝正史
伊藤幾久造 畫

古塔の老婆 (七)

「小夏を頼みます。小夏を……」と言ふ婆さんの言葉に、二人は初めて氣がついた。役場の老人は急いで立上ると、最早氣味の悪い事も恐ろしい事も打忘れ、きよろきよろと邊りを見まわした。

「あゝ、あんな所に……」

老人の指さすところを見れば、成程、柱のかげに一人の少女が打倒れてゐる。頸の周圍には青黒い痣がついて、眼は飛出しさうに見開かれてゐる。無殘な殺人鬼は、老婆を殺すだけではあきたらず、この可憐な少女までもその犧牲にしようとしたのだ。何といふ恐ろしい人鬼だらう。

浪子は戰く手で少女の胸に觸つてみた。幸ひな事には、少女はまだ死にきつてなかつた。かすかな温か味と、心臓の鼓動が傳はつた「生きてゐる！」

「まだ生きてゐますか」

老人はせわしく訊ねる。

「今ならまだ間に合ひます。人工呼吸をしてやつて下さい」

浪子は不慣れな役人を急がせてその要領を呑み込ませた。

その遣り方がよかつたのか、それともこの少女の運が强かつたのか、暫くすると少女はぽつかりと眼を見開いた。

彼女はまだ去りやらぬ恐怖に、脅えきつた眼できよとくくと邊りを見廻はしてゐたが、突然、

「お婆ちやん――、お婆ちやん!――」

と火のつく様に泣き出した。

「あゝ、いゝ子だ、いゝ子だ、さあお鈴さんが側にゐてやるから、泣くんぢやないよ。ほら、そんなに泣くと、此處に居る小母さんに笑はれるよ」

「ほんとに小夏ちやんはいゝ子ね小母さんが抱つこしてあげますから泣くんぢやありませんよ」

少女は漸く泣きやんだ。

「え、お鈴さん、先刻お婆さんが言つた娘といふのは誰の事…?何だかその娘が婆さんを殺したといふやうな話だつたぢやないの?」

「あゝ、あのお鈴の事――」

老人は思はずそう叫ぶと、顔色を變へた。

「お鈴といふの?その娘さんは二十年前に家出をしたといふやうな事を言つたけれど本當かしら」

「本當ですとも。あの娘といふ奴は手のつけられん奴でな。若い時からとんだいたづら者で、家出をしたのが確か十七の時でしたらうか何でも巴里にゐる、叔母の安藤婆さんといふよくない女のところに暫くゐたといふ話でしたが……」

「え、!安藤婆さん……」

浪子は思はず息を嚥み込んだ。

安藤婆さんと言へば牛松の母、そしてあの疑問の死美人が殺されたのも、春巣街のその安藤婆さんの家ではなかつたか。

「さうです。安藤婆さんといふのは此處に殺されてゐるお利枝婆さんの妹で、これが又若い時から仲々大變な女――、お利枝婆さんの娘のお鈴も、その婆さんにそゝのかされて巴里へ出奔したんですが、間もなく安藤婆さんの娘と云ふ名目で、女優になつたといふ話でしたが、その後どうしましたか何でも濠洲の方へ逃げてゐるといふ話をきいた事もありましたが…」

意外!

この老役人の話によれば、あの春巣街の死美人は、お利枝婆さんの娘、そして安藤婆さんの姪といふ事になる。それにしても彼女は既にこの世の人ではないのだ。とすれば、お利枝婆さんが死ぬ間際に叫んだ、娘といふのは誰の事であらう。

沿線御見學中の秩父宮殿下
滿洲問題に對して深く御興味を寄せ給ふ
昨夜對翠閣に御學友成田氏を召されて種々の御物語り

【奉天特電十二日發】十一日夜、湯崗子對翠閣の秩父宮殿下の御部屋にて御晩餐を共にして約二時間に亘り御就寢前まで御話の御相手を申上げた御學友の成田政彦氏は謹んで語る

殿下の思召で背廣服で伺候しましたが宮にも御寛ぎあつて珍しく四、五杯の

御酒を召され 御料理の話から始まり、殿下には御食膳の御鮎を內地の物だと仰せられ又鰻も滿洲產はその他の魚と共に大味だ、との御言葉があつた最近は御好きなテニスも陸大生としての御作業のため餘り遊ばさぬとのことで其他御讀書も御時間が無く今後一年は陸大生として送らせらるゝと承つた、今回の御來滿に際しても豫じめ滿洲に關する書籍をお讀みあつて今回の御來滿を御喜びで今後更に一度御來滿の御希望であらせられる、滿洲問題に對し御興味深くあらせられ借款鐵道につき近く市川次長に御下問ある筈である、日々滿日から獻上の新聞を御覽あり、小日山理事の辭職にも御留意あらせられた、其他

滿鐵に關する 雜誌其他の記事に就いて御下問があつたので滿鐵のパンフレットを獻上したところ、今後も獻上せよとの有難い御言葉を拜した、殿下には滿洲事情に態々御興味あらせられ、御愛用の御煙草、デユーク、ターキッシュを御吹かし遊ばされつゝ滿鐵各理事の御批評の御言葉から、總裁に會ひたいとの恐れ多い御言葉まで拜しました、妃殿下への土產品は十四日夜御覽に入れる筈であるが、殿下には純滿洲の生產品御望みで毛皮、寶石、織物を御覽に入れることになるでせう、殿下は大連で支那の織物の中に福井の絹紬があつたゝ御笑ひになつてゐらせられた、又連鎖商店の御話から

前の空地を何 とかせねばとの專門的御意見を御洩らし遊ばされた最後に、滿鐵少壯社員に元氣があることは滿洲のために喜ばしいとの恐れ多い御言葉を拜した

高松宮兩殿下 ペナンに御着

【鹿島丸十日發電】鹿島丸は豫定より遲れて十日午後一時五十五分ペナンに入港、高松宮兩殿下には午後二時十五分御上陸總督別莊にならせられ、御展望の上植物園にならせられ午後六時五分御歸船遊ばされた、在留邦人代表者ら奉迎申上げた

御乘馬姿も御豐かに 遼陽神社に御禮拜
夜は秩父宮を御中心に偕行社で盛大な御招待宴

【遼陽特電十二日發】橋山の御研究を終らせられた宮殿下には午後四時首山驛を御發、滿洲最古の都城でロシヤ時代の三大驛にして今はわが陸軍の心臟である遼陽に同十六分御着、構內にて奉迎の有資格者に列立賜謁あり、驛貴賓室にて松井第十六師團長に單獨拜謁を賜り、山崎領事以下官民の

奉迎裡 に驛より御乘馬のお姿颯爽と遼陽神社に禮拜、同所で見坊增方事務所長の御說明にて遼陽の歷史を物語る、古色蒼然たる白塔を仰がせられて馬首を梅園町のクロパトキン將軍が司令部を置いたといふ師團長官舍前から西郊外の忠魂碑へとお成り、同五時すぎ偕行社の御假泊所に入らせられた、なほ同四十分より六時二十分まで有資格者の伺候、六時半より偕行社における松井師團長の

御招宴 に台臨遊ばされたが、松井師團長、寺內司令官、三宅參謀長、香月旅團長その他中村朝鮮軍參謀長らの陸軍將星が一堂に會し殿下を御中心に近來稀な盛宴であつた

◇藤の花まつ盛り＝大廣場にて

本日の正午 奉天驛に御到着
ヤマトホテルに御假泊

【奉天特電十二日發】秩父宮殿下には十三日正午奉天御着、總領事代理森岡領事、鈴木少將以下六名及び支那側代表奉迎し、支那軍樂隊の奏樂裡に第三ホームに降り立たせられ、地下道より

第一ホーム に向はせられ有資格者二百九名に列立賜謁せられ、貴賓室にて鈴木、荒尾兩少將に單獨拜謁を賜ひ、午後零時七分驛御出發、太田長官以下十八臺の自動車に分乘、扈從申上げ奉天神社に御禮、御參拜後同十四分忠靈塔に向はせられ、同廿二分ヤマトホテルに入らせられ、御晝食を召されて同二時より二時間に亘り森岡少佐、高柳中將、高木中佐、鈴木少將の御講話を聽こし召される御豫定である、陸大生の御資格のことゝて奉迎アーチ其他の裝飾は全部御遠慮申上げ、御道筋を清掃する外は平常と異ることはない

御假泊所ヤマトホテルでは

二正階面の 四間を御料に供するが、此の四間は高貴の御用を承ることあるべきを豫期して昨年六月新築以來、一度も使用せず淸淨を保つて來たもので、今回果して殿下の御用に立つを得たものである

金一封宛下賜

旅順を御視察になつた秩父宮殿下には有難き思召から滿洲戰績保存會、旅順民政署長、同署員、旅順市長、同市吏員に對し夫々金一封を御下賜になつた

廣信公司倒產を免る

左前へとなつた黑龍江省の財政を預る廣信公司は既報の如く官帖の印刷機を官憲の手で封鎖した爲めに多少は官帖の市價を維持したが最近鮮銀との諒解成立し資金を貸出すことになつたので勿論倒產するやうなことはないと云はれてゐる【哈爾賓特信】

市民運動會 參加規定と心得
準備委員會で決定

大連市役所主催、本社後援の第四回大連市民運動會はいよ〳〵六月一日大連運動場に於て擧行されるが第一回準備委員會で決定した參加規定、心得左の如し

綱引 團體より出場人員二十五名(內一名をリーダーとす)組合せは抽籤に依り決定し三回勝負とす

假裝行列 團體より出場人員二十名以內とし猥褻なる言動行爲、扮裝ある者は出場を謝絕し、等級は全役員の投票により決定、一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓を授與することになつた、尙綱引假裝行列の申込は本運動會申込規定に依る外一、團體名二、代表者氏名三、出場人員を名記することになつた

わが國最初のグライダー
試驗飛行に見事成功

【所澤十二日發電】グライダークラブを組織し計畫中の元海軍機關少佐磯部鐵吉氏の練習型グライダー試驗飛行は十一日朝片岡一等操縱士操縱の下に所澤飛行場で見事な飛行振りを示し我國最初の「發動機の無い飛行機」として多大の成功を收めた即ち滑走始動は「護謨彈き式」で十餘名の人夫が引ッ張つた護謨繩が片岡氏の合圖で繫留線を外れるやグライダーは一、二米突地上滑走の後

浮上り 悠々滑翔して前方に着陸した、斯くて午後に亘つて四回の試驗飛行をなした結果遂に航續八秒、高度十米突、距離八十米突の日本最初のレコードを示した、グライダーは飛行機と異り發動機の音もなく輕快なもので操縱も簡單でドイツ等では既に女學生間にまでスポーツとして持て囃されてゐるもので我國にもスポーツ用として持て囃されるものと期待されてゐる

波斯の大地震
死者二千百餘名

【テヘラン十一日發電】ペルシヤ西部アゼルバイジヤン州知事は昨週の大地震に關し左の如き報告を政府になした

今回の强震は昨年コラサン地方に起つたものより激しくサルマス、コーイ、ウルミヤ、ジルマジヤンの各地に亘り判明せる死者二千百五名に上り他に負傷者無數、倒壞家屋及燒失に依り住宅を失へる者一萬人を超え死傷者中には多數アルメニア人も含まれて居る

北陵北方に大飛行場
張學良氏の計畫

張學良氏は過般の露支紛爭の經驗に鑑み航空隊擴充の必要を痛感し現在の飛行場が狹隘なるを以て新たに北陵北方の三臺子に一大飛行場を建設することとなり既に土地の測量を終へ目下地價の評價報告書提出方を訓令中である【奉天特信】

わが海軍の精銳 大巡『高雄』進水す
きのふ橫須賀で華々しく 皇后宮の台臨を仰ぎ

【橫須賀十二日發電】我海軍の精銳大型巡洋艦高雄(一萬噸)の進水式は細雨降り續く十二日午後三時半より橫須賀軍港に於て皇后陛下臨御の下にいと華やかに擧行された、皇后陛下には御洋裝にて竹屋女官長御陪乘、隨員を從へさせられ午後一時宮城御出門、同十分東京驛御出發、二時三十分橫須賀驛御着、御先着の秩父宮妃、閑院元帥宮その他各皇族殿下と御對面、濱口首相以下各親任官、大角司令長官等に拜謁仰せつけられ大角長官の御先導にて工廠內の式場に台臨進水式を臠はせられた、藤田工廠長の手で纜を切り見事に進水するや陛下にはいとも御滿足の御樣子に拜せられ三萬の參觀人は萬歲を連呼した、陛下には便殿で御小憩のうへ午後四時十分工廠御出門、四時二十分橫須賀御發、同五時四十五分東京驛御着、御機嫌麗しく御還啓遊ばされた

樂しい五月まつり

日時 五月十八日(日曜日)午前十時より—午後二時半まで

場所 大連運動場—參會參觀隨意

參加團體 市內各町交婦人會、各宗敎婦人會、各高女同窓會、各女學校、各小學女生、各公學堂女生、中華青年會女子部等

演技順序 ▲五月祭合唱歌全員▲旗體操小學校女生(小學校五年以上女生)▲五月をどり女學校生徒▲をどり中華青年會女學生▲五月をどり小學校女生▲トウインクル、ダンス女學校生徒▲五月をどり一般婦人▲行進(プロネード)婦人女子全部▲君ケ代合唱全員

主催 大連市

後援 滿洲日報社

本溪湖神社の移轉問題解決

豫て高等法院に控訴までして紛糾を續けてゐた本溪湖の神社移轉問題は今般偶々秩父宮殿下の御成を仰ぐこととなつた爲め、直轉直下贊否兩者の妥協成立既に十二日まで移轉工事を終つて十四日は町を擧げて盛大なる遷座祭を、又十六日は春季大祭を執行することゝなつた

三十六名中三名釋放
奉天共產黨員

一ケ月來憲兵司令部偵緝處で檢擧した共產系反帝同盟黨員は三十六名に達したがその內釋放された者三名でその餘の卅三名は全部十日憲兵司令本部に護送された之が處置に就ては目下陳憲兵司令より張學良氏に請訓中である(奉天特信)

夕張登座燒け
三名燒死す

【夕張十二日發電】十二日午前二時四十分北海道夕張町本町三丁目夕張登座より發火し三階建二百四十坪の同劇場を全燒し午前四時鎭火した、附近は郵便局、病院等ある夕張町目拔きの個所で大混雜を呈したがその際同座にゐた夕張炭坑登役登座支配人松本藤吉(五一)同人妻トメ(四□)中村ハナ(七□)の三名は燒死し興行中の俳優數名負傷した

早大軍勝つ
立敎との決勝戰

【東京十二日發電】六大學リーグ戰早立決勝戰は十二日午後三時十四分より新田、橫澤兩氏審判立敎の先攻にて開始五A對〇にて早大の勝利に歸した閉戰五時十分

バッテリー、立敎(山崎、辻、雛岡、百瀨)早大(山田、伊達)

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立敎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早大	3	0	0	0	0	0	1	1	A	5A

稀有の殺人鬼 富士郞起訴

【東京十二日發電】稀有の殺人魔として警視廳で取調中の弟並に松澤の老婆殺犯人谷口富士郞(二七)及弟新三郞(二□)兩名は去る十日一件書類を檢事局に送附された、富士郞は十二日東京檢事局に送致され佐藤檢事の取調のうへ强盜殺人並に死體遺棄罪として直ちに起訴され市ケ谷刑務所に收容した、なほ新三郞は精神鑑定のうへ狂人でないといふ事になれば死體遺棄の共同正犯としての取扱を受けることになるであらうと

永平寺第二世に國師號を賜ふ

【東京十二日發電】畏き邊では越前曹洞宗大本山永平寺第二世孤雲懷奘六百五十年大遠忌法會に際し左の通り國師號宣下の御沙汰があつた

孤雲懷奘禪師 光普照國師

昭和五年五月十二日

よつて永平寺北野管長代理事務局總監栗木智堂師は、十二日午前十時宮內省に出頭、一木宮相より御沙汰書を拜受した

柔道進級試合
京都武德會で

大日本武德會今期柔道進級試合は八日京都本部に於て開催されたが關東廳關係出場者はうち一名を除き左記の通り優勝した(〇印勝)

兵庫縣 旅順刑務所 (〇×) 小川初段 入交同
靜岡縣 貔子窩署 (〇×) 小西 鈴木
鹿兒島縣 大連小崗子署 (〇×) 林根 山
朝鮮 警官練習所 (×) 佐々木 白土

鶴田、桑重兩畫伯作品展

太平洋畫會の幹部、帝展の常連として最近迄本紙連載小說三上於菟吉氏の「繪と地獄」の挿畫に清新味と氣品に充てる手法を示せる知名の肖像畫家日本美術學校敎授鶴田吾郞氏が今回露、佛へ洋行の途次來連を機とし同じく太平洋畫會の幹部にして目下滯連中の桑重儀一氏と協同にて田中大連市長、大藏滿鐵理事、櫻井遞信局長、小日山直登、貝瀨謹吾、金井章次、松島鑑、村井啓太郞、丘襄二、安田柾、水谷秀雄、高柳本社長の諸氏後援の下に來る十八日より四日間三越吳服店三階に於て兩畫伯會心の作品百餘點を以て畫展を開く由

善導大師遠忌法要

善導大師千二百五十年遠忌大法要は來る十六日午後一時より市內□津町明照寺に於て催されるが、當日、參拜團の一行に加つて淨土宗敎學部長、柴田玄鳳師、總本山智恩院布敎師護法信隨師等も內地から來連し午後四時より協和會館にて兩師の講演がある

宮崎中學見學團

來る十四日入港ばいかる丸にて宮崎中學校職員四名生徒八十二名の滿鮮見學團が來連するので宮崎縣人會並に同校出身者よりなる翠洋會では同日午後零時四十分(時間勵行)滿鐵社員俱樂部大食堂に於て歡迎會を開催、出席希望者は左記へ申込まれたしと(會費一般縣人五十錢)

本社人事課庶務係、淺井(電二〇二一三一)本社電氣課電氣係落合(電二〇二三七五)

渡邊家のおめでた

渡邊八郞氏長男芳男氏は今關山勝三、岡田撤平兩氏夫妻の媒妁により來る十五日大連金光敎會に於て華燭の典を擧げ、午後六時より大連ヤマトホテルに於て披露の宴を張ると

宗敎講演

日本ホーリネス敎會監督中田重治氏は鮮滿巡講の途十三日安東縣着、十四日まで滯在、十五日、十六日奉天、十七、十八日撫順、十九日遼陽、二十日大連の豫定で來滿、各地ホーリネス敎會で特別講演會を開催、一般の來聽を歡迎すると

南滿洲醫學大會
盛會を豫想される 來る廿四、五日撫順で

第十八回南滿洲醫學大會は來る二十四、五兩日に亘り撫順新公會堂に於て開かれることゝなつたが、撫順に於て開催されるのは本年が最初で會長たる滿鐵撫順醫院長內野博士は既に準備委員を督勵して目下諸般の準備に忙殺されてゐるが本年度大會には特別講演者として內地より外科醫學の權威者東大鹽田廣重博士、九大の新進精神病學者下田光造敎授等の各有徵なる硏究の發表あるほか朝鮮、臺灣方面及び北平、ハルビン、上海方面より多數の中國醫界の名士が來賓として出席の筈で、地元會員の硏究發表と相俟ち極めて盛會を豫想されてゐると

大連徵兵檢查成績

大連の徵兵檢查はこの五日から十一日まで一週間、關東軍司令部より高野中佐來連、松林小學校で執行されたが、檢查人員は普通七百四十名、現役志願六名、幹部候補生一名で檢查の結果、甲種合格百六十五名、現役志願二名、幹部候補生一名、第一乙種百五十名、第二乙種百七十三名、現役志願二名、丙種一百廿六名、現役志願一名、丁種廿六名に決定された

三審判者決定

來る二十五日旅順グラウンドに於て擧行される奉天滿大對工大の定期野球戰に大連審判協會より二神武(球審)平田文郞永澤武夫(壘審)三氏を派遣することに決定した

三吉積罪物語

大庭武年 作
浅枝次朗 畫

(一〇)

大阪ある親と、主人とを捨たお妙と三吉とは、その夜の中に北堀江の浪速屋お出入りの或る呉服商人の家に走つた。その家の主人は日頃三吉とは親しい間柄であつたからだつた。が、戀人達にとつて蜜のやうに甘い陶醉の日は僅か二三日ではかなくも破られた。お妙は三吉の信じた此の家の主人の裏切りで、浪速屋の追手の者に連れ歸へされて了つた。そして世間體、お妙を連れ出した三吉は、二度と浪速屋の閾を踏む事の出來ない身になつた。

お妙と三吉との交渉はパッタリそれで斷たれた。雨の日も風の日も哀れに身を浮浪人の如きあさましさに落して了つた三吉は、それでもお妙の事を忘れる事が出來ずに、浪速屋の裏塀のあたりをうろついた。少しでもいゝからお妙の謦咳に接する事は出來ないものかとそれのみ樂しみにしてゐたが、それはいつまでも達せられない希みだつた。

――そのうちに秋が來た。黄ばんだ落葉がはらはらと、失意と貧困の末に遂に胸に病を得た三吉の寂しい眼の前に散つた。世の中に一切の光明を見失つて了ふと、三吉は忽然と過去に犯した自分の罪に惱まされ始めた。

『自訴――それとも自殺』三吉は病床の中で幾度かそれを考へ迷つた。

その頃三吉は風の便りに浪速屋の娘が愈々嫁入りする噂を聞いた三吉は病みはゝけた顏に寂しい諦觀の微笑を浮べた。

が、それから暫くすると噂はより明瞭に三吉の耳に傳はつてきた三吉はそれを聞くと愕然とした。

――お妙は片岡孫三郎のもとに輿入れすると言ふのだつた。

三吉は、最早お妙と自分との悲しい戀は、此の世に於ては織なきものと思つて諦めてゐた。せめてあのみぢめな兇狀持の身に、暫くでも愉しく平和にあえかな夢を結ばせてもらえた事だけでも、身にあまる倖だつたと思つてゐた。

が、それでもまだお妙を孫三郎の手に渡す事だけは、自分のお妙に抱く純情が許さなかつた。あのやうな惡者の手からは、可憐な小雀は絶對に守らなければならないと思つた。

――ある日、三吉は土佐堀の汚い裏屋を出て、瘦々しい盜の足どりで秋の日射のなゝめにさす中をぢつと何事か考へ乍ら步いて行つた。

彼はとつて置きの最後の手段を應々とる事に決心したのだつた。彼の懷には一本の匕首がしのばせてある。彼は先づ片岡孫三郎に面接して、武士らしい自決を促さうと思つた。そこであく迄きかねばその命を我手で奪はうと思つたのだつた。

三吉は既に自身の命は捨てゐた多くの罪を積ね積ねしてきた身のこの上生きる迷ひ氣をなく、また胸を病む身では生き永らへても既に幾何の命數も許されてゐない事を知つてゐた。彼はそうした殘餘の、すべての生命の雫をふるひ盡して、愛するお妙の身の安全を計り、そして自身は安らかに此の世に別れを告げたいと思つた。この一期の氣魄をかけた孫三郎との勝負は、三吉には十分に成算があつた。

――三吉はふと足を止めて傍らを見た。堀端に沿ふた柳の木が枯れた枝を寂しげに垂らしてゐる。そしてその下では小さな荷足船に人足が陸から小砂利を積み込んでゐる。ざざざと畚からあけられる小石の中のいくつかは、ぼちやん！とさびた小さな音をたてゝ秋空を映した河水の中に沈んでゆく……

「あゝ――」三吉はそれに見とれた。

「俺は――俺は、あの水の中に沈んでゆく石ころなんだ。いくら浮びあがらうと焦慮つても、浮びあがる事は出來ないんだ。生きてゐる限り俺は――あの石のやうにどんどん沈んでゆくのだ……」

――三吉は懷の中で腕を組乍ら考へた。彼の眼には過去の全生活が再び髣髴と、まはり燈籠の繪を見るやうに次から次へ浮んできた――どれもこれもそれは陰慘な苦盜に滿ちた影のみの連續だつた。

「俺はどうして父無し子に生れなければならなかつたのだ？俺はどうしてあぶれ者に育たなければならなかつたのだ？俺はどう氣なんぞにならうとしなければならなかつたのだ？」――三吉は自分自身を地上にたゝきつけたいやうな憤懣に襲はれた。運命はあらゆる場合に彼を這化た罪に導いてゐた。

「六藏に逢はなんだら！それともお蘭に逢はなんだら！　自分はあのまゝ明るく暮してゆけたらうにあんな事を叫ばなかつたら！又あの際に打ちあけなかつたら！

――それとも平助があの事を自分に打ちあけなかつたら！又あの際にあんな事を叫ばなかつたら！自分はあの善良な親友を失はずに或ひは愉快に海の上で働き續けただらう――否、雨の晩に自分が殺されかへつて侍の口から呪はれた片岡孫三郎の名を聞かなかつたなら戀人を失つても實直な浪速屋の番頭として、寂しい乍ら希望ある將來を持ち得た事だつたらう」……

滿日勝繼聯珠(十四)

中央聯珠社大連支部第一次戰譜 第六回(その二)
先番 高橋桂山
井口珠麿

△七株纏定打三號嵐月
【四段井村永治講評】

黒(七)判斷に苦しむ。何故(十)の王位を占めて覇業を就さぬか。黒(十)と組むは必勝の珠型である黒(七)の如く治にゐて亂を好む態のものは先着者の採るべき手段でない。白(八)直ちに「イ」と壓迫すべきである。圖の如く今引いておかねばならぬと云ふ場合ではない引いたが爲めに反つて黒(九)の一珠を增さしめるのは惡い。黒(九)方向を誤つて居る。何故黒(七)を援ける意味で反對の「ロ」を止めぬか「ハ」の三々焦點は問題ではない。黒(十一)と引いて了へば味もない「二」に據つて白の顛接を待つべきであらう。

新刊紹介

▲大衆時代(五月號) 失業の根本的原因(河上肇)早慶いづれが勝つか(明球狂)等(定價卅錢東京千駄ヶ谷原宿其社發行)
▲實業界(五月號) 客として店への注文(中村博士)買ひよき店買ひにくい店等(井浦一太郎)等(定價四十錢東京麴町平河町六其社)
▲明德論壇(五月三周年記念號) 新支那の舞踊(大林一之)死生の打破(中島氣峰)等(定價十錢東京芝田村町明德會出版部發行)
▲女醫界(二〇六號) 新らしく進出する女性へ(吉岡彌生)等(定價廿錢東京麴町飯田町四至誠會發行)
▲ブラジル(五月號) 海外發展は青年の使命(高橋守雄)世界的偉人出でよ(田付七太)等(定價五十錢神戸市海岸通一日伯協會發行)
▲唱歌と遊戲の研究(創刊號) 可愛い正しい遊戲と唱歌の宣傳のための雜誌「紅雀」(小林愛雄)明日の教育舞踊(井上徳雄)等(定價五十錢東京神田淡路町二京文社發行)
▲日支(五月號) 倫敦協定の成立と日支の關係(末木儀太郎)等(定價卅錢東京麴町飯田町三日支問題研究所發行)
▲プロレタリア科學(五月號) 第三期の諸問題(高山洋吉)消費組合運動のこと(森一郎)等(定價四十錢東京市外中野町中野其研究所發行)

夕刊 滿洲日報 五月十二日

議會々期延長の要無く 政府提出案は全部通過

政策遂行に何等支障を來さず

流石絶對多數黨内閣の天下

【東京十二日發電】特別議會々期も餘す處二日となつたが目下の處會期延長の要なく政府は豫定の如く十四日は閉院式を擧行するものと見られてゐる、即ち今議會中の經過を見るに政府提出の諸法案中盜犯等防止及び處分に關する法律案外七件は既に兩院の通過を見、僅かに殘されてゐるのは義務教育費増額案のみで同案と追加豫算案が貴族院を通過すれば政府の提出案は全部通過し政策遂行には何等の支障をも招かざる事になるのである而して義務教育費増額案は貴族院委員會において十二日も審議續行せられる譯であるが本案も結局は警告附で通過を見會期最終の十三日本會議に上程されこれ亦通過する筈で斯くて政府の目的は十分に達成され絶對多數を擁する我黨天下を祝福し得る譯である、只會期中端なくも惹起された統帥權問題、軍縮問題は議會後までも附き纏ひ更に通常議會の問題として蒸し返へさるべく殊に軍縮條約については今後樞密院の問題として政府に相當の難問を投げ與へるかも知れぬ

水産國策樹立可決

金杉英五郎氏の長閑な遺憾論

けふの貴族院本會議

【東京十二日發電】十二日の貴族院本會議は午前十時半開會先づ日程第二 水産國策樹立に關する建議案（近衛文麿公外十二名提出）を上程、野村益三子（研）の説明ありて

阪谷芳郎男（公）登壇（贊成意見を述べたる後）本案の骨子は北洋漁業權の確保にあるとてポーツマス條約に依る權益をロシヤ側が侵さんとしてゐる事を難じ

斯かる狀勢に對して本案は最も必要である

と斷じ次で徳川議長贊否を起立に問ひ總員起立して可決次で日程第一 國務大臣の演説に關する件 に戻り前日に引續き奥平昌恭伯の質問に入る事となつたが安達内相不在のため奥平伯は質問を延期し

金杉英五郎氏（研）登壇（先づ階級鬪爭の激化、犯罪の増加思想の惡化、國體變革運動の勃發等幾多の社會事情を擧げた上）これ等の點より見ても現内閣の國民精神緊張に對する施設その他一般の施設が不徹底である事が判る日本の爲政者はその失政を他に轉嫁せんとする惡癖を皆持つてゐる例へば思想の惡化は外來思想の影響であるといひ不景氣については世界的不景氣の餘波であるといふが如きもその一例である斯くの如き態度でよき施政が出來る筈がない

金杉氏長閑な氣持ちらしく朗々と遺憾論を述べ立てるので議長は「首相は忙しいから早く進めて下さい」と注意する

金杉氏 我國の二大政黨に依つて運用された最近十年間の政治は護謨風船の廻り持ちであつて一方は放漫政策とかいつて破裂するまで膨脹させ一方は如何に吹いても膨れない程までに萎縮させるこの競技會を國民が高い税金を拂つて見せられてゐる樣なものである、どうして中庸の政治が出來ないものか又近頃議會中心主義等と申すものがあるが不謹愼も甚だしい更に我黨内閣といふものがあるが内閣は陛下の内閣である我黨内閣等とは畏れ多い事ではないか首相はこれを如何に考へるか又選擧の度に役人を撫で斬りにするのは怪しからぬ最後に先日小久保君より大義名分を辨へざる大虐無道の首相だと云はれたのに對し一言も辯解されないのは小久保君を狂人扱ひにしたのかそれともその言を肯定したのか

と詰したが首相は既に退席後なので後日首相の答辯を得る事として降壇

花井卓藏氏（交）（自席より）私は軍政の範圍につき陸相を特に名指し專門的意見を叉したいのであるが今日は缺席されてゐるから御出席まで發言を延期する、なほ陸相は昨日出て來られた樣であるがこれは出席されなかつたものと同樣と解する外はない

と述べて質疑を延期し次いで奥平昌恭伯、安達内相の地方長官に對した通牒その他を擧げて攻擊を蒸し選擧第一主義を難じ安達内相これを輕く𢪸げば奥平伯承知せずなほも發言しやうとしたが定數となつたので議長構はず休憩を宣す時に十二時

「婦人公民權案」に滿員の傍聽婦人 八日の衆議院本會議に劈頭婦人公民權案が上程されるといふので婦人傍聽席は大入滿員の盛況を呈した

貴院分科會議事

【東京十二日發電】貴族院豫算委員會は十一日各分科會を開いたがその結果左の如し

第一分科（大藏）質問未了

第二分科（外務、司法）

阪本釤之助氏（同和）より「駐支公使派遣につき支那側に異議あるとのことなるが、今後承諾を得るは困難か、政府に押切る勇氣ありや、又上海に不逞鮮人の假政府が現存するや」と問ひ之に對し幣原外相は「不幸にして世間に知れたが、未解決問題であり、國際慣例上秘密にするものにつきいへない、しかし支那が外國の公使の任命に同意せぬ例はある、假政府は現存しない」と答へ、司法、外務兩省豫算案を可決

第三分科（内務、文部）質問未了

第四分科（海軍、陸軍）

一條實孝公 一、軍令部、海軍省間に統帥權問題は如何に扱はれたか 二、統帥權についても省部會議制か

堀軍務局長 一、省部互渉規定に依る 二、合議と云つても良い

井上淸純男 國防用兵の實體は兵力量の決定である、兵制二分主義を執る以上海相が軍令部當然の權限に容喙出來ぬと思ふが如何

佐々木主計大佐 行政長官たる海相と國務大臣たる海相とは區別せねばならぬ、國務大臣としては憲法第十二條により大權輔弼の責任から兵力量の決定内部編制の權限を有す

井上男 海相事務管理の範圍は海相の權限の全部か如何

堀局長 海相所管國務は總て之を管理する

鵜澤總明氏（交） 然らば事務管理は軍事參議官會議に出席し得るか

堀局長 出來ぬと思ふ

花井卓藏氏（交） 陸軍々備整理は何の程度迄やつてゐるか

溝口政務次官 目下研究中お答へする程度でない

之で質問終了、陸海軍豫算案を可決

第五分科（農林、商工、遞信）三省豫算案可決

第六分科（鐵道、拓務）右兩省も豫算案可決

附帶決議つきで 義教費案通過か

けふ討論採決を見ん

【東京十二日發電】貴族院における義務教育費増額案特別委員會は十一日を以て質疑を打切る豫定であつたが、南弘氏より質疑を十二日に持越したいとの動議を出し伊澤多喜男氏之に反對したが、千秋斯波兩男爵之に同意し遂に質疑續行の已むなきに至つた結果本案の討論採決は十三日午後となる模樣で反政府派の企劃する如く豫算案と共に本案も最終日まで持越されることゝなつた譯で本案が通過成立するものとしてもその附帶決議には全額支辨主義並びに財源關係につき相當強硬な意味を含ませ得ることに多大の效果を持來すであらうといはれてゐる

政府との打合了る

殘るは軍令部の空氣緩和策

議會の形勢こ輿論こに注意

滯哈中の財部全權

【ハルビン特電十一日發】到着三日目の財部全權は平常と變らず午前九時三十分朝食をとり八木總領事と約一時間に亘り會見の後菅原軍醫の診察を受けたが經過は良好で軍醫は「大した事はない」と語つてゐた、政府との

打合せは 終つた模樣で七日全權が滿洲里より着以後の各種新聞を取り寄せて議會の樣子や輿論に注意したが難關は軍令部方面の空氣と加藤軍令部長の態度如何にあり、中村大佐は全權の意を傳へるため一行に先立ち歸京し軍令部長を納得せしめる、後は今の處山本權兵衞伯よりなく今朝來山本淸氏（財部夫人の令弟）は長時間に亘り全權と密談したが多分軍令部方面の情報を接受したものと見らる、問題はロンドン條約の批准と統帥權に在り、自ら性質は區分され

條約批准 は多少の曲折はあつても御裁可を得るものと樂觀されるも加藤軍令部長の進退を決するや否やは海相としても影響あり軍令部方面の空氣が注目される

隨員古賀大佐は貴族院における池田長康氏の全權に對する質問に電報を以て云々とあるも政府から別に何等質問して來なかつたと語つてゐたが海相としての輔弼の責任は軍令部長と密接の關係あり、海相は歸京の後態度を決する意嚮だ、一行は十三日か遲くも十四日に出發の豫定で議會閉院式を見極めてからである

海相に辭職勸告

海軍豫後備將官が

【東京十二日發電】海軍出身豫後備將官より成る洋々會はロンドン條約が軍令部の意嚮を無視した政府に依つて締結され國防力に缺陷を來さしめたものとして軍令部、元帥、參議官方面を鞭撻すると共に財部海相の歸京を待つて引責辭職を勸告することに決定した

海相管掌の資格

首相局長の意見相違

【東京十二日發電】統帥權問題に關聯して海軍大臣事務管理の權限が衆貴兩院の問題となつてゐたところ十一日の貴族院豫算分科會で鵜澤總明氏が海軍大臣事務管理と海軍大臣の權限が全然同一だとすれば事務管理は軍事參議官會議に出席することが出來るかと質問したに對し、堀軍務局長は「海軍大臣事務管理は參議官會議に出席することは出來ないと思ふ」と明白に答辯した、然るに首相は衆議院において豫算總會の時内田信也氏の同一質問に對し「海軍大臣同樣出席する權限がある」と答へてゐるし又貴族院の豫算總會においても花井卓藏氏が「海軍大臣事務管理は軍事參議官會議に列席するや海軍大臣としての資格があるか」との質問に對し首相は「それは有ると心得へて居りますけれども未だその場合がないから列席したことはありませぬ」と答へ首相と軍務局長との答辯は全然反對の見解を述べてゐるので此點につき今日又は十三日花井博士の追窮あるものと見られてゐる

末次々長登廳

【東京十二日發電】末次軍令部次長は軍縮會議中の激務に健康を害し靜養中のところ十二日全快して登廳した

婦人公民權案 正副委員長

【東京十二日發電】貴族院の婦人公民權特別委員會の正副委員長は十二日午前互選の結果左の如く決定した

委員長 佐々木行忠侯（火曜）

副委員長 阪本釤之助（同和）

豫算案こ研究態度

大體承認方針

【東京十二日發電】貴族院研究會は十二日午前九時半院内に總會を開いて五年度追加豫算案に對する研究會の態度決定につき協議の結果常務委員及豫算委員に一任することに決定し十時散會したが研究會では更に豫算第一、第三兩分科會が終結するを待ち十三日午前院内に總會を開き最後の決定をなすはずであるが研究會としては豫算委員會決定通り追加豫算案を承認する方針であると

義教案對策協議

【東京十二日發電】十一日貴族院義務教育費委員會は當日を以て質問終了の豫定であつたが、反政府系委員南弘氏（交）の作戰で遂に質問未了のまゝ散會した、散會後政府は伊澤多喜男氏（同）を招き善後對策につき協議した

胡漢民氏一派の 王正廷氏追出策

日支關税協定に難癖

【上海十一日發電】十日の立法院會議は胡漢民氏議長となり日支關税協定を審議したが一部委員は國民政府組織法條約締結慣例に反し且つ互惠品目は日本六十餘種支那十餘種で平等條約に非ずと反對意見を述べ十二日臨時會議を開き王正廷氏の説明を求めることゝなつた右は胡漢民氏一派の王正廷氏追出策が具體化したものと信ぜられ或は條約實施にも支障を來たすべしと憂慮せらる

市議補選有權者

一萬五千餘名の見込

大連市會議員補缺選擧は既報の通り今秋九月施行されるが、市中には早くも立候補者の顏ぶれが噂に上つてゐる、市役所では懸命に選擧人名簿の調製を急いだ結果、大連市に二年以上居住する者一萬五千五百九十名と判明したが、この中には年齡未滿や軍隊其他の關係で選擧資格の無い者尠くないので十二日午前九時より臨時事務員八名が各手分けし各警官派出所に就いて原籍、氏名、年齡その他身分の調査を開始したが今の處有權者は一萬五千餘名と豫測されてゐる

東鐵の利益分配

露支兩國二百五十萬金留宛

露は全部支那に投資

【ハルビン特電十二日發】東支鐵道の十八年度における利益分配は露支兩國共各二百五十萬金留で理事會決議の結果既に折半されたがロシヤ側はこれを全部ダリバンクに預金し支那中小工業の投資に當ると共に五十萬元程度の特産物買占めをしてゐる、この資金によつてダリバンクは愈々積極的に經濟的進出を計る目的で北滿のみならず南支の國營機關の活躍は期待されてゐる

東鐵收入豫算

六千五百萬金留

【ハルビン特電十二日發】東支理事會は此程一九三〇年度の收入のみの豫算案を討議し六千五百萬金留と決定した、尚支出は管理局方面の工務、材料の各課が二ヶ月餘を經過したが未だ成案を得ぬのでその決定を見た上で討議することになつた

那支の記念日 五月は

南北戰爭で今年は靜穩

會合無く傳單のみ

◆…國民黨の革命記念日は一ヶ年を通じて二十九、その約四割はこの五月で即ち五月は國民黨の記念日月といはれてゐる先づ一日のメーデーを初めに三日はなほ記憶に新しい濟南事件の五三記念、日本帝國主義者が山東に出兵し北伐を阻止し同胞三千六百餘を慘殺したと誇張してゐる

◆…四日は五四記念で民國八年北京學生賣國奴章宗祥等を毆打した空前の學生政治運動、五日は民國十年孫總理廣州に歸り非常國會において大總統に當選した五五記念七日は民國四年日本が袁世凱に二十一ヶ條の最後通牒を發した五七記念、つゞいて九日は袁世凱が日本の二十一條を承認した五九記念これ等は國民黨の天下でない時でも排日屋の好題目であつたが今では中央部の命令で一齊に記念式を擧行することになつてゐる

◆…十八日は陳烈士殉難記念、民國三年袁世凱は二百萬元を費して民黨に對し暗殺政策を行つたが旨を承けた馮國璋は今は別府にある張宗昌氏を利用し張宗昌氏は更に部下、程國瑞氏を使嗾して上海の佛租界山田潤三郎氏邸で陳其美を暗殺した、卅日は民國十四年英帝國主義者が上海において民衆を屠殺せんとしたとあるから勇ましい所謂上海事件の五卅慘案記念といふ長々しい記念日を以て五月を了つてゐる、まさにその數八つ

◆…南支もそうであらうが北支那においては恒例の如く排日屋、學生を始め之を藉つて地方の地安の紊亂を策する不平の徒は種々の會合を策してゐたが今年は南北の對戰、共産黨の飛躍等あり官憲の警戒珍しく嚴重であるから會合等はないが、それでも支那街の要所には排日ポスターが貼附され不穩極まる傳單も配布された

◆…しかし大體において山西當局は反蔣戰爭に懸命でしかも北方政府の樹立を策してゐるデリケートな關係から對外的に事端を惹起するが如きことがあつてはとて細心の注意を拂つて取締をつゞけると共に日本租界との境界には武裝巡警を配置して打つゞく記念日を警戒してゐる＝寫眞はポスター（天津特信）

江南招撫使

孫傳芳氏太原へ

【天津十一日發電】江南招撫使に就任する孫傳芳氏は昨日太原へ向つた

若槻全權歡迎

伊外相グ氏の

【ローマ十日發電】若槻全權は當地に立寄つたがロンドンで卓をならべて會議に當つた僚友伊外相グランヂ氏は十日午餐會を開いた

奉派買入の 飛機到着

大連入港船で

張學良氏は時局柄新鋭の武器購入に大童となり歐米各國における優秀なる文明武器を續々買入れてゐるが、露支紛糾によつて空軍の必要を痛切に感じた張學良氏は空軍の充實を計ること、なりさきに佛國より航空技師を招じ航空界の發展に大童であるしかして十一日浦鹽經由入港したシチーオブシヤンヘイ號にて佛國における最新式の優秀機七臺が陸揚された

樺山愛輔伯

けふ大連視察

ロンドン軍縮會議顧問樺山愛輔伯は十一日夜來連ヤマトホテルに投宿したが十二日は昌光ガラス會社その他を視察し午後二時仙石滿鐵總裁を訪問、同六時半よりは星の家における滿鐵の招待宴に出席する筈

仙石總裁靜養

星ヶ浦の別莊に病氣靜養中である仙石滿鐵總裁は頗る元氣なるも醫師の勸めでなほ一週間位は出社を見合せ靜養の模樣である

人事

▲木原楯次氏 十二日下り機で京城より來連

▲芦崎幾次郎氏 同上

▲齋藤貢氏 同上

▲齋藤勘七氏 同上

▲日高定治氏 平壤より同上

▲高澤鋼三郎氏（會社員）十二日上り機で京城へ

▲高柳保太郎氏 十二日發奉天へ十五日歸連のはず

大觀小觀

日支關税協定に對し、支那側にも不滿ありといふ。隴を得て蜀を望むといふか、とにかく平等でないといふのだ。

◇

手を引けばオンブをといふ類だ

◇

第五十八議會も大切りとなるので、貴族院までが議事引延ばしやら、統帥權こ軍部大臣事務管理など蒸し返す。

◇

併し峠は越し、しかも却つて藪蛇を出したこと、今議會の如きは蓋し稀有。

◇

義務教育費増額も警告付くらゐで見るか。民政黨の提唱した議案であり、衆議院を多數で通過した財政案である以上、貴族院で今さら阻止も相成るまい。

◇

そこで第五十八議會も兎もかくも無事終了か。

走馬燈

記事輻輳につき本日休載

天氣豫報

十三日（西の風）晴一時曇

滿潮 午前十一時三十分 午後十一時四十分

干潮 午前三時五十五分 午後四時五十五分

彌よ御氣色麗し 御北行の秩父宮殿下

けさ、鐵の都 鞍山を御視察

學生、鄕軍、青訓生を御親閲 首山に向はせらる

【鞍山特電十二日發】湯崗子對翠閣に一夜を過させられた秩父宮殿下には御機嫌いよ〳〵麗しく、十二日朝對翠閣を出でさせられ玉泉館前より清林館裏へと泥湯を御覽あつて朝風強き路を湯崗子驛より特別列車に召され八時御發車、鐵の都鞍山に向はせられた、千山驛を過ぎて鐵路を夾み車窓に迫る西鞍山、東鞍山の山腹に露出した鐵鑛にお目を留させられつゝ八時二十分鞍山驛御着、直ちに有資格者に拜謁を賜ひ驛前に堵列した鞍山中學生、在鄕軍人、青訓生等を御徒歩にて御親閲あつて自動車に召され選鑛工場にお成り、大孤山より運ばれた鑛石が機械力によつて選鑛される有樣を台覽、千秋所長の御説明を御聽取、日暮山より鞍山市を御眺望あつて事務所西門より鎔鑛工場へ向はせられて第三鎔鑛爐の五百噸爐の前に立たせられ千秋所長に種々御下問あり、製鐵事業に就いて御見學遊ばされて十時四十分鞍山御發首山に向はせられた

橘山に御登攀 英靈を御弔慰

達子營の支那部落にお成り 滿洲農民の生活を御視察

【立山特電十二日發】橘山御研究の秩父宮殿下には午前十一時首山驛御下車、驛の東、畑中の道を一里あまり東北へ、左に達子營の支那部落を御覽遊ばされつゝ烈風のなかをお徒歩にて陸大生と共に橘山に向はせられた、御案内役は私財を投じて戰跡の保存に努めた男澤首山驛長で今回の光榮を思出として近く勇退する一世一代の勤めである、宮には橘山中腹の關屋第三十四聯隊長戰死記念碑を弔はせられ、それより山頂の戰跡記念碑に御登攀、御足許には軍神橘大隊長が奮戰した壟壕が今尚殘り當時の

激戰を 偲ばせ橘中佐の碑が立つてゐる、午後一時より宮には奧軍の遼陽總攻擊の根據地となつた戰史につき三宅參謀長香月少將、中村少將より講話を聞し召され遼陽を俯瞰し給ひ我軍の砲擊の目標となつた白塔を指呼の間に御眺めあつて御下山、御歸途(三時)達子營の支那部落に入らせられ支那豪農の家にて滿洲農民の生活を御視察あらせられた

男澤首山驛長の光榮

【遼陽特電十二日發】御説明役たる首山驛長男澤芳三郎氏は特に殿下のお許しを得て橘山々頂に佇ませられた宮の御勇姿と達子營の支那部落を出でさせ給ふところを謹寫申上げて首山、橘山の全景寫眞と共に獻上の光榮に浴した

米雜誌記者團 先發けふ來連

(立往生を喰つた)

かねて來滿を傳へられてゐた米國雜誌記者團一行十八名は十三日入港の…丸にて上海より青島經由來連するが、それに先立つて十二日天津より入港した天潮丸にて米國通信雜誌社極東駐在員が來連した、即ち米國聯合通信社東京駐在員ボーン氏夫妻並びにシカゴトリビユーン社北平駐在員ドロシーベス夫人で、三名は一行に先立ち滿鐵その他との交渉案内の任を帶び天津を經由、大連において待合はせ落ち合ふためであると、一行は上陸と共にヤマトホテルに向つた

瓦斯展 人氣を博す

あす製造工場を一般に解放

南滿瓦斯會社の創業二十周年記念展覽會は去る七日より常盤橋畔の本社に於て開催されて居るが、好天氣續きに初日以來觀覽者踵を接して殺到し押すな〳〵の盛況を呈して居る、殊に十日の太祭當日の如きは入場者一萬六千七百を算して全く御れんばかりの人氣を博したが、實は文字通りに轉手古舞を演じたが、初日以來十一日まで五日間の觀覽者を通算すれば約四萬人に達してゐる、兎に角家庭生活に密接に關するものだけに一般の人氣を呼んで居るがわけて卽賣店は廉價と確實をモツトーとし一圓毎に景品付であるといふので一段と購買欲を唆つてゐる、尚瓦斯會社では入船町の(大連驛裏)瓦斯製造工場を十三日午前九時より午後四時まで一般に解放して瓦斯知識の普及に努めることになつて居る

福田博士告別式

【東京十二日發電】法學博士故福田德三氏告別式はキリスト教式で十一日一橋商大講堂にて行はれた

日露伊人共謀して 大掛りの拳銃密輸

モダーン女給を囮りに使つた 首魁中村遂に檢擧

色仕掛けで外國人を仲間に引入れ日露人數名共謀で大規模な拳銃密輸を企てゝゐた奇怪な事件を目下大連署で取調べてゐる、去る…午後四時ごろ市内桃源臺居留露人トラフイム、ヤコブレフ(三三)が拳銃廿二挺と實彈千…を大連驛から奧地に密送すべく運搬中を大連署員に檢擧されたことは既報したが、爾來同署では

裏面に 日本人の連絡者多數ある見込みで刑事係で鋭意内偵中のところ、果して市内紀伊町三五番地タウヌスカフエー經營者中村力雄(三…)が首魁となり日、露、伊の三ケ國人數名を手先に巧に官憲の目をかすめ、今日まで大量の拳銃密輸を企てゝゐたことが發覺し十日同人を檢擧すると同時に、殊類者の檢擧に手を伸ばしてゐる、殊に中村は當局の嚴重な警戒眼をかすめる爲めイタリー人コンテイー(三七)をして密輸連絡を行はしめることを企て、同人を仲間に引き入れることに苦心の結果、自分が經營してゐるタウヌスカフエーの女給小野田松子(二九)といふ

美人を コンテイーの妾に世話して遂に目的を達し、今日まで大規模の密輸を彼等の手によつて行はしめてゐた、伊太利人の妾となつた小野田松子はモダンガールで先日まで日華證券會社森某と情を通じ同人の種を宿し目下姙娠六ケ月であるが共犯關係はない模樣である

大連飲食店組合の 內訌愈よ表面化

保守派脫會の形勢

突如改革派の出現により過般總會において内部の改革が行はれた大連飲食店組合では爾來改革派と保守派に分裂し內訌を續けつゝあつたが、遂に舊麵類部長栗間房次郎氏等の保守派は改革派の提携の途なしとし組合を脫會すべき形勢で紛糾はいよ〳〵表面化して來た、即ち保守派の

言分は 過般定期總會に際し桑島組合長を中心とする改革派は總會前から役員乘取りの策動を試み、組合員の抱き込み、委任狀の狩集めを行ひ、不純な動機に基づく投票を行つて麵類部、洋食部、雜種部の三部制を全廢し、十九名の新役員のうち十七名まで改革派の手に占めたことは形式上投票によつたといへ裏面に醜き策動の手が動いてゐたことは明かであるといふにある、これに對し改革派は保守派は從來斯界のため何等貢獻するところなく單なる

名譽心 から役員の職に名を連ねてゐたに過ぎず、斯界漸く多端ならんとする時、斯る無能の役員を戴くことは斯界の發展向上のため斷じて許さるべきものでないとの意見を有してをり、兩者の提携は目下のところ不可能とされ保守派の脫會で近く大連飲食店組合は二分するものと見られてゐる

今曉、露天市場の火事

十八名無殘の燒死

靴乾燥用の箱から發火、二軒燒く 保險金欲しさの放火?

十二日午前二時四十五分、市内櫻立町露天市場一區西二號靴商李洪全方より發火し見る〳〵うちに隣家の吳服商江濟川方に燃え移つたのを同家に就寢中であつた店員王國興(二)が發見し、素裸のまゝ戶外に飛び出してこの旨急報したが、小崗子消防支署員が驅つけた時には既に兩家は

火の海 と化し手の下しやうもなく大連、沙河口兩消防署の應援のもとに同三時廿分漸く鎭火した、李洪全方では發火と同時に二階に就寢中であつた店員四名は二階大窓より漸くにして難を免れたが、階下に居つた主人李洪全ほか家族及び店員十七名は内部より施錠してゐたため黑煙に包まれて逃げ場を失ひ何れもその場に窒息燒死した、今曉鎭火と共に鍵を持つたまゝ土間に橫はつて居る李洪全ほか十七名の

死體を 發掘柩に收めたが附近は目もあてられぬ酸鼻を呈してゐた、一方小崗子署よりは大内署長を始め關東廳法院主任外係官、池内檢察官と共に現場に出張實地檢證を行つたが、發火原因は前夜十一時李洪全方にて使用して居つた靴乾燥用の箱より發火したものらしく、損害は目下取調中であるがなほ傳へらるゝところによると吳服商江濟川方では最近多額の負債を有し商品に

三千圓 の保險を附して居るところより保險金欲しさに放火したものではないかと睨み、小崗子署では吳服商主人江濟川を引致して目下この方面について極力取調を進めて居る

一時は心配

大沽の土匪暴動に遭遇の天潮丸

既報大沽における土匪の暴動はその後少康を得、白河遡航の難に遭遇した大汽定期船天潮丸はまる一日遲れて十二日午前無事大連入港廿番バースに橫付けられたが當時の模樣につき三本多二船長は語る

十日午後一時、乘客七十餘名を乘せいつもの如く天津より塘沽に下つて行つたが塘沽の上流廿哩、葛沽附近において約千名の土匪が軍隊と衝突し航行中の佛國ランチが流彈に當つて二名の負傷者を出したなんて事を聞いたので幾分危險を感じながら更に下つて行くと支那の巡邏船雄飛號が停船を命じ「この下手で目下交戰中で若し船影を認めると射擊されるであらう」と警告されたので何分數十名のお客の生命を預つてゐる責任上、天津に引返した、本船の無電でそれと知つた各船會社では大騒ぎとなり佛國駐屯軍が出動するなぞ一部では時局柄傳作霖軍が變返つたのでは無いかなぞといはれたが、結局土匪が掠奪の目的で部落を襲擊したに過ぎず靜まつたので大急ぎで下航して來た、尚商船の貴州丸、華船新利號も同…

慘!露天市場の火事場

極東競技の 水上豫選

第二日の成績

【東京十一日發電】極東競技大會全日本水上競技豫選第二日は十一日午前十時より芝プールに擧行された決勝成績左の如し

男子組 ▲四百米自由型 一着米山(早大)五分一四秒二、二着松本(關西學院)三着宮崎(濱松市)▲百米背泳 一着入江(早大)一分一四秒四、二着木村(早大)三着若山(廣島一中)▲五十米自由型 一着高橋(早大)二八秒二、二着橫田(同志社)三着能野(早大)▲二百米平泳 一着塚原(早大)三分二秒四、二着馬渡(明大)三着…闘(米子中)▲千五百米自由型 一着牧野(見付中)二一分一九秒八、二着鈴木(明大)三着永見(隅田クラブ)▲百米自由型 一着伊藤(關西)一分四秒、二着川石(慶應)三着森(早大)

女子組 ▲二百米自由型 一着大澤(ヤシマ倶樂部)三分二〇秒六、二着沖(京都二條高女)三着衛部(東京女子水泳倶樂部)▲百米背泳 一着中川(東京女子水泳倶樂部)一分四四秒二、二着高野(ヤシマ倶樂部)三着菊池(川崎水泳協會)▲二百米平泳 一着渡邊(伊東水泳倶樂部)三分五五秒八、二着吉村(京都二條高女)三着粟村(東京女子水泳倶)▲五十米自由型 一着松澤(市岡高女)(なほ松澤は准決勝に於て三四秒八の日本新記録を作つた)二着荒田(京都二條高女)三着神谷(愛知第一高女)▲二百米背泳 一着中川(東京女子水泳倶)三分五〇秒八、二着高野(ヤシマ倶)三分五四秒 ▲百米平泳 一着前畑(杉山高女)一分三二秒四、二着渡邊(伊東水泳倶)三着吉村(京都二條高女)▲百米自由型 一着永井(無所屬)一分二四秒、二着荒田(京都二條高女)三着大澤(ヤシマ倶)

印度選手入京

【東京十二日發電】極東大會に出場する印度選手はヘミツド、サクトン、ユーサツクの三氏はコーチ兼マネーヂヤーヌケルジー氏と共に十一日午前十時半東京着赤坂區乃木坂クラブに入り直ちに關東陸上競技を參觀した、ヘミツド氏は主將でアムステルダムの大會に出た事ありハードル、走幅跳、三段跳、十種の精鋭、サクトン氏は十ヤード十秒の記錄を持ち三段跳、走幅跳も得意、ユーサツク氏は走高跳、ハードルの選手である

六A對一で 明治勝つ

對法政二回戰

【東京十一日發電】六大學リーグ明法第二回戰は十一日午後零時半より神宮球場で池田、三宅、淺沼三氏審判の下に法政先攻で開始左の如く六A對一で明大勝つ

バツテリー 明治(赤木、井野川) 法政(若林、成田)

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法政	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
明治	0	1	0	0	0	4	1	0	A	6A

女子國際競技 派遣選手決る

【大阪十二日發電】チエツコスロバキヤのプラーグに於て開かるゝ第三回女子オリムピツク大會代表選手は十一日左の通り決定した

本庄ハツ(京都二條高女、十九)種目六〇、一〇〇、四〇〇リレー▲渡邊澄子(名古屋高女、十五)六〇、一〇〇、走幅跳、四〇〇リレー▲中西ミチ(京都二條高女、十七)八〇ハードル、一〇〇、四〇〇リレー▲村岡美枝(愛知第一高女、十八)六〇、一〇〇、走幅跳、四〇〇リレー▲人見絹枝(大每、二十四)六〇、一〇〇、二〇〇、八〇〇、走幅跳、槍投、圓盤投、三種競技、八〇ハードル、四〇〇リレー

なほ補缺は十九日決定のはずで派遣選手は二十日から寶吉野グラウンドに合宿練習を開始することゝなつた

デ盃戰歐洲ゾーン 伊國五―埃及〇

【ローマ十一日發電】デ盃庭球戰歐洲ゾーン二回戰イタリー對エヂプト第三日は左の成績でイタリー勝ち結局五對零で優勝す

デモルプルゴ(伊) 六―四 六―二 六―〇 グランキロ(埃)
デステファニ(伊) 六―〇 六―二 六―〇 リツチエス(埃)

第十四回州內 軟式庭球大會

五月廿五日午前九時から 大連北公園滿鐵コートで

申込 五月二十日までにメムバー及び申込金一圓を添へ本社運動部宛に申込むこと

規定 明治神宮競技庭球規定に依る

使用球 丸菱ボール

主催 滿洲日報社

消費組合の 改革につき陳情

株式組織化の實現方 經濟聯盟から組合當事者に

過般來沿線各地の代表者と共に消費組合問題の對策考究中であつた滿洲經濟聯盟會の小田會長は同副會長千田次郎、伊藤議次郎、鹽尻彌太郎の三氏と共に九日午前來連滿鐵本社に消費組合幹部を訪問し興業部長室にて田村專務理事以下市川、酒井兩常務理事、元木總主事等と會見の上左の如き陳情する所があつた

經濟聯盟會では各地代表者會議の結果消費組合問題の根本的解決策として、先般湯崗子に於て開かれた全滿大會に於て可決された第一案(遼陽案)を骨子として滿鐵消費組合を單に社員のみの機關たらしめず、これを全滿邦人のための仕入機關とするため本組合を株式組織に改めて在滿同胞の差別的觀念による惡弊を除去し、彼此生活を安定に導いて行詰りに面せる小賣邦商の振興を期することに意見の一致を見るに至り、之が具體案につき目下研究中なれば消費組合に於ても此點を考慮されて組合の株式組織化について研究されたい

右に對し消費組合側では一、二回の兩者の會見のみでは速急に適當な具體案を得ることは困難であるから兩者は協力して今後その研究に着手して案を練り上げることにしたいと答へ、更に聯盟側では商議聯合會をも動かして右消費組合の株式組織化實現に努めることを説明して即夜離連、十日奉天に於て右出連報告を兼て今後の方針につき協議した筈であるが、今回の聯盟會側の提議は著るしく現實的となり、從來の小賣商中心主義より脫却し來れると共に一方輸入組合聯合會乃至商議聯合會案(大連案)の品種制限、配給價格の市價主義、社員外配給廢止、現金配給制等々の諸條件を一蹴した開放的なものらしいので本問題の今後の成行は注目さるゝこととなつた

娘危し

すんでの事に船員の毒牙に

十一日午後十一時ごろ半狂亂の態に取り亂した娘が水上署に飛び込み保護方を願出た、取調べると右は市内二葉町宮下喜二方長井チヨ子(一七)といひ、最近家族のものと意見が合はないといふので午後六時適當な船があつたら內地にでも逃げ樣と無斷家出して埠頭渡橋の邊りをウロ〳〵してゐたところ、一見下級船員らしき廿七、八歲の男がなれ〳〵しく話かけ、果ては待合所内の婦人便所に甘言をもつて連れ込み怪しげな振舞に及ぼうとしたので急に恐ろしくなりかくは保護を願出たものであること判明水上署では取敢ず保護を加へ十二日宮下を呼出して嚴戒を加へ身柄を引取らしめた、なほ船員姿の痴漢は目下搜査中

艶色生膽秘譚（10）

伊藤松雄作
河原縁太郎畫

品川沖（五）

嵐こそ止んではゐたが、風は依然たり、猛り狂ふ波もさほどに靜まつてはゐなかつた。

が、救はれた船は新造のせいかそれとも船頭の腕か、巧にくだけよせる波がしらをさけつゝ岸邊近くへ寄つてゆくのだつた。

「この嵐の中を、どこからおいでなされた」

「はい、夜釣に出ましてな」

「それがしとても、好む道故からした失敗もまゝあることぢや」

武士は笑つた。

「あの、申遲れましたが手前ことは……」

「あ、お名告りあるな。さすればそれがしも名告らねばなりますまい、嵯峨ゆきずりの奇縁とのみ思し召されたい」

武士は手をふる。

鬮川はいよ／＼怪しんで感じはじめた。

その瞬……」

船頭は一心こめて櫓を押してゐる。

ズッと近よつた鬮川、武士の耳近く唇をよせると囁いた。

「もしや宮川左近殿ではござらぬか」

「え？」

武士はギヨッとしたが、すぐ訊き返した。

「左近ならば何んと召さる？」

これには鬮川もまいつた。

「おゆるし下されい、湯島の鬮川でござるよ」

「鬮川殿？」

武士は首傾けてゐる。

「しまつた、こりやア人違ひだつた。ええうつかりと本名告げてしまつたか」

鬮川は油斷なく對手を見守つてゐた。

と、件の武士はやがて囁いた。

「左近のことをききたいはそれがしこそでござる。あれに見える灯は品川、ぢき船がつきませう、その上でゆつくりお話を承らう」

鬮川はあつけにとられた。

左近の聲が左近のことをきゝたいと云ふ。その瞬間閃いたは

「おゝ、追分宿であの妙香とやらに若徒の五三郎が云つた言葉……」

鬮川は左近が双生児右近に救はれたのであつた。

「こやつが右近か、して見ればお仙めとしめし合せたがこやつか知れぬぞ。えゝうつかりと鬮川の名を云つてしまつたが、まゝよ、どうで一旦は死んだ身だ、それがこの右近に救はれたのだ、まさかに生命を申しうけるとも云ふまい」

鬮川はから思ひ返すと大きくうなづいた。

「私も折入つてお願ひやらお話がございます」

「ほう……」

對手の武士はそれつきり默つてしまつた。

船が岸へついた頃は、風も波もまつたく靜まり、夜はしら／＼と明けそめてゐた。

「船宿へ歸るがよい、いづれ近いうちにまいるぞ」

武士は船頭に充分の酒代をとらせると、桟橋へヒヨイととびうつつた。

「鬮川殿とやら、御案内申さう、まづその濡れ衣物をお乾しなさらねばなるまい」

とある小料理屋の門をくぐると迎へる女中たちにかるく會釋を返してずつと奥へとほつた武士は、鬮川を無雑作にといた。

「おお……」

鬮川が驚きの聲を尻目にかけて

「きめさるな、左近ではござらぬ」

「では右近殿か？」

「え？それがしの名を御存知あるとは？」

「は、は、は、は、は、お仙めをかどわかしめされた、いはば戀仇でござるからな」

鬮川は思ひきつてから凄んだ。

◇◇アスファルト◇◇

「アスファルト」とは大都會といふ意味を象徴的に現はした言葉として此處では用ひられて居る。大都會の雰圍氣の中に作り出された交通巡査と女賊との物語り、獨逸ウフア社大作ヨーエ・マイ氏監督ブスタフ・フレーリッヒ氏ベテ・アーマン孃主演【常盤座上映中】

キネマと演藝

保健映畫を全國で上映

内務省に申請

全國都市衛生大會から

先に開催した大日本活動寫眞協會と國産活動寫眞協會の春季聯合會の議決の結果、國粹宣揚の意味から映畫「君が代」を全國の常設館に上映、好成績を收めてゐるが、今回尼ヶ崎市衛生組合聯合會から全國都市衛生聯合會に提案した保健衛生に關するフィルムを全國各活動常設館に月二回、若くは一週一回上映せしめ國民の保健衛生思想の喚起につとめる件は滿場一致で可決され、同大會の名で内務省に然るべく發令方を申請することになつたが、内務省としてこれを容れるや否や又如何なる形式で各映畫會社に傳達するか、映畫會社自體から起した「君が代」の上映の場合と違つて保健映畫を必ず（假令月一回でも）全國常設館に上映せしむるといふ事は餘程むづかしい事で、從つてこれが實現は容易でないと觀られてゐる

昇之助一座

二三日目の語物

非常な期待をかけられて十一日歌舞伎座で初日の蓋を明けた豐竹昇之助一座、義太夫愛好家は勿論一般から久方ぶりの大物といふので素晴らしい人氣、因に二、三日目の語り物は左の如くである

一日目（十二日）

御祝儀寶入船（昇若）▲妹背山御殿（昇華）▲伊賀越六ツ目沼津の段（昇光）▲玉藻前二段目（小登昇、糸新六）▲太功記十段目（昇之助）（糸新六）▲大岡政談（燕若）▲岡部三十郎道送（放駒）▲義士快擧錄（燕太夫）

・三日目（十三日）

御祝儀寶入舟（昇若）お靜禮三小磯ヶ原（昇華）大岡政談「續」（燕若）合わヶ辻「合邦内の段」（昇光）日吉丸三段目「小牧山城中の段」（小登昇、糸新六）籔井玄意（放駒）お俊傳兵衛「堀川猿廻之段」（昇之助、糸新六）鬼丸國綱の由來（燕太夫）

喋話

常盤座、十一日からのアスファルトを土生と相良と長谷川で交替擔演すると聞いて俄然色街に「わてい土生さんの時行くわ」、「いやらし、わていは相良さんの時にするし」と云ふのでケンくゴウく▲大内内傳次郎に終まる情報、大岡政談は四篇まで作りそしてその間に目下大毎連載の大佛の由井正雪を完成して更に大連にも顏見せに來るといふ、だが何れも彼の病氣全決のうへの話▲本社の新らしい試み「この母を見よ」のシナリオ風の映畫小説構成しかも嵯峨面座同人の手になると云ふので讀者間に好評嘖々▲豐竹昇之助一行十一日挨拶廻り、即夜歌舞伎座でお目見得、初日からドウスル連がワンサく。

演藝日記

▲五月十日　大連神社祭禮、お祭りには人々が街頭へ溢れ出て、活動常設館としては餘り有難くないものだ相だが、それでも「忠臣藏」

ラヂオ

大連　JQAK

五月十三日午後七時
▲五月祭練習（イ）合唱石森延男作歌、柳木龜二郎作歌（ロ）舞踊柳木龜二郎
▲筑前琵琶「項羽」（上）法位山服部旭葩
▲長唄「雛鶴三番叟」北村雨月翻唄宇女玉、同宇女柳、三紋歌作、同福ベ、笛お秀、小鼓てまり、同福豆、同ゝ子、大鼓宇女子、大鼓百々一、指導杵屋六寒三郎
鳴物田中傳兵衛
▲支那劇「失街亭」東邊倶樂部々員
▲料理献立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操

東京　JOAK

十三日午後六時廿五分
▲講演「ヨーロッパより歸りて」時命全權大使安達峰一郎
▲落語「二八淨瑠璃」柳亭小燕枝
▲歌澤一、「相合傘」歌澤寅佐多榮二、「上り下り」三味線同寅定太夫
▲管絃樂AK交響樂團指揮ニコライシフエルブラット、交響曲第五番ホ短調作品九五、新世界よりドブオルザーク作

浪速館

十二日封切……時別興行
◇…原駒子・里見明主演
黒白の街　前篇　戀愛篇
□…闘俳優・一人三役熱血篇
夕凪城の怪火
○天下の珍優頓珍漢和田君示主演
鼠賊忍術噺
……次週の豫告……
嵐寛壽郎主演映畫
大江戸の闇
大江戸暗黒捕物秘帖
後篇　黒白の街
原駒子・里見明主演

滿日勝繼碁戰

第六回　滿日勝繼碁戰（林氏三回勝四回目）

二段　沈　二子　井上　仁作氏　太市氏

○八一ロの六　●八二ロの五
○八五ルの十八　●八六ヲの十九
○八九チの十三　●九〇への十八
○九三ロの十三　●九四ロの十二
○九七ニの十一　●九八への十一
○八三チの十二　●八四への十
○八七チの十四　●八八トの十五
○九一ロの十八　●九二ニの十八
○九五ロの十一　●九六への十二
○九九ロの十九　●百　タの十

をかけて居る大日活は晝夜とも大入滿員、大日活に次いでよく入つて居たのが「踊る幻影」の初日をあけた演藝館であつた。今日大日活の長館主が内地から陸路歸連した

帝國館

五月十二日公開
春宵桃色週間
思はぬ夜嵐に愛を失ひて號泣す狂戀のラモナの姿や痛まし
ドロレス・デル・リオ主演・
ラモナ
戀に破れし悲しきもの よ！
わけて美しき乙女なれば！
重宗務監督作品
八雲恵美子・柳咲子
愛戀序曲
新興プロレタリア映畫
戰線街
市川右太衛門主演
御觀覽料　階下五拾錢　階上七拾錢

演藝館

十日より連續公開　新興帝キネ名篇
日本映畫の世界的大藝術品
劃期的新感覺派の一大創造
大阪朝日一等當選小説
内田虎之助氏原作
踊る幻影
「何が彼女」の鈴木重吉第三回作品
「何が彼女」の高津慶子
「次男坊」の杉狂兒主演
パテー社放屁コメディー
ロイドの猪武者
笑王ハロルド・ロイド氏主演
帝キネ小品時代劇富澤進郎監督
宿場の蟲
林誠太郎・松葉笑子主演
料金……今週も……五十錢

中風患者へ！

祖父初代喜重は明治維新に國事に奔走せるも郷里長州に隱退後中風に悩みしが小久保博士の治療に回生の歡びを獲たるものである。同病に惱む人のため小久保博士の論文を基礎として編纂せる治療書を無代進呈致します

東京市淺草區神吉町一七
三世　福田喜重

大日活

大日活の偉業完成り斯界未曾有の大壯擧
春季吉例超特作品・池田富保監督大作品
大忠臣藏　天地篇　變動篇　全廿卷
日活新舊オールスターキヤスト
此の壯擧を記念す可く本週入場御の方に
洩なく次週公開テンピの特殊優待券呈上
堂々封切
九日より晝夜二回

常盤座

十一日封切
全世界の注目を一身に浴びて屋座のその如く
大連映畫街を席捲する無聲畫の貫禄篇遂に來る
帝都谷松竹座にて堂々三週の續映陳を張りし神品
獨逸ウフア社・名匠ヨーイ・マイ監督新手法
新世紀の妖艶・ベッテイ・アーマン孃主演
アスファルト
・ツインメスーポーツの華スキー劇・白銀の丘
福澤一郎・都賀靜子・マキノ智子・・・主演
新孝子・大貫憲二・泉清子・・・主演
選命線上に躍る人々・・暗黒街活劇・・

國際館

水戸浪士
八日ヨリ特別大公開
總指導河合德三郎
監督村越章二郎
脚色八尋不二
葉山純之輔
雲井龍之介
河合菊三郎
松林清三郎
高光正二郎
松村光一夫
生方一平
琴糸路
橘喜久子
千代田綾子
外オールスターキヤスト
丘虹二監督作品
淺草丹
國扇莊一時代劇

初日大入御禮

豊竹昇之助一座
東家燕太夫
歌舞伎座

白鳥羽根優良品

ハネフトン購買會
特種　總絹羽子二重掛　高級品
甲種　フランス更紗絹羽子二重掛　實用品
各種共通
次回募集
品質保證　價格低廉
1930年型
實用向高級羽根蒲團調製販賣元
大連市山縣通り三井物産横
蒲團界の尖端を行く逸品
合資會社　吉田商會
電話長七六一三・振替口座三一〇七番

紫檀細工

家庭用として
幽雅で…實用向の…
日支公司
大連伊勢町（吉野町角）
電話六八七四八番
各種紫檀製造販賣

小兒科專門

今井醫院
大連紀伊町二七
電話六〇五〇番

五月十一日より
五月十五日まで

初夏の大競爭見切大賣出

婦女界好みの浴衣地
東京中形
新製品女單帶
陳列會……
よせされ堀り出しもの山ほど

責任付特價品一部發表

品目	價格
棒縞湯上	四十八錢
湯上中形	六十錢
モス友仙（小巾尺）	九十錢
タオル寢卷	一圓十錢
本場銘仙	四圓より
男絽羽織	六圓
絹縮羽織	十三圓
帶側百種	二圓より
洋傘	二圓より
夏ショール	二圓より
最上布團綿	三圓二十錢

三井呉服店
大連・磐城町

ヘチマのなかから發明した化粧水

ヘチマコロン

新時代のヴヰナスはヘチマコロンによつて美しく生々とした健康美に創られます

お化粧下に　あれを止めキメを細かに生々と美しくする
白粉のとき水に　白粉ののびつきをよくし化粧くづれを防ぐ
お髭剃あとに　剃刀まけを防ぐ紳士の整容料
蒸しタオルに　タオルの惡臭をなくしお肌を爽快にする

大瓶	.50
小瓶	.30
新型	.45

本舗　東京　天野源七

滿洲日報

新刊 滿蒙美觀 大隅爲三著

▼東西文化交流の片影

定價金貳圓 送料十錢

菊判アート紙一七〇頁 寫眞版・凸版數百挿入 裝幀優美函入

著者曰ふ「支那古代文化の研究は諸學者に依つて盡されて居るので予は力めて西方諸國との關係を中心とし、支那と泰西の國々にはどんな連絡があつて、東西兩洋は今日の文明を築きたかと云ふことを、實物圖版によつて平易に記述せんと欲した」と言つて居る通り本書は工藝、美術家の立場から純粹な藝術眼を以て滿蒙の眞の「すがた」に觸れた近來の好著である。

全國各地書店に有り

大連市紀伊町九十一 中日文化協會

凸版と銅版 久保田寫眞製版所 大連武藏町六六 電話八六三一番

三井保險

火災。海上。運送。自動車

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます

三井物産株式會社 大連支店

大連市山縣通一八二番地 電話代表七一〇一番

印刷一般

活版・石版 オフセット ジンク版

東亞印刷株式會社大連支店

大連市近江町 電話（七三六六）（六八九四）番

製品

鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、煖爐類

要目

汽罐、汽機烟突、各種機械類、設計、製造、据付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸素瓦斯

株式會社 大連機械製作所

本店 大連市沙河口臺山町 電話（代表共通番號 夜間及長距離）九一五三一番 九一五三二番

支店並分工場 奉天西塔大街三丁目 電話二二〇三番

資本金 壹億圓（全額拂込濟）

積立金 壹億壹千壹百五十萬圓

本店 横濱市

支店出張所 東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、滿洲里、（一時閉鎖中）、西貢、新嘉坡、蘭貢、カルカッタ、孟買、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、紐育、桑港、羅府、アレキサンドリア、布哇、ロスアンゼルス、シヤートル、リオデジヤネイロ、ブエノスアイレス

横濱正金銀行 大連支店

大連市大山通二番地 電話（代表番號 三一六六一番 四七一六二番 為替取扱所 六〇一五番 直通専用）

鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は

東洋コンプレツソル株式會社

特許ペデスタル式混凝土基礎杭工事

同 小ペデスタル式松杭代用混凝土基礎工事

同 コンプレツソル式混凝土基礎杭工事

同 ウエバー式鐵筋混凝土煙突工事

鐵筋混凝土工 水槽工事 建家工事 橋梁工事

其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負

特許自動重力コンクリート混合機販賣

同 鐵筋曲機販賣

同 鐵筋切斷機販賣

本社 東京市丸の内中通り十一番地

營業目録

東洋コンプレツソル株式會社

大連出張所 大連市若狹町一九六番地 電話五七三〇番

鞍山出張所 鞍山南一條町 電話七四番

撫順出張所 撫順東六條通 電話二四九八番

特許ウエバー式テーパー型鐵筋コンクリート煙突

大連市愛宕町（天金前）

内科専門 櫻井内科醫院 電話七〇〇〇番

萬泉刃物店

大連市連鎖商店街木町通 電話三三九七番

大連市浪速町二丁目 電話三〇四五番 振替大連三三四六番

大連南山麓柳町三三二（共榮住宅電車停留所前）

永原小兒科醫院 電話七九八七

安田經營

海上 火災 保險

滿洲總代理店

國際運輸

保險部

大連市山縣通り 電三一五一

沿線各地ノ御用命ハ最寄店所ヘ

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい

ジヤパンツーリストビユーロー 大連案内所

正隆銀行

頭取 安田善四郎

ぎんのこつぶジンタン

銀粒

人造象牙製 ダイヤ容器 五十錢包に無代添附

JINTAN

最新流行 モダン容器 卅錢包に無代添附

JINTAN

富士容器

Jintan 銀粒仁丹

Prepared by H. MORISHITA OSAKA, JAPAN

富士容器は銀粒仁丹廿錢包に無代添附す

仁丹主剤に貴薬朝鮮人蔘及ヴィタミンBを配合

赤のこつぶジンタン

小粒仁丹は貴薬サフランを倍加特製し、断然人氣を集中す

赤のおほつぶジンタン

大粒仁丹は精神を興奮、快適ならしめ胃腸を强健にする常備護身薬として普く活用せらる

歯の為に一番よい 仁丹のハミガキ

歯磨界の最高權威 仁丹の煉歯磨

絶對に外品を凌ぐ 仁丹の体温計

社説　議會の展望　新陳代謝はあり

る。がまた一面から觀察すれば、英雄崇拝の議政壇上が昔のやうに、民本的の新時代に進みつゝありといふことも出來やう。人物本位といふことも、全然、これを否定するのではあるまいが、併し、時代はその人物本位の內容を、著しく變化させて來てゐる。そこにも新時代の傾向が察せられる。

ある時代には、尾崎なら尾崎、犬養なら犬養といふ看板で、相當に拍手喝采されたものである。が併し、今日では、すくなくとも問題の內容を具體的に檢討せねば止まぬといふことになつた。抽象的な觀念で押しても効果がないといふ時代になつたのではあるまいか。この事實は、議場の一隅では亂闘劇を演ずるけれども、とにかく一般議員のレベルが上り、誰も彼も豫算案の大體ぐらゐに通じ、ゼスチュア澤山の雄辯も、それが空虛であつては、議會の實力とはならぬことを示すのではないか。

日本の議會演說といふものには一種の型があつた。壇上で悲憤慷慨する。これは恐らく明治初年の國會開設以前の型が、今日なほ議會の一隅に保存されつゝあつたもののやうである。然るに時代は進展し、身振りや言葉のアヤでは、どうしても人を動かすことは出來ず、內容を充實せねば、とにかく議會の實力とはならぬ、これを極言すれば、人物本位よりも理論本位となつたものと解せられる。かくて勿論、代表的の言論は、何人かをして代辯せねばならぬのであるが、その代表人物も、必ずしも尾崎氏や犬養氏のやうな立役者を要せぬ。而して黨といふやうな集團に特殊の勢力を與へることにな

つた。この意味からすれば、黨の總裁なるものは、昔日の如く黨の專制者でなく、むしろ黨派を代表する代辯者といふことになる。この意味よりすれば、政友會が犬養氏を迎へたなどは、事情、全く已むを得ぬものがあつたであらうが時代に逆行したものとも解せられる。

とにかく亂闘劇の議會にも、新しい時代への進步は認められる。それが非自覺的、非意識的であるにもせよ、新陳代謝はある。而して漸次、抽象的なる觀念論の時代から、具體的な內實檢討の時代へ變遷しつゝあることを認めぬ譯には行かぬ。年々歲々、同じやうなことを繰返してゐる議會ではあつても、そこには目に見えぬ、音に聽えぬ、あるものゝ步みを認めざるを得ぬ。而して吾人は、そこに人物本位から事理本位に、英雄時代から民本時代に新陳代謝しつゝ行くことを認むるものである。

婦人公民權附與案　委員附託となる
宇垣陸相出席して議場緊張した　十一日の貴院本會議

【東京十一日發電】昨夕刊つゞき

齋藤內務次官　政府としては主義においては反對でないが所謂漸進主義で行きたい尠くとも本案その儘では贊成しかねる

高橋琢也氏　しからば何故修正せぬか首相の所見如何

濱口首相　公民權附與については異論無いがその範圍、資格につき考慮の餘地がある

二荒芳德伯（研）　本案は重大なものであるから政府においても篤と考慮すべきである

と反對論を述べ九名の委員に附託さる、次いで、日程第一に歸り質疑に入り前日に引續き

森田福市氏（交）　緊縮政策の結果銀行破綻續出の憂ひがある銀行の不正背任の監督を一層勵行され度い

と述べ更に震災手形補償法實施の際鈴木商店を救濟させた事實の裏に計畫的に國民を欺瞞した事實ありと指摘して政府が司法權を歪曲せる事を非難したのち

森田氏　政府は軍縮において讓步しながら國防の責任を負ふといふがその責任の意味如何、また責任の數字的根據を示されたい、次ぎに選擧費用の制限は實行されて居らぬが政府はこの制限を撤廢する意思なきや

この時頭に白布を卷いた宇垣陸相が軍服姿で大臣席に着き議場も一寸緊張を示す

首相　一、我國の信用制度には憂慮すべき狀態はない

一、震手問題は關知しない處である

一、國防安全の數字的根據はしばしば說明して來た條約文を再讀さるれば明白であらう

一、選擧革正については革正審議會で調査中である選擧費制限撤廢の意思は無い

と答へ更に森田氏と首相との間に震手問題につき押問答あり正午休憩

ロンドン條約の結果　國防力に缺陷なし
請訓案と回訓案は多少の相違　坂本男の質問に對し　首相言明す

午後二時再開

坂本俊篤男（公正）「一、ロンドン會議にて若槻全權の主張した三大原則中二大原則は貫徹されなかつたがこれで國防の安固を期し得るや

二、會議は妥協に終つたが帝國國防の最小限度を犧牲にしなければならないと考へるか

三、努力次第でもう少し帝國に有利な解決が出來たらうが何故その努力をしなかつたか

四、相手國の主張は利己主義で正義人道は看板に過ぎなかつたが何故相手國の說破に努めなかつたか

五、千九百三十六年以後に國防上起るべき不安は三十五年の會議でこれを除き得べしとの事だがかくては國防の將來に不安を殘すものでないか

六、今後海軍の國防計畫を更新し內容を充實して協定による缺陷を補充する意思ありや

六、國防計畫を更新するや否やは今判きり述べかねる

と答へたのち

條約は國際會議できめた以上決定保有量は我國に保有量は十二分とはいへぬ、然しそのため國防の不安は來たさぬと思ふ、また代艦建造繰上げ權を得、工業能力の維持をも圖つた軍部の意嚮を十分斟酌した事は最後の請訓が三月十五日に來て四月一日に回訓を發するまで半月餘を費した事で瞭かであらう

と述べ「時にこの際述べたい」と前提して

請訓案と回訓案とは決して同樣でなかつた、全權はこの回訓を得て全權は非常に努力した結果調印となつた、即ち請訓案、回訓案、決定案はそれぞれ幾らか違ふといふ點はある

と頗る注目すべき言明をなし

坂本男　政府と軍令部間の關係については首相、外相とも滿足な答辯をしないが統帥權に關する重大問題でもあり政府は超黨派的考慮を拂ひ善處されたいと忠告

坂本男　濱口、安達兩相に喰つてかゝると共に今日を以て散會となり……

奏請問題を提げ　奥平伯肉薄
「總理の不誠意」を叱呼　盛んに當り散らす

首相　一、千九百卅六年までのわが大巡勢力は對米七割二分あまり輕巡は七割を確實に保持するから最初の主張と大なる懸隔はない、潛水艦は主張した保有量を割つたが他の方法で補ひ得る條約の結果國防力に缺陷は生じてゐない

二、國防力を犧牲にして妥協した事はない

三、全權の努力及び措置は適當と信ずる

四、英米の態度を利己的ときめる事は避けたい、列國も世界の平和、幸福増進、負擔輕減のため盡されたと信ずる

五、今回の會議で發言の理由を留保した事は國防の不安を除くためでお說とは反對である

と詰め寄る

所以を述べて政府は軍部の意向を斟酌したといふが斟酌の意義如何

と幣原外相の樂觀論を反駁し、軍部と政府間の交渉に遺憾の點ありしと質し米國の大巡建造問題につき

前田利定子（研究）　政府は失業對策として產業振興を圖りふが、一方豫算は產業振興に關する經費約七百五十萬圓を削減して居る

とて政府の失業對策の矛盾を摘發し國產品愛用獎勵を笑ひ、下層社會の實狀を訴へて政府の失業策につき新たなる抱負ありやとて長廣舌を振ふ

首相　御質問については先づ國民經濟の直面せる大局上の地位から述べねばならぬ

と前提し

解禁後既に二億の金流失を見たが緊縮政策を行はなかつたら金流出は三、四億にも達すべし

とて緊縮政策繼續の必要を論じ產業合理化と產業問題の關係その他につき前出氏の所論を反駁す

奥平昌恭伯（研究）　小橋氏奏請問題につき總理は遺憾だといふが至上に關聯する事につき臣下が遺憾と感じたら恐懼せねばならぬ何故總理は恐懼といはぬか、かくの如くして輔弼の重責を盡し臣節を全うし得ると信ずるか、しかも總理は奏請以前の事であるから責任はないといふ、なぜ總理は恐懼に堪へぬといはぬか

首相は奧平伯が頻りに「感想を聞けばよい」といふをかまはず「事件の內容を述べる」とて

首相　小橋氏を奏請したるは事件後であり小橋氏が犯罪の嫌疑を受け起訴されたるは辭任後である、然し斯る人を奏請した事は衷心遺憾に堪へぬとは小橋氏が起訴されたるを聞いた瞬間に感じたものである

奥平伯　私はそれを聞いて居ない、輔弼の責任上總理がこの遺憾な事をどう感じたかを聞きたい

首相　この問題については今申……

希望條件つきで　歲入豫算案可決
貴族院第一分科會

【東京十二日發電】貴族院豫算第一分科會は十二日午前十時開會、質問討論を終り採決の結果左記希望條件を附して歲入大藏豫算全部を可決し十一時四十三分散會した

希望決議

政府は經濟界の現狀に鑑み昭和五年度における歲入の減少を慮り實行豫算を編成せり然かも今後減收の恐れなしとせず政府は歲出豫算實施に當り充分の注意あらん事を望む

首相　政府の選擧干渉說を反駁し四大臣は選擧違反で訴へられたが皆不起訴となつた

安達內相　奧平伯の擧げた證據といふのは反對黨機關紙に針……

奥平伯　或る重大問題につき質問を申込んだところ政府は秘密會を欲してゐるから一應打切り答辯を聞きたい

とて降壇

記官長は大塚警保局長と打合せれば成瀨書記官長と打合せ非難した後「ある重大問題につき質問したい」とて蜂須賀副議長、ず小作爭議に於ける警官の行動をに情氣滿つ、奧平伯は委細かまはも內容がこまかすぎて議場には遂に濱口、安達兩相に喰つてかゝる

海相歸朝遲延を質問

【東十二日發電】政友會は財部海相が殊更歸朝を遲延せしめてゐるのは軍縮會議問題の重大化せるに際し責任を回避せんとする卑怯な態度で不誠意極まるものなりとし十三日の本會議にて緊急質問をなす事となつた、なほ同時に目下黨內に今回の政友會の態度は軍部を支持し政黨責任內閣性を破壞せんとする意圖なるかに誤解されてゐるのでこの際斷じて斯かることなく只政府の統帥權問題に對する曖昧な態度を追及し立憲政治の根本義を明かにせんとするものにありしを明白にすべしとの意向が擡頭してゐるのでこの點に就いても言及する模樣である

最終本會議作戰
民政黨幹部會で決定

【東京十二日發電】民政黨は十二日午前十一時院內に幹部會を開き十三日最終日の議場の臨機につき協議の結果

一、十日の議場における政友會の態度は交涉會の決定を無視し殊に議長の命を聞かず議事の進行を妨げ延いて經濟決議案の十三日劈頭上程を不可能ならしめたことは政友會自身の責任で甚だ遺憾である

一、依つて十三日は十日の議場をそのまゝ持越し日程を進め尾崎氏提出の決議案を討議否決する

一、經濟決議案の上程は最早や之に敬意を拂つて許す義務はないが、その取扱はその場に臨んで機宜の措置を講ずること

一、守衞長の進退問題は議長の權限に在るを以て與黨は之に立入らず充分議長に警告するにとゞめること

に意見一致し、要するに臨機應變の處置を院內總務に一任し有終の成果を收むることゝして正午散會した

拍手で迎へた
繃帶頭の宇垣さん　陸軍側に安堵の色

【東京十一日發電】宇垣さんが議會へ出て來たのは十一日午前十時半だ、主治醫高木一等軍醫正附添ひ松浦高級副官と本多、綿淵兩秘書官の介添へだ、頭には印度人よろしく分厚に繃帶を卷いて

◇

議院の陸軍政府委員室は豫期せぬ處へ繃帶頭を迎へて誰れも彼れもホツと安堵の顏色を浮べ大はしやぎだ「今日から出るいろいろ心配をかけて濟まなかつた」と、カラカラと笑ひながらの挨拶も宇垣式だ

◇

大臣の姿を見て誰よりもうれしがつたのは、これまで陸軍の答辯を一身に引受けてゐた杉山軍務局長だ「よかつたよかつた」とばかり貴族院本會議に飛込んで濱口首相に注進すれば總理も滿足げに大きくうなづく、間もなく午前十一時四十分、本會議場のドアーを排して陸相がヌツと現はれると議席からは一齊に拍手が沸いた

◇

兎も角これが事務管理問題も總理の言責問題も道德上の責任問題も綺麗に初夏の空にスツ飛んでしまつたのだ

した通りである

と突き放すや奧平伯登壇色をなして

總理と私とは皇室に關する觀念が大いに違ふ

と明治大帝、昭憲皇太后陛下の公明正大を示させられた御製、御歌を

斯くも總理が不誠意な態度をとる上は諸君の重大な考慮を求めねばならぬ

と大聲叱呼してこの問題を打切り綱紀肅正問題、選擧干渉問題等を擧げて現閣僚四人まで告發されたるは未曾有の事で政府には綱紀肅正を論ずる資格なしと斷じ、大童ず小作爭議に於ける警官の行動を……

小棒大に揭載されたものと思惟す

と前提し、これまた反駁を加へ

小泉遞相　自己の告訴された りとの所論につき知らず

と辯明すれば

奥平伯　小泉遞相は告訴したのは石田貴吉である、總理は既に不起訴となつたといふがサリとて綱紀肅正を主張する以上告訴された責任は負はねばならぬとて旺に當り散らして質問を終り秘密會に入らずに午後六時三十三分散會した

婦人公民權案　握り潰しか

【東京十一日發電】婦人公民權案は十一日貴族院本會議に上程され委員に附託されたが、會期は僅か二日をあますのみであり結局握り潰しとなること明瞭となつた

近衞公が渡支

【東京十一日發電】近衞文麿公は十一日義務教育費增額案特別委員長を辭任し東亞同文會總裁として同會廿五周年記念式に參列すべく渡支する事となつた

近衞公出發延期

【東京十一日發電】近衞公は十一日出發上海へ向ふ豫定であつたが、貴族院全院委員長の關係上出發を十三日午後九時二十分に變更した

財部全權の　歸朝遷延
貴院側で問題視

【東京十一日發電】統帥權問題につき硬化してゐる貴族院研究會、公正會、交友クラブの三派中には財部全權が今なほハルビンにあつて歸朝を遷延してゐる事實につき統帥權問題で重大な論爭を起し、帝國國防問題につき國民の疑惑を招來してゐる際、病を押しても議會會期中に歸朝すべきにかゝはらず徴恙に藉口し歸朝を遷延して世の疑惑を深めるが如き言を弄しつゝあるは甚だ遺憾であるとの議論が擡頭し、公正會は早くも十二日の總會で問題化する模樣であり、今後政府對貴族院關係は相當惡化するものと見られてゐる

財部全權出發期

【ハルビン十一日發電】財部海相は政府及び齋藤朝鮮總督との打合せも終つたので一兩日中にハルビン發歸朝の途につく事となつた

事後承諾案承認

【東京十二日發電】貴族院の昭和三年度第一豫備金支出の件外六件特別委員會は十二日午前議案全部を承認することに決定した

公正會態度

【東京十二日發電】貴族院公正會は十二日午前九時半院內に總會を開いた結果豫算案は之を承認の意味において幹事及豫算委員に全部一任するに決した、なほ義務教育費案については會內に嚴重なる警告を附すべしとの强硬論有力なので可決に際してはその實現に努める模樣である

在米の邦人漁夫　三千餘名大恐慌
市民權のない外人漁船の　收獲魚類に輸入稅

【サンフランシスコ十日發電】米國大藏省は市民權なき外國人所有の漁船が米沿岸で漁獲した魚類をアメリカ領內に持込んだ場合、これを外國輸入品と見做して關稅法規定の輸入稅を徵收するとの排日的布告を發表した、この結果在米邦人三千餘名の漁夫に大恐慌を來たし既に該法の實施を受けたものもありイタリー人漁夫と共同して訴訟を提起してゐる

ロンドン會議では　我全權最善の努力
財部海相は一兩日中に哈市出發　十一日夜樺山伯着連

財部全權と共にシベリヤ經由歸國の途にあつた軍縮會議顧問樺山愛輔伯はハルビンに於いて全權一行と別れ十一日二十時三十分着急行で單獨來連ヤマトホテルに投宿したが、伯をホテルに訪へば長途の疲れにも拘らず記者を招じて大要左の如く語る

列車內の空氣が乾燥してゐるため財部全權初め自分たちも咽喉を害し全權は咳がとまらず困つてゐるやうであつた、ハルビンでは軍醫に診て貰つてゐたやうだが一兩日中には同地發南下することにならう、齋藤朝鮮總督と京城で會見することになつてゐるから勿論朝鮮經由になるが、自分は船の上で乾燥した列車內の空氣で痛めた咽喉を癒したいと思つて海路を選び十三日出帆の香港丸で立つ豫定にしてゐる、軍縮會議における我全權の努力は

最善を盡したものである國防上については各國その立場を異にしてゐるから各自の主張も勿論あるが世界の平和といふことに對しては必ずそこに各自の主張通りに行かないことのあるのは免れない、英國の前內閣即ち保守黨の如きは一萬噸級以上の巡洋艦保有七十萬噸を主張してゐたが現內閣の勞働黨では五十萬噸に減じてこれを主張し結局三十五萬噸に減殺され保守黨主張から見れば將に半減である、また米國の如きも二十三萬噸の

主張を廿一萬噸に讓步し結局十八萬噸となつた、これに對し米國在野黨あたりでは頗る不滿を抱いてゐるやうだが斯ういつた會議の結果が成功か不成功かは相當日數を經過して全く冷靜な立場から考へて見て初めて自からハツキリして來るものである、英國保守黨時代の七十萬噸主張が勞働黨で半減されても英國あたりではこれを政爭の具に供しやうなことは

全然してゐない、この堂々たる態度が立憲政治の眞髓であらう、フランスの總括的要求は當然でその時の經濟狀態、軍備の狀態、國防の狀態等に應じて

必要なものを建造して行かうといふのであるが遂に容れられず保障法案の提出となり之また反對されしもフランス一個から考へると二百萬のドイツ軍隊を殺しつた立場の國防が生れて來ること鐵の產地アルサスと織物の產地ロレンその他の領土に六百萬の人民を加へてをり、戰爭による不具者や當時の榮養不良や教育の不足等で成長せしめた不完全な人間まで加へると合計一千萬人といふ驚くべき

痛手を與へてゐるドイツのことを考慮せねばならない點があるので日英米伊等とは自から異つた立場の國防が生れて來ることにならう、然し世界の平和といふ大きなことから考へるときは矢張りフランス獨自の主張のみを許されるわけにもいかぬ、そこにフランスの苦痛が生じて來るであらう

勝利を豫期して　緊張を缺く南京
馮閻の結束を見縊る

現在の南北關係は恰も相撲の四つに組んだ狀態である活氣のないことは夥だしい、各地で傳へらるゝ樣刺たる說は悉く各自の爲めにせんとする宣傳で實際とは大分開きがある、南京では今にも閻・馮兩氏の

提携が破れんとするかの如く吹聽されてゐるが斯かる御用紙の記事は南京でも信用されて居らぬ、但し當局者はそれが遠からず實現するものと信じてゐるだけは事實である、又烏台の楽、閻兩氏の氣質、北方の兵力、財力東北の態度などを有利に算定して前途を樂觀して居る、斯かる理由で南京には寧ろ緊張味が缺けて居る位である、必ず左樣なコースを取つて平穩裡に南方の勝利に歸すべしとは豫斷されないが、此の可能性は少なくない、蔣介石氏の徐州出動が積極的戰鬪への

導火線とならうと見る筋もあるが過般の平漢線方面の戰線視察同樣戰士の慰問督勵が主で軍や傍系軍に對する警戒に多大の意義を持たせて居るやうである、平漢、津浦、隴海三鐵道沿線にて北軍側は緩漫に進出しつゝあるも未だ戰爭らしい戰爭はして居らぬ又近く戰局に大影響を及ぼすが如き戰鬪準備が爲されて居るやうな傾向はない、要するに双方共に戰はずして勝を制すべく精進し敵の切崩しに全力を注いで居る、この意味においてのみ「嵐の前の靜けさ」といふ言葉が現在の南北對峙に使はれる、故に南北の分解作用が如何に成行くかゞ新局面打開の

第一關鍵であらねばならぬと同時に東北省の向背如何は多大の注意を以て眺められて居る、この方面に南北が必死の暗中飛躍を試みつゝあるが、その結果に就ては何人も豫斷し兼ねるであらう（特南京信）

反英過激派　軍隊を煽動

【ボムベー十一日發電】印度政府はペシヤワル附近にて勢力を有する反英運動指揮者回々教主ハジ・……ツラングザイに對し十二日正午迄に其軍隊と共にペシヤワル附近の高地より撤退するにあらざれば印度當局は印度、アフガニスタン國境の安全維持のため如何なる行動を執るも自由なりとの最後通牒を發した、なほ過激派は先づアラヴラバツドの印度軍隊やガーウオールの軍隊に叛亂を煽動したが失敗したこと判明し搜査の結果過激派の軍隊煽動不穩文書を發見一味逮捕に努めてゐる

がコウいつた苦痛はどこにだつてある、ドイツも見て來たが國民の一致した努力は素晴しいもので殆ど戰前と同じやうに今日では總てに回復してゐるやうであつた

小日山氏退任挨拶

前滿鐵理事小日山直登氏は退任挨拶のため十二日市內各方面を歷訪した

辭令

【東京十二日發電】奉天領事　森岡正平　命安東兼勤

人事

▲樺山愛輔伯（軍縮會議顧問）十一日二十時三十分着列車で來連ヤマトホテルに投宿

▲古田俊之助氏（住友伸銅所常務取締役）同上

▲神野良隆氏（青島新報社取締役）十三日朝青島へ歸る

安與子

この間滿鐵社員俱樂部食堂で陸大生一行五十五名を滿鐵が支那料理で招待した時の話▲何がさて中、大尉の元氣者揃ひのことゝて宴酣になるや、忽ち一人が立つて我等の「東京行進曲」を御披露に及ぶとあつて全員の合唱が始まつた▲其「東京行進曲」たるや「昔戀しい銀座の柳」の低級卑調に憤慨し、同大學で自ら作詞作曲した勇壯活潑なもの▲これを皮切りに「隊長さん節」「陸大節」「鈴は鈴でも」と續々來賓側から出るが、生憎主人側には何等の準備がない▲これではならぬと敢然立つたのが金井衞生課長「どうも私共はお客樣に樂しませて戴いてる形で申譯かないから」と前置きよろしくあつて「大連節」を一つ御披露に及ぶ▲それがとても本格的の素晴らしいものでやんやの大喝采一擧にして主人側の名譽を恢復する▲すると一行から今夜奈良少佐が鄕々遊をやらずんば、今後我等に對し試驗課題を出す資格なしといふ動議が提出され滿場一致で可決する▲更に金井課長が俱樂部の女給を臨時前導として「滿鐵前衞の歌」を歌ひ▲一行はうらる丸で同船した奈良女子師範生から習つた童謠ダンス「黃金虫」を全員の合唱で十四、五名の大供が躍るといふ騷ぎで實に愉快な盛會であつた▲それで當夜の金井衞生課長は殊勳甲一といふ譯で早速翌日のあみだ籤で一圓の名譽稅を課せられたとのこと

物價

定期後場（銀建）

▲大豆（鉄調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　五十五車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（錫保合）單位厘

出來高　二萬三千枚

▲豆油（保合）單位錢

▲高粱（保合）單位厘

出來高　三千箱

▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七〇一〇	七〇一〇
出來高	十車	
普通大豆（裸物）	六九〇〇	六九〇〇
出來高	五車	
豆粕	二二七〇	二二七〇
出來高	六千枚	
豆油	一九七五	一九七五
出來高	八百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

現物後場（單位錢）

出來高　期近　百六十六萬圓

商品

後場（出來不申）

神戶相場（十二日）

滿日地方版

奉天

十校參加して盛況を極む
決勝戰は來る十八日
全奉天ア式蹴球戰

第四回全奉天ア式蹴球優勝旗爭奪戰は十一日午前九時から醫大グラウンドに於て奉天體育協會主催の下に擧行された、參加校は滿大、醫大、小河沿醫專、同善醫專、平旦中學、第二工科、一中、農中、南滿中學堂、文會中學の十校で各校からの應援團の外支那側から多數の觀衆あり盛況を極めたが、當日の成績は左の如く滿大對文會中學の勝者と不戰一勝の一中との決勝戰は十八日の日曜午前九時から同グラウンドに於て續行することになつて午後四時頃散會した

勝　　負
滿大一―〇小河沿醫專
醫大三―一同善醫專
平旦一―〇第二工科
一中三―一農　中
文會中三―〇南　滿　中

▲準決勝戰（滿大―文會中）一中不戰一勝
▲決勝戰　一中―（滿大對文中の勝者）
▲十八日の組合せは左の通り

支那ボーイ刺殺さる
出刃庖丁で

落成に伴ひ從來の西邊門驛は乘客を取扱はず純然たる貨物驛に爲すべく目下準備中である

市內葵町一番地鈴木信二方使用ボーイ張雲閣がボーイ部屋に於て何者かのため同家の出刃庖丁で腹部に數ヶ所突き刺され即死してゐる

奉天神社の春季大祭
各種の催し

來る十四、五の兩日は奉天神社の春季大祭で十四日は午後六時から宵夜祭、十五日は午前十時から本祭が施行されるが、兩日は左の如く各種の催しが行はれる
▲十四日　午後七時より相撲、活動寫眞
▲十五日　午後一時より相撲、武道、大弓、午後七時より活動寫眞
▲その他十四、五日兩日煙火打上

貨物驛に變更

北寧鐵路局では奉天中央停車場の

長春

北滿一帶に亘り發疹チブス猖獗
東鐵の下車客に對し驛で健康診斷を行ふ

最近北滿一帶に亘つて發疹チブス流行を極め、哈爾賓を始め東鐵沿線に數百名の患者發生數を出してゐるので、衞生當局は極度に警戒してゐる、因に長春警察署は差當り東鐵下車の健康診斷を開始する

普通校の擴張
近く新築される模樣

長春附屬地に於ける普通學校は近來鮮人の增加に伴つて生徒の增加率が頗る著るしいが、校舍が狹隘な上に、運動場が無いので生野校長は同校の新築につぎ、地方委員會其の他に對し極力要講中であつたが、豫算の都合で今日まで實現するに至らなかつた、然し地委側でもさし迫つた同校の實狀を諒とし適當の地に新築方に略意見の一致を見たから、近く決定の運びに至るべしと

日曜の賑ひ
好晴で行樂の西公園

十一日の日曜日はすばらしい好天氣であつたので西公園は朝から人出が多くと云ひたい程の本年の記錄破りの賑はひを呈した、郵便局

町の便り

熊本市廣瀨才次郎內縁の妻守田たつ子（一九）は去月十四日家出したが奉天方面に赴いた形跡ありと奉天署へ搜査を願つて來た
◇
十日朝市內彌生町九番地の空地に二十歳位の支那人男の變死體あるを發見、取調べの結果モヒ中毒者と判明し死體は支那側に引渡した

人事
▲中村朝鮮軍參謀長　十日大連より過奉京城へ
▲小倉地方事務所長　十日本溪湖へ十二日歸奉
▲松井博士　同上

渾河々畔に休憩所

市內松島町六番地高德堂主人は奉天市民夏季行樂の地渾河々畔に野外休憩所を建設中であつたが、この程竣工したので十日午後四時同所に各新聞社、鐵道事務所關係者を招待し開店の披露宴を張つた

のを給仕の妻が十一日午前八時頃發見し大騷ぎとなり、奉天署から松井司法主任、太田警部補等が現場に出張し檢視を行ふと共に犯人の大搜査に取り掛つた、尙張は三日前同家に雇はれて來たものであると

商店協會總會
廿五日開催

長春商店協會は二十五日定時總會を開くと

の野遊會を始め一家團欒のピクニクも數組あり、一日の行樂に興じてゐた

健兒園入園式

長春健兒園は十一日午前七時から神社境內で新入園兒の入園式を行つたが父兄その他多數來場した

大石畫伯作品展覽會
五、六兩日開催

青年畫家大石畫伯は滿鐵沿線を畫行脚中であるが八日來長、長春で十點許りの作品を得たので十五、六兩日圖書館で展覽會を開催すると

北關夜話

一九三〇年型とでも言ふのか今年は樣變りな艶種が多いさうな▲ついこの間も市內某旅館の小娘が五十何歲かの叔父さんと道行きをやつて今樣お半長衞門としやれ込んだが▲今度は之に又風變りな道行きがあつた▲哈爾賓で名を賣つたタイピストと

紳士とそれから紳士の妹の三人件れ▲紳士は哈爾賓法政大學生で陳果と云ふ中國青年▲八日もあるので舍にさんざん待合室で親切振りを發揮してそれでも足らず二人揃つて旅館に一日を暮らしたげな▲可哀

想に紳士の妹は長い春の一日を待合室で獨りぼつち▲何でも古州の大阪の藥學校に入ると云ふので紳士も嬢の卒業まで待つて居て呉れる筈とは御自身の話▲ても憐ましい話ではある

開原

好晴に惠まれて兒童デー大賑ひ
遊戲や運動に觀衆もニコ〱

滿鐵社會課主催の兒童愛護デーは十一日午前九時より開原小學校々庭に於て擧行され、草刈社會係主事の開會の辭に初まり幼稚園兒の遊戲及び學校兒童の各種運動を行ひ、一般觀覽の幼兒にもお土産を呈し草刈主事の閉會の辭に正午終了した當日は惠まれた、好運動日和にて父兄其他の觀覽者も多く非常に盛會であつた

弓道大會
競射賞の一等は本持氏

弓道部の春季大會は十一日午前十一時より弓道場に於て擧行、千々和三段の矢渡式に續いて、各自禮射一手金的一手競射二十射にて加藤三段の納射式に午後五時頃終つた、當日は瓦房店より本持四段の來會あり盛會を極めた
△競射賞一等本持四段、二等小池初段、三等大重二段、四等千々和三段、五等有馬二段

樺山、中村兩氏十日南行

ロンドン軍縮會議に列し其大任を果して歸途中の財部全權一行中の貴族院議員樺山愛輔伯、中村海軍大佐は十日午前十一時五十五分特急列車にて當驛通過南行した

旭山會演奏會

西尾旭山氏門下の前田千々和嬢の免狀下付と月並會を兼ね披露琵琶會を十日午後六時より滿鐵倶樂部にて開催したが鐵嶺から嬉野、岩光兩氏の應援演奏があつた、當日の演奏曲目左の如し
△常陸丸櫛山山昇△四條畷川崎山光△湖水渡り筒井山星△壇の浦五絃千々和旭園△菊の礎五絃前田旭鳳△白杜鵑花中島旭愛△太川遠藤旭泉△筑後川法律山岩光旭嶺師△地震加藤法出山嬉野旭昕師△齋藤實盛決吳山西尾旭山師

地委茶話會

開原地方委員會委員は十日午後三時より地方事務所において茶話會を催した

中村中尉出發

奉天第二大隊本部勤務を命ぜられた開原第一中隊附中村中尉は十日午前赴奉した

守備兵に逮はる
貨物拔取の常習犯人
共犯二名は逃走す

九日午後十一時半頃高臺子附近の潛伏斥候での歸途に在つた長谷川上等兵以下四名が開原驛南邊方信號所附近に差蒐りたる折しも線路上に大豆二袋メリケン粉二袋の遺棄し在るを發見し附近を搜査中線路土手下の石の陰に佩匐し居る一名の支那人を發見し直ちに逮捕し

憲兵隊

に引致取調べた處同人は國際運輸の開原驛貨物積込苦力にて原籍河北省城武縣東關張魁浦（二九）と稱し嚴重取調べの結果包み切れずに遂に去る三月ごろ同人と共に貨物拔き取りを爲したる事實及び今回の共犯者は何である旨自白せるにより警察署と協力國際の苦力宿舍に共犯者等を逮捕に向つたが既に逃走した後であつたと張は十日午後三時ごろ警察署に引渡された

一名缺員中の處今回朝鮮より尹峻九氏着任せりと

村田氏來開

滿鐵學務課村田氏は在滿鮮人の教育其他諸般の事情調査の爲め十二日來開し普通學校其他に就き調査した

普通校教師着任

開原普通學校にては昨夏以來教員

鐵嶺

電燈會社總會
二十四日開催

四平街電燈株式會社は來る五月二十四日午後三時より驛前植半旅館に株主を招集、第二十五回定時總會を開き財產目錄、貸借對照表、損益計算書、利益金處分につき承認を求め引續き監査役長谷川收、取締役山口武淳、池田耕、王冠英陳嵩山、今井榮量の五氏任期滿了につき改選を行ふ由

區村視察員資格向上
縣政府の改正

鐵嶺縣政府は省政府の命により、從來の區村視察員任命資格を省又は縣內出身者にして中等學校卒業且地方自治行政に二ヶ年以上の經驗ある者に限り任命する事にしたと、從つて今後は從來の視察員に比し著るしく資格が向上された譯である

撫順

風薰る永安原頭空前の壯觀
觀衆三萬を超えた
全撫市民運動會

待望された市民運動會の日十一日は幸ひにもからりと晴れ永安原頭紺碧の空には日の丸の大國旗爽かに觀覽席直前の萬國旗亦笑ましげに今日の市民團欒の日を祝するかと思はれる、宗刻

二時間前

より全撫順に轟き渡る打揚煙火に唆られた人波は無慮三萬（日支人）撫順開礦以來の大賑はひであつた、定刻九時、參加十四チームの選手三千の入場式あり、山西大會長の開會に次ぎ昨年の優勝チーム青組

採炭所の

優勝旗返還式終つて九時三十分第一回百米競走を劈頭に愈々大會の幕はきつて落された、當日最も人氣の焦點となつた五哩競走で
△一着佐藤聖治君（發電所）△二着崔聖淵君（工務）△三着山田正吉君（東鄕）
以下次の如くである
△四着閔着耕き未定）△五着濱崎（市）△六着山內（庶）△七着馬鈴三（東）△八着川添紀査（官）及び堀（東）△九着高橋（運）

次に當日の假裝行列は素晴らしいもので發電所の如きは實に

大仕掛け

なものであつたが、投票の結果左記入選
△一等老虎臺△二等工務事務所△三等古城子△四等發電所△五等大山

次に十四チーム百四十人の粒選り選手の大球轉がしリレーは波瀾に

つぐに波瀾の結果決勝戰に於て
△一等東鄕△二等古城子△三等大山△四等機械△五等老虎臺△六等發電所であつた
尙當日特に異彩を放つたのは

女學校の

合同マスゲーム軍隊の教練、女學校生徒のダンス等であつた、各回競技は波瀾萬丈の後、東鄕採炭所遂に覇を唱へ全市民運動會として榮ある優勝旗は同チームに授與され午後五時未曾有の盛況裡に大會を終つた

娘々祭當日全礦休業
餘興もある

來る十六日中國年中行事の華たる娘々祭當日は、多數中國勞働者を包擁する撫順炭礦は特に全礦休業し各種の餘興もあり、さぞ賑はひを呈する事であらうと支那人側は今から待ちきつてゐる

安東

五十周年祝賀
慰靈祭、憲友會總會と共に
新義州憲兵分隊で執行

新義州憲兵分隊の憲兵創設五十年記念祝典は九日午前十一時より公會堂に於て擧行された當日の參列者は
井上稅關長、永島檢事正、松澤內務部長、伊藤營林署長、田部第二守備隊長、伊藤府尹、加藤商議會頭始め官民有志、公職者憲友會員、安東縣より宇佐美領事、芝崎副領事、高尾採木公司理事長、支那側公安局長、水上警察署長

等約二百名、開式前先づ階上休憩室に於て豐島氏の餘興筑前琵琶の彈奏あり、午前十一時四十五分一同着席、隊長の慰靈祭を開始し祭典の後祝詞を奏し、玉串を捧典に式を閉ぢ引續き憲友會總會を開き終つて直に開宴午後一時過ぎ大盛況裡に閉會した

『突然で少々狼狽』
もつと居たいのだが……
宇佐美領事語る

安東領事宇佐美珍彥氏は七日附歸朝を命ぜられ後任として在奉天森岡領事が敍任安東領事を命ぜられたりとの報に宇佐美領事を訪へば七日附歸朝を命ぜられたのは事實だ、歸朝後何處に行くやら只今の處不明である、又後任に森岡領事が敍任となつたと言ふ事は始めて聞くが、當然專任者が決定するであらう、自分も今回の命令があまり突然なので多少

狼狽氣味である、昨年八月六日安東領事を命ぜられて以來今日迄重大な問題もなく自分の爲めには實に幸福な在勤であつた上

安東の

地も親しみ易く出來る事なら今暫くと思ふが止むを得ない次第である
と破顏一笑した、因に殘務整理其他の用務もあり、來月初め出發の豫定である

盆栽を盜む太い支那人
逮捕さる

最近安東市中に鉢植物の盜難事件が頻發するに鑑み安東署は極力犯人の檢擧に努めて居た處、六道溝南三條通村上洋行方に去る一日鉢植の榊二個を竊取したる支那人あり、又復八日朝數種の鉢物を以て同家を訪れたるを以て直に逮捕取調たるに犯行は全部此奴の仕業にて下六道溝支那部落居住の草花賣王福仁とて本署に於ては一件書類と共に九日支那官憲に引渡したと

觀光團殺到
四月以來既に四十組
安東の旅館はいづれも大忙し

旅行シーズンに入つたので滿鮮視察團並に修學旅行等の團體の來往日を逐つて增加し、四月以降安東に下車せる團體のみでも約四十團體を算して居るが宿泊して國境地帶を視察をなすものが多く昨今の安東各旅館は是等宿泊客で滿員の盛況である

兒童映畫大會
十六、七の兩日

兒童愛護安東並に教養を目的とする第三十六回兒童映畫大會は來る十六日午後七時半から朝日小學校、十七日午後一時から大和小學校に於て開催の筈で、畫題は「お祭りの日光より」一卷「お芝居騷ぎ」一卷「太郎さんの冒險撮影」一卷及び「毬の行方」で何れも面白くかつ有益なものであると、會費は大人十錢子供半額となつてゐる

春祭りの人波
戶每に國旗、軒燈で
新義州の街に溢る

新義州春季大祭の行事は十、十一の兩日に亘つて行はれて居るが、十日は前夜來氣遣はれた天候も朝來八分の晴れを見せ風もなごやかに埃も立たず絕好のお祭日和で、市內各戶には幔幕を張り國旗、軒燈を揭げて祝意を表し掃き清められた街頭には早朝より宮詣での人で賑はひを呈した

三着福天、配當三圓八十錢
第二競馬　古呼壯馬千八百米一着金剛二分三五秒二、二着南山　三着觀覽山、配當十六圓八十錢
第三競馬　抽籤新馬千六百米一着勢二分三〇秒二、二着陸海三着清美、配當三圓七十錢
第四競馬　各抽籤馬千四百米一着長遠二分五秒二、二着鴨綠江、三着玉林、配當三圓五十錢
第五競馬　抽籤新馬千二百米一着安兵衞二分三秒二、二着朝風、三着立花、配當四圓四十錢
第六競馬　抽籤新馬千四百米一着正宗二分一秒一、二着伊呂波、三着春雪、配當五圓十錢
第七競馬　各抽籤馬千六百米、一着從二分一五秒、二着津駒三着惠以、配當三十圓
二着配當一圓八十錢

五龍街に大百貨店
既に一部着工

安東支那街の名物たる小盜兒市場に隣接して五龍街一帶に一大店舖が建設すべく既に一部の基礎工事に着手した、右はデパートと連鎖商店の中間を行くもので、殊に階上は全部娛樂設備を整へて客を吸收する筈で、完成の曉には大威觀を呈するであらう、同時に小盜兒市場の一部は撤去されるらしい、經營者は支那街の資產家洪氏であると

春季競馬の第二期
頗る盛況

安東春季競馬第二期は十日午前十時より數發の煙火を合圖に開かれ此の日前夜の雨カラリと晴れ定刻前場內既に滿員の盛況であつた、なほ當日各競馬成績は左の如し
第一競馬　抽籤新馬千四百米一着司二分二七秒、二着玉錦、

硬式庭球の倶樂部發會
八日公會堂で

安東硬球庭球倶樂部の發會式は去る八日夜安東公會堂に於て行はれ

簡易保險の宣傳に映畫筋書を募集
總督府遞信局が懸賞附で

總督府遞信局では簡易生命保險に關する活動寫眞の筋書を懸賞募集中であるが其の要領左の如し
一、趣旨　朝鮮簡易生命保險の普及に資するもの
一、筋書　朝鮮人向にしてフイルム約四千尺以內のもの
一、締切　來る五月三十一日限
一、宛所　原稿は總督府遞信局保險監理課宛送付の事
一、賞金　一等三百圓一名、二等二百圓一名、三等五十圓三名

營口

苦力輸送激減

開河より本月九日に至る本年の當驛輸送苦力は二萬五千二百八十一名にして之を昨年の同期に比すると一萬千八百六十四名の減少にて著るしき減少となるその原因は銀安と支那側鐵道の活躍によるものにしてその活躍は將來侮り難きものがあると

舍營割當打合

地方事務所では九日午後二時から各區長其他の來集を請ひ十四日海城野砲兵隊の當地演習施行につき舍營其他に關する打合せをなした

三州會家族會

營口三州會では來る十八日午前十時から營口座に於て家族會を催し親睦をはかる筈なるが、餘興には郡の家女優團の芝居其他お國自慢の珍藝等多數あるよしにて當日は定めて盛會を極むるであらうと

消火試驗實演

滿洲防火商會では同店販賣の消火液賣擴めの爲十二日午後三時から消防隊橫手の空地に模擬火災を起し之に消火液アンプル壜を投げ込み消火力の實演をなした同液は取扱頗る簡便にして火災の瞬間之を投入すれば同液の發散によつて火熱に觸れ不燃性氣體となり直に猛火を消し止むる卓效あり火災豫防上各戶に備へ付くる必要ありと

營口輸入通運公司
創立

當地有志の匿名組合にて出願中の營口輸入通運公司は數日前許可に

鞍山

輸組定時總會
十六日開催

鞍山輸入組合創立後第二回目の定時組合員總會は來る十六日午後一時より實業會館に於て開催、附議事項は左の如し
一、第二回事業報告の件
1、業務要項報告
2、會計報告
3、利益金處分
二、本年度新加入者事後承認の件
三、監事、評議員任期滿了に付き改選の件
尙總會閉會後、引續き聯合部門會の業務上懇談會を開催する筈である

た、幹部の顏觸れは前田地方係長、平田、渡邊兩書記生、清水、村田（三井）、小栗（興東）佐藤東拓、吉岡（正隆）の諸氏で近く安東海關吏と一戰を試みる筈

なつたが、營業種目は運送業及び通關業にして內地より滿洲に輸入さるゝものを營口に導き輸入方面に於て營口利用の實を擧ぐべく、大連運送組合と密接の關係を保つもので代表者は坂井喜興氏で事務擔當者は池田發作氏にして事務所を輸入組合內に置くと

撫順高女生
十七日來鞍

撫順高等女學校生徒は十七日午前六時着列車にて來鞍し、大孤山運鑛電車に便乘し石嶺子より千山に登山し、龍泉寺、無量觀等を見物し、運鑛線にて歸鞍、午後六時半發列車にて撫順に歸校の豫定

實業軍惜敗

全鞍山野球各團體對抗優勝旗爭奪戰の第一回戰は既報の如く九日午後四時より滿鐵グラウンドに於て製造課對實業團軍に於て開始せられたが遂に實業軍惜敗した

商友會役員會

鞍山商友會では十三日午後一時より實業協會館に於て役員會を開き重要事項を協議すると

公主嶺

兒童デーはけふに延期

公主嶺の兒童デーは十日公園に擧行のところ雨天の爲め十三日に延期した

君山氏講演

石井君山氏は九日突如來公した氏は今樣西行法師と云はれ過去十數年來各地の旅を續け民謠の研究家として知られてゐるが十日午後四時より滿鐵倶樂部の樓上に於て氏一流の奇拔な旅行談を社會係後援の下に開催來聽者多く盛況を呈した

視察團三組

・瓦房店小學生　瓦房店小學校生徒八十名は八日四時五十六分着の北行列車にて來公、農事試驗場畜產科等の見學をなし第十四列車にて歸校した
・長野縣實業團　長野縣實業團三十二名の一行は八日四時五十六分着の列車で來公各方面の觀察を終り十八時發の列車にて北行した
・吉林中學生　吉林省立第二中學生三百一名は十日十一時五十一分着の列車にて來公、農事試驗場其他の見學を了し十五時二十一分發の北行列車にて歸校

少女歌劇

日本少女歌劇團の一座は十一日午後五時公會堂に開演、喜歌劇「十萬弗」一幕、歌劇「牧場の王子」一幕、レヴユウ「平家村」三景と大レヴユウ「東洋一週」二十景で好評を得た

秩父宮殿下を迎へ奉る

今十三日の正午奉天驛に御到着
御日程と奉迎送心得

【奉天】奉天市民が擧つてお待ち申上げてゐる秩父宮殿下は愈々十三日御來奉になるが、當日の御日程は左の通りである
一、正午十二時　奉天驛御到着第三ホーム御降車、總領事、鈴木少將、荒尾少將、駐屯地司令官憲兵隊長、警察署長、地方事務所長、鐵道事務所次長及び支那側代表等ホーム御出迎驛長御先導、鐵道部長御誘導、第一ホームに集合せる列立集合者に對し南面せる高臺より賜謁、終つて貴賓室に成らせられ關東長官、軍司令官、總領事、滿鐵總裁侍立單獨賜謁者に賜謁
二、午後零時七分　奉天驛御出發御召自動車は報告員のオートバイ五分前出發し前驅、後驅、側衞にて御警衞の上御附武官、關東長官、軍司令官、滿鐵總裁、警務局長、憲兵隊長等の諸氏扈從浪速通りを經て奉天神社御參拜
三、午後零時十四分　奉天神社御出發浪速通より中央廣場を右折し富士町を經て忠靈塔へ御禮拜
四、午後零時廿二分　忠靈塔御出發再び富士町を經て御假泊所ヤマトホテルへ入らせらる

伺候資格者

宮殿下御着奉當日午後四時から六時までの間御假泊所ヤマトホテル階下受付場所に伺候者名簿設備しあるを以つて伺候者はこれに官職位勳氏名を記職せられたしと
高等官及同待遇者、滿鐵課長、所長以上、有爵者、從六、勳六功六以上の有位帶勳者、褒章受

各團體奉迎送位置

十三日御來奉遊ばされる秩父宮殿下の奉迎奉送諸團體の位置は左の如し

‖奉迎‖

▲驛前廣場より大廣場に到る浪速通
・北側　軍隊側（松島町角迄）在鄕軍人、教育專門學校（江島町迄）春日尋常高等小學校（琴平町角より勸業公司前迄）加茂小學校（春日小學校と相對し勸業公司前より正金横大廣場迄）
・南側　將校婦人、篤志看護婦人會員、赤十字社員、軍人後援會員、各宗教團、その他各婦人會評議員共（浪速通角迄）各區地方委員民會修養團國粹會（バイカル商會前迄）醫科大學（江島町角迄）中學校（大江吳服店前迄）彌生小學校（大廣場迄）
▲大廣場より忠靈塔前に至る大廣場及び富士町千代田通り
・西側　敷島小學校（大和ホテル南境より醫大正門前迄）高等女學校（北一條通北側より東三省官銀號北境迄）青年訓練所（千代田通稱町通りを橫斷し忠靈塔境まで）
・東側　少年團（ヤマトホテル前より病棟前道路を橫斷）滿鐵醫院職員（同醫院前）普通學校（北二條通り迄）消防隊員（同隊前）附屬小學校（千代田通り派出所北境まで）各幼稚園（忠靈塔前北側）
尙右は大體の位置區間を定められたるものであるが整列後團體と團體との間に著るしき間隙を生ぜざるやう右又は左へ適當に寄合ふこと、奉送の場合も亦同じ

‖奉送‖

一、驛構內（構內食堂入口前附近より南へ）將校婦人、篤志看護婦人會員、その他各婦人會代表者、少年團、春日小學校、加茂小學校、敷島小學校、普通學校高等女學校、中學校、教育專門學校、醫科大學
二、驛前廣場より浪速通
・北側　軍隊
・南側　在鄕軍人、青年訓練所生赤十字社員、軍人後援會、各區（地方委員民會評議員共）各宗教團婦人會、青年團、青年聯盟、修養團、國粹會、その他諸團體

領者、地方委員議長、同副議長同委員、官公私立學校長、商工會議所會頭、副會頭、社會事業代表者、慈善事業代表者、教化團體代表者、新聞通信社長、各國領事、辯護士、醫師會、齒科醫師會、藥劑師會その他各種協會の代表者

瓦房店に於て龍王廟を御見學
戰蹟を弔はせ給ふ

【瓦房店】秩父宮殿下には御豫定の通り十一日午後零時十九分瓦房店驛御着、官民その他各團體の盛なる奉送迎の裡に龍王廟御着、同地における戰跡を弔はせられ增田砲兵中佐の講演を聞し召され午後三時二十分御機嫌よく北方に向はせられた

大石橋御通過

【大石橋】十一日午後五時二十分秩父宮殿下の御召車は徐々として進み來たり定刻に御安着、二千有餘の奉迎者の敬禮をうけさせられ御停車十分の後一同敬禮裡に御發車遊ばされた

遼陽では十日の招魂祭當日八千米マラソンを行つた、
（眞寫）は（上）一着の渡邊君がテープを切る刹那（下）見坊地事所長の賞品授與

云へば知る人ぞ識る▲鮮銀か國際運あたりに勤務して可なり話題にも上つた古田孃（假名）が八日の朝突然長春驛頭に現はれた▲斷髮洋裝のモダン姿で之も輕快な一靑年

手兵千餘を率ゐ夫の讐を狙ふ
這は支那、演義を如實に實現
南北戰の一挿話

◆……南京政府の世の中になつても依然としてやまないのは內亂で南北戰といふやうな大がゝりの戰爭は容易に始まらぬが地方小軍閥の勢力爭ひは今でも南支では所々に演ぜられてゐる、その小內亂が生んだ挿話一つ——處は湖南省の西南貴州省に近い洪江に駐屯してゐた獨立第八旅の第三團長李國鈞なるものが去る三月廿八日叛亂を起した、八旅長は陳漢章と云ふ綠林出身の豪傑であつたが、事餘りに急であつた爲め防戰の暇がなく遂に叛軍に殺され、李國鈞は洪江を占領した、陳漢章に代り陳渥が第八旅を指揮し第二團熊品銘の協力を得て陣を立て直し四月一日李軍を破つて洪江を回復したが、李は貴州軍第十師の援助を得て勢力を盛返し、又洪江を奪回し更に黔陽縣城を圍んだ

◆……戰ひは四月五日より十四日迄晝夜繼續し非常な激戰で双方死傷者二三名を出した末、叛軍は遂に鎭定されたが、これは陳渥軍にとつては全く思ひがけぬ勝利であつた、と云ふのは敵は叛軍と貴州軍、それに姚繼虞、唐靑雲なぞ云ふ土匪の大頭目連まで加勢して目に餘る大軍であり、味方は連日の戰に疲れ果てた數百の小勢に過ぎなかつたからだ、併し小勢ながらも第八旅では城內の靑壯年の援助を得て漸く支へてゐるうちに、貴州第二十五軍よりの援兵が到着し辛くも九晝夜支へたところ、最後の日に至りて全く豫期しなかつた千餘名の不思議な援軍が破竹の勢で殺到し猛烈に攻擊を開始したので、叛軍は總崩れとなつて敗走し黔陽も洪江も第八旅の手に完全に回復さるゝに至つたのである

◆……最後に來た援軍と云ふのは若い美しい女丈夫によつて指揮されてゐたが、其女丈夫こそは陳漢章夫人虞氏で彼女は雄々しくも夫の弔ひ合戰に馳せ付けたのであつた、虞氏は陳が綠林時代に娶つた糟糠の女房で、當時押しも押されもせぬ姐御として夫を助け數百の荒くれ男を手足のやうに使つてゐたものである、陳が殺された當時、彼女は故鄕の芷江縣に歸つてゐたが無聊なまゝに靑年を多數集めて自衞團を組織し、鄕兵としての訓練に力を注いでゐた、其處に夫の訃報が齎された、彼女は何時迄も泣いては居なかつた、李國鈞を討ち取つて亡き夫の靈を慰めようと決心したのである

◆……彼女は家財を悉く投じて兵を募つた、部下の自衞團や親族の者が續々と集り、忽ちの間に千餘名の兵を得、訓練を行つてゐる內黔陽危ふしとの飛報に、時こそ來れと賊軍討伐に馳せつけこれを打破つて籠城軍を救つたのであつた彼女は此の戰で李國鈞を取逃した事を非常に殘念がつたが、併し何處に逃げても討たずには置かぬと悲壯な決心を固め目下血眼になつて行方を探してゐるといふ（南京特信）

中傷を目的とするものは採らず　**投書歡迎**　新聞行數五十行以內のこと

醜漢間島某
洋峰生

九日夕刊紙上を賑はしてくれた大阪女子藥學專門學校教授間島氏とやらを僕はライオン・カフエーで見た、一見船頭風だつたが二人の女學生らしき同伴者があつたので社會學研究と云つては大き過ぎるが、平素機會の少い女性にカフエーの實地見學でもさせる爲めの案內か、それにしては恐ろしく氣の利いた長上だなと思ひながら注意して居ると、一本のビールを平げぬ中に亂暴し出さうとした、それを伴れの女性がやつとなだめて連れ歸つたが、あの女性は果して何者であらう？と後とで友人と話し合つた事だつた、父子？まさか——叔父姪？まさか——先生と生徒？……果然、翌日の夕刊に依つて正體は現はれた。

悲しむべし、而かも大切な女性を預つて居る教授ともある者が、學生達の模範として、學生達を世話すべき先生が、世話をされるのみたらず、カフエーに於て酒を呷り、衆人環視の裡に在つてあの醜態は何としたことか、よく世間では「教育家も人間だ」と同情的な言葉を以て、斯樣の事件を寬容しやうとする所謂わけ知りがある、然し自分は斷言したい、他から預つた大切な娘さんをカフエーに引張り出した上に、酒をすゝめ、その面前で醜態を演ずるが如きは、社會人としても醜陋下劣、眞に唾棄すべき者である、間島某の行爲は教育家たるが故に一層の非難糾彈に値すべきは勿論であるが、それ以上に社會人として葬るべき醜漢である

海◇外◇消◇息

八十三歳のエヂソン發明に沒頭
「人間は百まで生きる」
◇目下は人造ゴムの研究中◇

老來、發明に沒頭する發明王エヂソン翁は目下研究中の人造ゴムの發明が完成しても隱退せず、更に又別の發明に向つて精進すると記者團の問に答へた、八十三歳と云ふ高齡で發明に沒頭して身の老ゆるを知らないエヂソン翁は百歳まで健康で、まだまだ澤山の發明を仕上げる大望を抱いてゐるらしい、記者團との問答は左の如くである、

問「人造ゴムの實驗完了後隱退の御計畫ではありませんか」
答「否」
問「ゴムの次に何の發明か發見をなさる御計畫ですか」
答「分りません、然し殆んど完成に近づいて未だ完成しない古い實驗が一つ二つあります」
問「最も緊要なのはどの方面の發明や發見でせうか」
答「化學と物理學」
問「貴下の娛樂は？」
答「實驗すること」
問「貴下の成功の秘訣は？」
答「勉強と大望」
問「貴下が百歳まで生きると考へられる理由は？人は成年期までの少くとも五倍だけは生くべきでせうか」
答「大體の原則に於て」
問「若し物質界精神界で何でも望みのものが得られたら貴下の選ばれるものは？」
答「健康」

尙エヂソン氏が研究中の人造ゴムは既に成功の見込がつく所まで進んでゐる、最近ゴム質含有量の極めて高い灌木數種を發見し人造ゴム益々有望になつて來た、

餘りにも文學的な
ジヤツク、ロンドンの娘離緣さる

米國の文豪故ヂヤツク・ロンドンの愛孃ヂヨーンさんは加州大學ラヴ語の助教授チヤールス・マラマス氏の奧さんであるが・文豪の孃たるに恥ぢず頗る文學に通じ、且つ一廉の作者である、然るに今回夫君から離婚訴訟を起された、何うして斯くも立派な奧さんが夫君の嫌忌に觸れ、離婚訴訟までも起されるに至つたかといふに、その理由が亦頗る變つて居る、夫君マラマス助教授の主張によれば、ヂヨーンさんは父君の先蹤を追つて作家を志し、その「文學的な餘りに文學的な」點は、御菜を造つたり、家事を整理したり、夫君の身のまはりを世話したりする主婦たるに應しくないからといふにある

紅い夕陽

吉林省立通俗教育館長胡天民氏教育界の要人李光漢氏及醫師孫紹棠氏等出資で資本金二千五百元を以て城內尙儀街路西に吉林食堂を開業したが▲其の內部の組織は十四ケ條の規則を定め董事、監察、營業の各部長を置き總て御役所式といふ飯館子ではあるが▲それにしても毎日役所や學校の放課後飯屋子の番頭とは、支那でなくては見られない事かも知れぬと、市中の評判となつてゐる▲鴨綠江上流の支流中に鱒日魚と言ふ珍しい鮭鱒科の魚類が棲息してをり、朝鮮總督府水產試驗場鎭海養魚場では之が試育に腐心してゐる▲此の魚は鮭鱒にも劣らぬ珍味で眼の玉を冷したさに奧地の寒流中に游弋して居るものださうである、形は鮭鱒より稍小さく內地は無論世界各國にも其の類のない獨特の魚だといふ▲目下鎭海養魚場の藤本技手が出張して實地研究を行つてゐるが、他の水流中にも繁殖可能なものとすれば採卵して人工孵化法に依り一般に繁殖を獎勵する意嚮であると

マー新刊批評ー△

▲**安心生活**（富士川游述）世の宗教家で大乘佛教の眞諦を說く者は極めて稀である、眞實の宗教は過去または未來を說くものでなく唯吾々現實生活の上に働く念佛生活がそれであるとして、公にされた著述である、述者は佛教の要諦を十二章に分つて說き、釋尊の教えを各方面から自己の生活を基調として說いてゐる、富士川氏は言ふまでもなく醫博、文博の兩肩書を持ち社會衞生學の權威者として有名な人、識者に一讀を勸めたい（定價八十錢百十三頁神戶市六甲八幡大道、眞宗相愛協會發行）

當年大戰の覇者今何處？
活躍した勇將達
其の後の消息物語

カドルナ將軍に續いて
イタリー全軍の總指揮官

揮官となつた後繼者ヂヤーズ將軍もカ將軍と同時に一九二四年十一月四日、ヴイツトリア、ヴエネトの大捷の記念日に元帥に任ぜられたが、その後幾許もなく兩將相次いで逝去した、イタリー軍の總指揮ヂアーズ元帥、及び英軍の總帥ヘーグ元帥は何れも一八六一年の生れで、而も兩將軍共に一ケ月以內に逝去したのも奇と言ひ得よう

ベルギー軍の總指揮官
デーミユードの擁護者

ジヤツク將軍は一九二八年逝去した、オーストリア帝國參謀總長として、一九一八年果敢なるイタリー侵入を決行した將軍コンラツド・フオン・ヘツツエンドルフ男は、オーストリア隨一の戰術家として崇拜せられて居たが、將軍の死後早くも五ケ年を經過した、

敗軍の獨逸の將師達は

その生活力と長壽に於いて却て勝利者を凌いで居る、大戰の初め一氣にパリを衝き、佛軍をして將に城下の盟をさせようとしたフオン・クルツク將軍は、八十三歳の高齡で今尙壯者を凌ぐ元氣を見せ、好きな薔薇の栽培に平和な日を送つて居る、チユートン陸軍の「偉大な老翁」フオン・ヒンデンブルグ大統領も八十三歳將軍の率直な飾り氣のない態度、威容として犯すべからざる威容は將軍の忠誠と共に

復興途上に喘ぐ祖國へ

寶に戰敗ドイツの國寶である、ヒンデンブルグ將軍の懷刀、エリツヒ・ルーデンドルフ將軍は尙六十五歲壯者を凌ぐ舊日の如く壯である、フオッシユ元帥の逝去後、フランス軍の元老としてヨゼフ・ジヤツク・ツエザーレ・ジヨツフル、及びアンリー・フイリツプ・ペノニ・オメル・ヨセフ・ペターンの兩元帥を推すことには何人も異議がなからう

兩將星共に名の長いと

同樣、生命も長く、ジヨツフル元帥は去る一月滿七十八歲、ペターン提督は今月で七十四歲に達する、米軍の將帥は最早豫備役に編入されたが何れも健在だ、パーシング將軍はワシントンとパリとの間を往復し、ブラード將軍はニユーヨーク市に居住し國家安全聯盟の爲めに活動して居るハーボート將軍は米國ラヂオ會社の社長に納まり、ハンター・リゲツト將軍はサンフランシスコに住んでどれも[illegible]たるものである

（終）

圍碁は上達し易い
新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに觀えて却つて覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

東京市四谷區簞笥町九十五番地圍碁研精會（電話四谷二八一二）で今回發賣した六段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の置碁定石互先定石と其の變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳までも講義しある

定石をスツカリ習へば「鬼に金棒」で碁が强くなる資格が充分出來たのである、其上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方秘術がめいめい分けて講義してあるから初心者でも

本筋の此本につき研究されるなら一ケ月を出でずして初段以上の實力が獲得されるのである尙この外、名人大家の實戰解說詰碁、太閤碁、長生、缺眼活等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部（二冊）二百七十頁の

大册であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由、且つ記念の爲め質問券及郵便碁器一組を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

家庭とコドモ

人は死するに非ず自ら殺すなり
長生したい人は新鮮な空氣を十分吸へ

之は近くフランス醫學院の會員となつてから五十年の祝賀會を迎へんとするアレクザンドル・ケニオー博士の持論である、博士は今年九十八歳の高齢で七十五歳の時實際の醫術からは隱退したが爾來

一生の思出 として「人命の恒久性」なる一大著書の編纂に沒頭して居る。博士は曰く「人は死するに非ず自ら殺すなり」といふ格言があるが全く其の通りで人間は一般に肉類を食べ過ぎ果物や野菜を充分に攝取しない、之等も死期を早める原因に相違ないが最も重要なことは各人が呼吸を等閑にすることである、普通の人は呼吸をする時肺の中に一カート（約六合）或はそれ以下の空氣しか吸入れない、健康な人は肺臓に二カート（約一升二合）から四カート（約二升四合）の空氣を吸入るべきで、又

其の空氣は 新鮮なものでなければならない、不幸にして我々の住む都會の空氣はこの目的に適しないから人々は宜しく市外の山或は海岸に赴いて新鮮なる空氣を呼吸するやう努むべきであるとケニオー博士は此の深い呼吸をすることによつて人間の生命が百歳或は夫れ以上に延ばされ得ることを確信して居るが一方博士は猶ほ酒を用ふることに反對で榮養を増し消化を助けるものとして葡萄酒を推奬してゐる（パリ通信）

▲童詩▼

スズメ　大廣場校二年　内海清子

スズメガ
チユンチユン
ナイテキル
カアサンイナイカ
ドウシタカ
ハヤクオウチニ
オハイリヨ
ハヤクハイラナキア
テツポデドント
ウタレルヨ

いろ／＼の汚染抜き
御存じですか

◇醤油、味噌のしみは附いた時すぐ砂糖をすり込み、その上にアムモニア水を滴らして清水で洗へば白いものでもきれいになります乳のしみは水にアンモニア水を滴らして洗へば落ちます。

◇血のついた場合すぐならば水で落ちますが古くなつてしみになつたのは卵の白味と食鹽水とを等分に混ぜたものを塗り、それを洗へばよく落ちます。

◇汗のしみは苛性ソーダを薄くといて洗ひます、黄ばんで落ちなかつたらカルキで漂白します。尿のしみなら水の中へ硼酸を溶かしたものへ二三十分浸してから洗へばよろしい。

◇鐵錆のしみは微温湯に蓚酸溶液を溶かしたもので洗へばよろしいのですが、色の褪せ易いものには不向です、油は最初石油で洗ひ更に揮發油で拭いて乾かすのが一番よい方法です。

◇蠟、樹脂、ニス等のしみは酸化マグシウムに少量のベンヂンを加へて煉り、そのしみの上に塗り付けて乾いたらブラシで擦り落します。

◇赤や紫インクが木綿、麻等についた時には、水で濕してからカルキ一%溶液を塗り、暫くしてから更に鹽酸一%溶液を塗つた後を清水で洗ひます、若し絹物毛物の場合には三%の酸性亜硫酸ソーダと鹽酸一%溶液を用ひます。

大チヤンノモウジウガリ（100）
ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤン ハ ジドウシヤ ノ ウヘ カラ テツポウ ヲ カマヘヤウトスルト ドウシタコト カ カバ ハ スウーツト ミヅ ノ ナカ ニ フカク シヅンデ ソノアトノ シヅカナ ミヅ ノ ウヘ ニ オホキナ ワ ガ イクツモ イクツモ ヒロガリマシタ。「オヤ オヤ」ミナノ モノハ アツケニトラレテ キマス、

「ソノウチニ マタ カホ ヲ ダスダラウ」ミンナ ハ イキ ヲ コロシテ ジツト ミヅ ノ オモテ ヲ ナガメテキマシタガ イツマデ マツテモ スガタ ヲ アラハシマセン、ソノトキ ドウシタコトカ ジドウシヤノ ナカノ チンパンヂー ハ ナニカニ オドロイタヤウニ「ギヤツ」ト サケビゴエ ヲ アゲマシタ

誤れる愛
貝瀬謹吾

◆…◆ 先頃櫻の花の盛りなある夕方、某公園を散歩して居ました時、まだ幼い二人の女の子を伴れられた母御さんが手近な櫻の枝を折つて夫々お子さんにやつて居られるのを遥かに見うけました。父親の方もそばに居られましたが別におとめにもならなくお子様のよろこぶのをうれしそうに見て居られたやうです。

◆…◆ この母御のお子様方を愛せらるゝお氣持はよく分りますが、その爲され方はいかゞのものでせうか之はほんの一例ですが、兒童愛護と云ふことにから云ふ點の注意を要するのではないかと思ひます。

◆…◆ 昔から子供は親の鏡だと申します、本物と違つたものを鏡に寫す事は出來ません、しかも鏡に寫つたものを自分達とは異つたものゝやうにお考へになる方が多くあります、兒童を愛するのは自分達を愛するに始まると考へたいものと思ひます。

園藝 かほりのよいライラック

▽…英の「ライラック」佛の「リラ」支那の「文冠木」わが國の「花はしどい」は、花は小さいが澤山むらがつて咲くし、殊に薫が高いのでモダーンな花として喜ばれてゐます

▽…ライラックは支那に數種の野生があります、紫花、白花、紅花を帶びたものなど、歐米で珍重する種類は、大體滿蒙産の數種に改良を加へたものらしい、丈夫で能く殖えて庭植にもなれば促成にも使はれます

▽…冬は落葉するが、その葉は恰も桑のやうで然も風情があり、紫はしどいは殖え方が劣つてゐるが白花のものは毎年澤山にひこばえを出して五六年も養へば、相當大株になります、此ひこばえを分けて他の場所に植ゑれば矢張りまた分ひこばえが出ます

▽…樹齢の若いものは、毎年開花するに至らないが、五六年を經て先づ拇指ほどの太さに達して來ると、毎春櫻と時を同じうして開花します、促成には一尺位の鉢に植て十月頃フレームまたは溫室に入れると一二月に開花します

▽…大抵の土地に植て差支ないが、何れかといへば半日蔭で餘り乾き過ぎぬやうな場所が宜い、苗は秋落葉するのを待つて植替へればよいですが、都合によつては春の花が終つた後でもよろしい

▽…肥料は油粕、または人糞でもよく、成るべく薄めにして梅雨の頃に二三回も充分に施して置けば、殊に元氣よく育つものです、切花とするため、枝を切詰めたものは、次年の花を望まれぬから、豫じめその積りで幾株も養つておくがよろしい

新刊兒童教育書紹介

▲技能科研究（創刊號）教育春秋の改題創刊である、國民力の充實には教育に技能陶冶を重視しなければならないといふ趣旨の下に創刊されたものである、技能科に關する教育的考察、圖畫科の向上の方途、技能に於ける指導と學習との交錯その他（三十五錢、東京市麹町區富士見町技能研究會）

カメラ遍歴「大連放送局の巻」―その一―

近代科學の生み出した驚異的マジックのラヂオは今や地球上を悉く席巻し盡して近代人に取つてはなくてはならぬ文化施設の一つとなつた、現在日本の放送局としては東京のJOAK大阪のJOBK名古屋のJOCK仙臺のJOHK廣島のJOFK熊本のJOGK札幌のJOIK京城のJODK臺北のJFAK最近出來た金澤のJOJKそれに滿洲では大連のJQAKとがある

◆ 大連の放送局は内地の放送局に比べると栄養不良の赤ちゃん見たいなものだ、パワーも小さければ内容もまことに貧弱である、しかし在滿邦人の持つ唯一の放送局は今のところJQAKだけなのだから何とかして之を完全に育てゝ行かねばならない

◆◆ 漸く輝きを増した晩春の陽光が街路樹の萌芽に照り映える某日の午後カメラを携へて電話局内にある大連放送局に土屋放送部長を訪れる

記者　他に娯樂の少い沿線の人々はラヂオを唯一の慰安にしてゐるやうですが、東京や名古屋がよく聞えるのに、お膝元にある大連放送局の放送はさつぱり聞えないと言つてこぼしてゐますよ。

土屋　それを言はれると實に面目ない譯です、沿線でよく聞えないといふのはほんとうでせう、しかし結局はパワーの問題なんです、現在内地の各放送局で使用してゐるパワーは十キロですが、こゝのは僅かにその二十分の一の五百ワットなんですから問題になりません、勿論受信装置さえよければ沿線でもよく入らない事はないのですが、どうしても強力な他の電波が來るとそれに壓倒されて、こちらの放送が打ち消されてしまふんですつまり分離が困難なんです。

記者　どうです、こちらも内地の放送局に負けないやうにパワーを高めては

土屋　ところが、それは經費の問題で、パワーを變へやうとすれば装置を全部取替へなければならないことになりますから、おいそれとは行かないのです。

記者　結局當分は現状維持といふわけですね。

土屋　まあ今のところ仕方がありません、しかし滿洲に於ける唯一の放送局として將來はパワーを高め吉林、滿洲里、ハイラルと言つたやうな遠隔の地にある邦人に對してもラヂオによつて娯樂と趣味の慰安を與へ、或は時代に順應して現代文化の教化を受け得るやう努力したいと思つてゐます。

青山　從來ラヂオは娯樂方面に力を注いだ嫌がありますが、社會教化方面にもつと力を注ぐ必要がありますね。

土屋　勿論です、此の前「ラヂオの使命」と題して私の意見を御紙上に二回に亘つて發表しましたが、さうした教化的方面に力を注ぐと同時にラヂオを通して在滿邦人の生活を質的にも量的にも潤澤にして行きたいと大いに努力してゐるわけです。

寫眞說明　カット＝マイクロホーン　上＝放送局内の機械部　下＝講演の放送

探偵小説　女妖（87）

江戸川亂歩　横溝正史　作　伊藤幾久造　畫

古塔の老婆（七）

「小夏を頼みます。小夏を……」と言ふ婆さんの言葉に、二人は初めて氣がついた。役場の老人は急いで立上ると、最早氣味の惡い事も恐ろしい事も打忘れ、きよろ／＼と邊りを見まわした。

「あゝ、あんな所に……」

老人の指さすところを見れば、成程、柱のかげに一人の少女が打倒れてゐる。頸の周圍には青黒い痣がついて、眼は飛出しさうに見開かれてゐる。無殘な殺人鬼は、老婆を殺すだけではあきたらず、この可憐な少女までもその犧牲にしようとしたのだ。何といふ恐ろしい人鬼だらう。

浪子は戰く手で少女の胸に觸つてみた。幸ひな事には、少女はまだ死にきつてなかつた。かすかな温か味と、心臟の鼓動が傳はつた「生きてゐる！」

「まだ生きてゐますか」

老人はせわしく訊ねる。

「今ならまだ間に合ひます。人工呼吸をしてやつて下さい」

浪子は不慣れた役人を急がせてその要領を呑み込ませた。

その遣り方がよかつたのか、それともこの少女の運が强かつたのか、暫くすると少女はぽつかりと眼を見開いた。

彼女はまだ去りやらぬ恐怖に、脅えきつた眼できよと／＼と邊りを見廻はしてゐたが、突然、

「お婆ちゃん——、お婆ちゃん！——」

と火のつく樣に泣き出した。

「あゝ、いゝ子だ、いゝ子だ、さあお鈴さんが側にゐてやるから、泣くんぢやないよ。ほら、そんなに泣くと、此處に居る小母さんに笑はれるよ」

「ほんとに小夏ちゃんはいゝ子ね小母さんが抱つこしてあげますから泣くんぢやありませんよ」

少女は漸く泣きやんだ。

「え、お鈴さん、先刻お婆さんが言つた娘といふのは誰の事：？何だかその娘が婆さんを殺したといふやうな話だつたぢやないの？」

「あゝ、あのお鈴の事——」

老人は思はずそう叫ぶと、顏色を變へた。

「お鈴といふの？その娘さんは二十年前に家出をしたといふやうな事を言つたけれど本當かしら」

「本當ですとも。あの娘といふ奴は手のつけられん奴でな。若い時からとんだいたづら者で、家出をしたのが確か十七の時でしたらうか何でも巴里にゐる、叔母の安藤婆さんといふよくない女のところに轉くのだといふ話でしたが……」

「え、！安藤婆さん……」

浪子は思はず息を嚥み込んだ。安藤婆さんと言へば牛松の母、そしてあの疑問の死美人が殺されたのも、春巣街のその安藤婆さんの家ではなかつたか。

「さうです。安藤婆さんといふのは此處に殺されてゐるお利枝婆さんの妹で、これが又若い時から仲々大變な女——、お利枝婆さんの娘のお鈴も、その婆さんにそゝのかされて巴里へ出奔したんですが、間もなく安藤婆さんの娘と云ふ名目で、女優になつたといふ話でしたが、その後どうしましたか何でも滿洲の方へ逃けてゐるといふ話をきいた事もありましたが……」

意外！

この老役人の話によれば、あの春巣街の死美人は、お利枝婆さんの娘、そして安藤婆さんの姪といふ事になる。それにしても彼女は既にこの世の人ではないのだ。とすれば、お利枝婆さんが死ぬ間際に叫んだ、娘といふのは誰の事であらう。

秩父宮

溫泉に入らせられて御久々にお寛ぎ
戰蹟の御研究に御餘念なし
十一日湯崗子御泊

【湯崗子特電十一日發】得利寺の戰蹟御研究を終らせられた秩父宮殿下には十一日午後三時十分龍王廟の假停車場より特別列車に召され車中前後二回約一時間づゝ保々滿鐵地方部長を御相手に、保々氏が二荒伯を通じて獻上した同氏の著書のことよりお話が始まり、排日教材資料の解說を獻上して支那教育制度、滿鐵の支那人教育についての御下問にお答へした、また殿下には特に在滿邦人の狀態

滿洲事情 につき御關心あらせられて保々氏より日支關係奉天の政局について御質問があつた保々氏は殿下が平民的にわたらせられ對等の御言葉を賜り恐懼したその他支那の度量衡の御說明に御興味深く拜された、その間殿下には卓上に地圖を擴げさせられ三宅參謀長より車窓に展開する戰蹟につき御研究あらせられ陸大生としての御勉學に努めさせられた、かくて夕月かゝる千山の暮色を御遠望あらせられつゝ午後六時三十分湯崗子御着、驛よりアカシヤ並木の路を

對翠閣に 入らせられた、新築の洋館にて丹前に御召かへあつて直ちに溫泉につからせ御來滿以來始めて旅のお疲れを癒やさせられて御寛ぎ、女中頭川口タキと女中ハナは和食の御晩餐をお勸め申しお給仕の光榮に浴した、御夕飯後殿下には特に大連よりお呼寄せの御學友滿鐵社員成田正彥氏を召されて月の溫泉宿にくさぐさの御物語あり、更に陸大生として現地演習の御勉學に努めさせられた

十三日御日程

午前七時五十分遼陽驛御出發△同八時四十五分沙河驛御着、御徒步にて驛東南方堆土に御成、御講話三宅少將、香月少將、增田砲兵中佐△正午奉天驛御着、賜謁（第一ホーム貴賓室にて）△午後十二時十八分奉天神社御禮拜△同十二時廿六分忠靈塔御禮拜△同十二時卅二分御假泊所ヤマトホテル御着、御晝食（同所）△同二時同所に於て御講話森岡步兵少佐、高柳中將、高木步兵中佐、鈴木少將

御學友成田正彥氏の光榮

殿下の御學友で滿鐵商工課輸入貿易係の成田正彥氏は特に對翠閣の御部屋近くに宿泊したが氏は語る

學習院初等科時代からの御一緒で中等科一年生のとき殿下が幼年學校に進ませられるため、殿下とも十三名の別組に編入され二年まで御同窓、その後幼年學校で私は體が弱くて殿下とお別れしました、今回は去る八日に社員俱樂部でお目にかゝりましたが、御繁忙だつたので今夜ユツクリ拜謁を賜ります

御乘馬姿も御豐かに遼陽神社に御禮拜
夜は秩父宮を御中心に偕行社で
盛大な御招待宴

【遼陽特電十二日發】橋山の御研究を終らせられた宮殿下には午後四時首山驛を御發、滿洲最古の都城でロシヤ時代の三大驛にして今はわが陸軍の心臟である遼陽に同十六分御着、構內にて奉迎の有資格者に列立賜謁あり、驛貴賓室にて松井第十六師團長に單獨拜謁を賜り、山崎領事以下官民の

奉迎裡 に驛より御乘馬のお姿颯爽と遼陽神社に禮拜、同所で見坊地方事務所長の御說明にて遼陽の歷史を物語る、古色蒼然たる白塔を仰がせられて馬首を梅園町のクロパトキン將軍が司令部を置いたといふ師團長官舍前から西郊外の忠魂碑へとお成り、同五時すぎ偕行社の御假泊所に入らせられた、なほ同四十分より六時二十分まで有資格者の伺候、六時半より偕行社における松井師團長の

御招宴 に台臨遊ばされたが、松井師團長、寺內司令官、三宅參謀長、香月旅團長その他中村朝鮮軍參謀長らの陸軍將星が一堂に會し殿下を御中心に近來稀な盛宴であつた

コゝばかりは子供の世界
盛んだつた兒童デー

全滿的の兒童愛護デーが始められて既に六年、內地が漸く四回を重ねたるに比すれば、滿洲は二年の先鞭をつけたものであり、兒童愛護の運動は今や擧國一致的のものとなつて居るが、春秋二回、第十一回の兒童デーである、十一日は先づ午前中童話と映畫の會を協和會館に催し、非常な盛況をみたが午後も一時半より更に童話及映畫を續行した、若葉薰るすばらしい

好天氣 に午後は一段と子供達の心を浮き、眞に立錐の餘地なき迄に詰めかけ湧き返るやうな人氣で文字通りに子供の世界を現した、先づ滿鐵社會課員の挨拶に次ぎ、青山本社記者の童話——喰んひしぼうのべ子ちやんが電氣遊園に遠足してお腹を惡くする話は子供達を無性に嬉しがらせ、次いで映畫に移り、國際情報、水中の動物、千代紙細工黃金の花、漫畫猿取り、太郎さんの汽車、喜劇行方不明等があり、子供達は心行くばかりに樂んで近來にない盛況裡に同三時半閉會したが、夜は更に西部大連の兒童のために午後七時より大正小學校に於て、同樣

童話と 映畫の會を催すと共に、一方大連放送局に於ては兒童愛護の夕を催し、童謠、童話、講話にヴアイオリン、ピヤノ、マンドリンの獨奏、ソプラノ獨唱等を放送し、眞に次の時代を建設する兒童愛護にふさはしい一日を終つた

大連徵兵檢査成績

大連の徵兵檢査はこの五日から十一日まで一週間、關東軍司令部より高野中佐來連、松林小學校で執行されたが、檢査人員は普通七百四十名、現役志願六名、幹部候補生一名で檢査の結果、甲種合格百六十五名、現役志願二名、幹部候補生一名、第一乙種百五十名、現役志願一名、第二乙種百七十三名、現役志願二名、丙種二百廿六名、現役志願一名、丁種廿六名に決定された

わが海軍の精銳 大巡『高雄』進水す
きのふ橫須賀で華々しく
皇后宮の台臨を仰ぎ

【橫須賀十二日發電】我海軍の精銳大型巡洋艦高雄（一萬噸）の進水式は細雨降り濺ぐ十二日午後三時半より橫須賀軍港に於て皇后陛下臨御の下にいと華やかに擧行された、皇后陛下には御洋裝にて竹屋女官長御陪乘、隨員を從へさせられ午後一時宮城御出門、同十分東京驛御出發、二時三十分橫須賀驛御着式場に行啓、御先着の秩父宮妃、閑院元帥宮その他各皇族殿下と御對面、濱口首相以下各親任官、大角司令長官等に拜謁仰せつけられ大角長官の御先導にて工廠內の式場に台臨進水式を擧はせられた、藤田工廠長の手で纜を切り見事に進水するや陛下にはいとも御滿足の御樣子に拜せられ三萬の參觀人は萬歲を連呼した、陛下には便殿で御小憩のうへ午後四時十分工廠御出門、四時二十分橫須賀御發、同五時四十五分東京驛御着、御機嫌麗しく御還啓遊ばされた

わが國最初のグライダー
試驗飛行に見事成功

【所澤十二日發電】グライダークラブを組織計畫中の元海軍機關少佐織部鐵吉氏の練習型グライダー試驗飛行は十一日朝片岡一等操縱士操縱の下に所澤飛行場で見事な飛行振りを示し我國最初の「發動機の無い飛行機」として多大の成功を收めた即ち滑走始動は「護謨彈き式」で十餘名の人夫が引ッ張つた護謨繩が片岡氏の合圖で繫留線を外れるやグライダーは一、二米突滑走の後

浮上り 悠々滑翔して前方に着陸した、斯くて午後に亘つて四回の試驗飛行をなした結果遂に航續八秒、高度十米突、距離八十米突の日本最初のレコードを示した、グライダーは飛行機と異り爆音もなく輕快なもので操縱も簡單でドイツ等では既に女學生間にまでスポーツとして持囃されてゐるもので我國にもスポーツ用として持囃されるものと期待されてゐる

五A—四で早大敗る
對立教二回戰

【東京十一日發電】早立野球第二回戰は十一日午後三時より神宮球場に早大先攻で開始、左の如く五對四で立教快勝すバツテリー早大（松木、伊達、山田）立教（繩岡、百瀨）

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早大	0	1	2	0	0	0	0	1	0	4
立教	0	3	0	0	0	0	0	2	0A	5A

永平寺第二世に國師號を賜ふ

【東京十二日發電】畏き邊では越前曹洞宗大本山永平寺第二世孤雲懷奘六百五十年大遠忌法會に際し左の通り國師號宣下の御沙汰があつた

孤雲懷奘　道光普照國師

昭和五年五月十二日

よつて永平寺北野管長代理事務局總監栗木智堂師は、十二日午前十時宮內省に出頭、一木宮相より御沙汰書を拜受した

稀有の殺人鬼
富士郎起訴

【東京十二日發電】稀有の殺人魔として警視廳で取調中の弟並に松澤の老婆殺犯人谷口富士郎（二九）及弟新三郎（一九）の兩名は去る十日一件書類を檢事局に送附された、富士郎は十二日東京檢事局に送致され佐藤檢事の取調のうへ強盜殺人並に死體遺棄罪として直ちに起訴市ケ谷刑務所に收容した、なほ新三郎は精神鑑定のうへ狂人でないといふ事になれば死體遺棄の共同正犯としての取扱を受けることになるであらうと

宗教講演

日本ホーリネス教會監督中田重治氏は鮮滿巡講の途十三日安東縣着、十四日まで滯在、十五日、十六日奉天、十七、十八日撫順、十九日遼陽、二十日大連の豫定で來滿、各地ホーリネス教會で特別講演會を開催、一般の來聽を歡迎すると

秩父宮の御動靜を記念記錄に編纂
永久に御高德をお慕ひするため
關東廳で材料を蒐集

在滿二十萬の同胞が心からなる御歡迎裡にわれ等が秩父宮殿下には恙なく日々の御豫定を遂げさせられつゝあるが、關東廳では宮殿下を奉迎して在滿同胞が擧つて感激の頂點に到つたこの劃期的熱誠を以て永久に殿下の御高德を欽慕せしむる目的のもとに全滿各地に於ける殿下の御動靜を記念記錄に編纂することゝなつたが右記念記錄は菊判の體裁にて記錄約八十頁、寫眞約二十葉を以て編纂の豫定で記事の大要は殿下の各地に於ける御親閱の大要、在滿各地邦人の奉迎開催事項大要、殿下の御日程と御事項の大要と寫眞を採錄して如實に現はし、永久に殘る好個の記念記錄とする豫定で、目下學務課に命じて記事寫眞の蒐集中であると

◇藤の花まつ盛り＝大廣場にて

遠征の南滿工專 旅順工大に敗る
接戰の後廿一—十四で

滿洲ラグビー蹴球協會發表の昭和五年度の新スケヂユールのトツプを切つた旅順工大對南滿工專のラグビー試合は十一日午後二時より渡邊（主審）松本、栗林（線審）三氏審判の下に旅順グラウンドに於て擧行されたが、工大祭のため人出多く試合も非常な接戰を續け遂に工專軍は二十一對十四で旅順工大に敗れた經過左の如し

工大21 ｛13—6／8—8｝ 14工專

前半 工大トスに勝ち風上（プール側）に陣し工專キツク、オフ▲工專直に二十五碼內に攻入りしも四分工大TBラインの活躍によりハーフラインまで盛り返へす五分工大初めて二十五碼內に入り壓迫せしもドロツプ、アウトとなり、七分工大FWドリブルでチヤンスと見えしも成らず、八分ハーフライン附近より工大FWドリブルを續けて二十五ヤード內に入りルーズとなる宮田球を得單身馳せポスト直下にトライ小林のゴール成り、工大先づ得點す▲十分工大二十五碼內に入るFWドリブルとTBパスで再びチヤンスと見えしも工專TBのデイフエンスよく成らず壓迫を續く十三分漸く中央ポストスルーズより太田松岡に渡り左クラツグ、ポスト中間にトライゴール成らず▲十六分工專右フラツグ附近まで攻め入りしも成らず漸くルーズの球を高須得もぐつてトライ藤島のゴール成らず▲二十分工大二十五碼內に攻入り二十三分太田松岡と渡り左フラツグ附近まで攻入り大澤もぐつてトライ小林のゴール成る▲二十六分工大再び二十五碼內に攻入り壓迫を續ける二十八分工專FWの強引で挽回右フラツグ附近で小競台ふもドロツプ、アウトと成り後二十五碼ライン附近のルーズ中より岩田球を得てパントして中村之を得て右フラツグ寄にトライゴール成らずそのまゝハーフタイムとなる

後半 五分工專二十五碼內に攻入り壓迫を續く九分工大の攻擊物凄くハーフライン附近まで盛返へされ、左よりTBとパスされ太田のパントを松岡とり長驅約五十碼ポスト直下にトライ小林のゴール成る▲十三分太田、松岡と渡り太田再び左フラツク寄りにトライ、ゴール成らず▲二十分工專二十五碼內に攻入りチヤンスと見えしも工大FWのドリブルでもり返へされ漸く二十二分中央ルーズより工專ボールを得FWドリブル後細田ポスト左寄りにトライ藤島のゴール成る▲三十二分工大二十五碼內でオフサイドを得小林ゴールをねらひしもポストにあたりFW TBの連絡よく工專もり返へし二十八分二十五碼內ライン、アウトの球を高須得ダズルよろしく左フラツグポスト中間にトライ藤島のゴール成り▲後工專壓迫を續けながらタイムアツプとなる

（工・專）　FW　HB　TB　FB
村山田崎村瀨宅山田　田島田村
龍中絹橫宮中高三西吉奧細藤岩（淺

（工・大）
田田內川島原澤井中谷岡田田川林
岡津木黑秀關大石田長松太宮水小

奉天東萊銀號に自動車強盜
一名を射殺、一名就縛

【奉天特電十一日發】十一日午後四時五十分ごろ柳町東萊銀號に二人組の自動車強盜押入り拳銃を突きつけて店員を脅迫中、自動車は賊を置きざりにして逃走したが、急報に接した我奉天警察署では直ちにこれが逮捕に向ひしも賊は最寄りの朝鮮人方に逃げ込み同家鮮人一名を即死せしめた、我官憲では鮮人を即死せしめた賊を同家內にて射殺し他の一名は逃走中を支那官憲の手によつて逮捕され犯人は直ちに日本官憲に引渡され目下嚴重取調中である、而してこの二人組強盜は最近頻發する自動車強盜の片割れではないかと睨まれてゐる

夕張登座燒け
三名燒死す

【夕張十二日發電】十二日午前二時四十分北海道夕張町本町三丁目劇場登座より發火し三階建二百四十坪の同劇場を全燒し午前四時鎭火した、附近は郵便局、病院等あり夕張町目拔きの個所で大混雜を呈したがその際同座にゐた夕張炭坑登役登座支配人松本藤吉（五五）同人妻トメ（四四）中村茂（七）の三名は燒死し興行中の俳優數名負傷した

齊克線の列車盛んに顚覆

齊克線では去る四月三十日寧年、富海間で混合列車が顚覆し貨車四輛を大破、線路は直ちに復舊せしめ更に本月七日同箇所でまたくく混合列車の顚覆を繰返した、原因は同線は結氷中に工事したゝめ枕木の上に軌條を並べたゞけでバラス等も入れられてなかつた關係から、解氷後地盤が緩みこの始末を演じたのだと、人畜の死傷はなかつたが、損害は相當多額に上る見込である、尚目下舊工事を急いでゐるが當分開通の見込はないと

出場選手の宿泊準備
既に充分整ふ

【東京十一日發電】極東選手權大會出場の日支比三國選手約五百名の宿舍に當られる日本青年館では既に着々準備を整へ、來る十五日を以て一般の宿泊を斷る事になつて居る、一、二階は支那チーム、三階は比島、四階が日本チームで既に四階には去る六日から排球チームが合宿し外苑相撲場の新設コートで連日猛練習を重ね、十一日からは蹴球チームも宿泊して競技場で最後の練習を試み、極東大會氣分は日增にこまやかになつて來る、一、二階には常備の寢臺四十の外に輕便寢臺五十臺を入れ三階には寢臺二十の外に和室に疊蒲團を重ね急造寢臺としたものを用ひる事になつて居る、寢具用毛布一千餘枚はサツパリと洗濯され珍客の到來を待つて居る、各階共に卓上電話數本を增設の爲め室內線の工事中である食事は全部他から定價請負特に比支兩チームのために支那人コツク數名を雇ひ支那料理を提供する事とし、日本選手には日本食を作る事になつて居り、分量獻立は三國選手が滿足する樣注意するとの事である

鶴田、桑重兩畫伯作品展

太平洋畫會の幹部、帝展の常連にして最近迄本紙連載小說三上於菟吉氏の「戀と地獄」の挿畫に清新味と氣品に充てる手法を示せる知名の肖像畫家日本美術學校教授鶴田吾郎氏が今回露、佛へ洋行の途次來連を機とし同じく太平洋畫會の幹部にして目下滯連中の桑重儀一氏と協同にて田中大連市長、大藏滿鐵理事、櫻井遞信局長、小日山直登、貝瀨謹吾、今井章次、松島鑑、村井啓太郎、丘襄二、安田柾、水谷秀雄、高柳本社長の諸氏後援の下に來る十八日より四日間三越吳服店三階に於て兩畫伯會心の作品百餘點を以て畫展を開く由

乘松藥劑大佐死去

【富山十二日發電】元富山藥學專門學校長海軍藥劑大佐乘松和義氏は十一日早朝自宅で死去した、診斷の結果は常備の心臟藥を過つて多量に服用したものだと發表されたが、專門家だけに何にか複雜な原因があるのでは無いかといはれて居る

句會と俳畫の夕

大連俳句會十五日例會は午後七時より「初夏、徵兵檢査」各二句持寄にて山縣通滿洲土木建築業協會樓上に開催するが當夜は目下滯連中にて近く三越支店にて俳畫展覽會を催される澁邊有巢畫伯が句會氣分を味はふべく列席され特に席上の句を畫題として揮毫し互選高點者數名に頒つことになつてゐると因みに會費金二十錢

三吉積罪物語

大庭武年作　淺枝次朗畫

（一〇）

大慨ある親と、主人とを捨たお妙と三吉とは、その夜の中に北堀江の浪速屋お出入りの或る呉服商人の家に走つた。その家の主人は日頃三吉とは親しい間柄であつたからだつた。が、戀人達にとつて蜜のやうに甘い陶醉の日は僅か二三日ではかなくも破られた。お妙は三吉の信じた此の家の主人の裏切りで、浪速屋の追手の者に連れ歸へされて了つた。そして世間體、お妙を連れ出した三吉は、二度と浪速屋の閾を踏む事の出來ない身になつた。

お妙と三吉との交渉はパッタリそれで斷たれた。雨の日も風の日も哀れに身を浮浪人の如きあさましさに落して了つた三吉は、それでもお妙の事を忘れる事が出來ずに、浪速屋の裏塀のあたりをうろついた。少しでもいゝからお妙の謦咳に接する事は出來ないものかとそれのみ樂しみにしてゐたが、それはいつまでも達せられない希みだつた。

――そのうちに秋が來た。黄ばんだ落葉がはらはらと、失意と貧困の末に遂に胸に病を得た三吉の寂しい眼の前に散つた。世の中に一切の光明を見失つて了ふと、三吉は忽然と過去に犯した自分の罪に惱まされ始めた。

「自訴――それとも自殺」三吉は病床の中で幾度かそれを考へ迷つた。

その頃三吉は風の便りに浪速屋の娘が愈々嫁入りする噂を聞いた。三吉は病みほゝけた顔に寂しい微笑を浮べた。

が、それから暫くすると噂はより明瞭に三吉の耳に傳はつてきた――お妙は片岡孫三郎のもとに輿入れすると言ふのだつた。

三吉はそれを聞くと愕然とした。

三吉は、最早お妙と自分との悲しい戀は、此の世に於ては緣なきものと思つて諦めてゐた。せめてあのみぢめな現狀持の身に、暫くでも愉しく平和にあえかな夢を結ばせてもらえた事だけでも、身にあまる倖だつたと思つてゐた。が、それでもまだお妙が孫三郎の手に渡す事だけは、自分のお妙に抱く純情が許さなかつた。あのやうな惡者の手からは、可憐な小雀は絶對に守らなければならないと思つた。

――ある日、三吉は土佐堀の汚い裏屋を出て、痛々しい迄の足どりで秋の日射のなゝめにさす中をぢつと何事か考へ乍ら歩いて行つた。

彼はとつて置きの最後の手段を愈々とる事に決心したのだつた。彼の懐には一本の匕首がしのばせてある。彼は先づ片岡孫三郎に面接して、武士らしい自決を促さうと思つた。そこであく迄きかねばその命を我手で奪はうと思つたのだつた。

三吉は既に自身の命は捨てゐた。多くの罪を積ね積ねしてきた身のこの上生きる迷ひ氣をなく、また胸を病む身では生き永らへても既に幾何の命數も許されてゐない事を知つてゐた。彼はそうした殘餘の、すべての生命の雫をふるひ盡して、愛するお妙の身の安全を計り、そして自身は安らかに此の世に別れを告げたいと思つた。この一期の氣魄をかけた孫三郎との勝負は、三吉には十分に成算があつた。――

――三吉はふと足を止めて傍らを見た。堀端に沿ふた柳の木が枯れた枝を寂しげに垂らしてゐる。そしてその下では小さな荷足船に人足が陸から小砂利を積み込んでゐる。ざざざと音からあけられる小石の中のいくつかは、ぼちやん！とさびた小さな音をたてゝ秋の水を映した河水の中に沈んでゆく……

「あゝ――」三吉はそれに見とれた。

「俺は――俺は、あの水の中に沈んでゆく石ころなんだ。いくら浮びあがらうと焦慮つても、到底浮びあがる事は出來ないあの石ころなんだ。生きてゐる限り俺は――あの石のやうにどん／＼沈んでゆくのだ……」

――三吉は懐の中で腕を組乍ら考へた。彼の眼には過去の全生活が再び髣髴と、まはり燈籠の繪を見るやうに次から次へ浮んできた――どれもこれもそれは陰慘な苦澁に滿ちた影のみの連續だつた。

「俺はどうして父無し子に生れなければならなかつたのだ？　俺はどうしてあぶれ者に育たなければならなかつたのだ？　俺はどうして堅氣なんぞにならうとしなければならなかつたのだ？」――三吉は自分自身を地上にたゝきつけたいやうな憤激に襲はれた。運命はあらゆる場合に彼を道化た踊に導いてゐた。

「六藏に逢はなんだら！　それともお關に逢はなんだら！　自分はあのまゝ明るく暮してゆけたらうに――それとも平助があの事を自分に打ちあけなかつたら！　又あの際にあんな事を叫ばなかつたら！　自分はあの善良な親友を失はずに或ひは愉快に海の上で働き續けただらう――否、雨の晩に自分が殺されかへつて侍の口から呪はれた片岡孫三郎の名を聞かなかつたなら戀人を失つても實直な浪速屋の番頭として、寂しい乍ら希望ある將來を持ち得た事だつたらう」……

次朗

滿日勝繼聯珠（十四）

中央聯珠社大連支部第一次戰譜

第六回（その二）

先番　高橋桂山

井口珠醫

△七桂籤定打三號嵐月

【四段井村永治講評】

黑（七）判斷に苦しむ。何故（十）の王位を占めて覇業を就さぬか

黑（十）と組むは必勝の珠型であるのものは先着者の採るべき手段でない。白（八）直ちに「イ」と眠迫すべきである。圖の如く今引いておかねばならぬと云ふ場合ではない。引いたが爲めに反つて黑（九）の一珠を増さしめるのは惡い。黑（九）は方向を誤つて居る。何故黑（七）を援ける意味で反對の「ロ」を止めぬか。「八」の三々焦點は問題ではない。黑（十一）と引いて了へば味もない「二」に據つて白の顚接を待つべきであらう。

新刊紹介

▲大衆時代（五月號）失業の根本的原因（河上肇）早慶いづれが勝つか（閑球狂）等（定價卅錢東京千駄ケ谷原宿其社發行）

▲實業界（五月號）客として店への注文（中村博士）買ひよき店買ひにくい店等（井浦仙太郎）等（定價四十錢東京麹町平河町六其社）

▲明德論壇（五月三周年記念號）新支那の舞踊（大林一之）死生の打破（中島氣峰）等（定價十錢東京芝田村町明德會出版部發行）

▲女醫界（二〇六號）新らしく進出する女性へ（吉岡彌生）等（定價卅錢東京麹町飯田町四至誠會發行）

▲ブラヂル（五月號）海外發展は青年の使命（高橋守雄）世界的偉人出でよ（田付七太）等（定價五十錢神戸市海岸通一日伯協會發行）

▲唱歌と遊戲の研究（創刊號）可愛い正しい遊戲と唱歌の宣傳のための雜誌「紅雀」（小林愛雄）明日の教育舞踊（井上徳雄）等（定價五十錢東京神田淡路町二京文社發行）

▲日支（五月號）倫敦協定の成立と日支の關係（末木儀太郎）等（定價卅錢東京麹町飯田町三日支問題研究所發行）

▲プロレタリア科學（五月號）第三期の諸問題（高山洋吉）消費組合運動の……と（森一郎）等（定價四十錢東京市外中野町中野其研究所發行）